

一般講演（口頭）プログラム

著者が9名以上の講演は、紙面の都合上9番目以下の著者を省略させていただきます。全著者名は要旨集の要旨を参照して下さい。

● 第1日 3月20日(日) 午前(9:30-12:30)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	ゲノム・データベース	窒素代謝・栄養代謝	遺伝・生殖	発生・分化
9:30	1aA01 網羅的遺伝子発現解析によるオイル産生緑藻ボトリオコッカスにおけるオイル生合成機構の解明 五百城幹彦 ¹ , 馬場将人 ² , 白岩善博 ³ , 渡邊信 ² , 中嶋信美 ¹ (1国立環境研, 2筑波大・院・生命環境科学)	1aB01 東海丘陵要素トウカイコモウセンゴケとその両親種の硝酸同化系遺伝子の解析 豊田歩 ¹ , 上坂一馬 ² , 上野薫 ¹ , 南基泰 ¹ , 小保達男 ² , 井原邦夫 ³ , 小田原卓郎 ⁴ , 那須守 ⁴ 他 (1中部大・院・応用生物学, 2名古屋大・院・生命農学, 3名古屋大・院・理学, 4清水建設(株)技術研究所)	1aC01 重複遺伝子群AtLURE1による花粉管誘引メカニズムの解明 武内秀憲 ¹ , 東山哲也 ^{1,2} (1名大・院・理, 2JST・さきがけ)	1aD01 Class-C MADS-box転写因子のキメラリプレッサーと誘導型発現抑制システムを用いた八重アサガオの作出 小野公代 ¹ , 大関悠子 ¹ , 川崎真澄 ¹ , 鎌田博 ¹ , 光田展隆 ² , 高木優 ² , 小野道之 ¹ (1筑波大・遺実セ, 2産総研・生物プロセス研究部門)
9:45	1aA02 イネ転写因子キメラリプレッサー過剰発現イネ系統の網羅的表現型解析 石塚徹 ¹ , 瀧口裕子 ¹ , 安田奈保美 ¹ , 佐藤和人 ² , 松井恭子 ^{1,2} , 植田(間山)智子 ³ , 飯田(岡田)恵子 ³ , 堀川明彦 ³ 他 (1産総研・生物プロセス, 2(株)グリーンソニア, 3生物研・ゲノムリソース)	1aB02 窒素炭素バランス応答機構におけるBTタンパク質の役割の解析 長澤祐樹 ¹ , 加藤祐樹 ¹ , 小西美穂子 ¹ , 石田哲也 ^{1,2} , 藤原徹 ¹ , 柳澤修一 ^{1,2} (1東大院・農学・生命科学, 2JST・CREST)	1aC02 ライブイメージングで明らかにした重複受精における配偶体細胞のダイナミクス 浜村有希 ¹ , 齊藤知恵子 ² , 金岡雅浩 ¹ , 佐々木成江 ¹ , 中野明彦 ^{2,3} , 東山哲也 ^{1,4} (1名大院・理・生命理学, 2理研・中野生体膜, 3東大院・理・生物科学, 4JST・さきがけ)	1aD02 野生イネの遺伝的背景における栽培イネの非脱粒性遺伝子の効果 石川亮, Than Myint Htun, 山崎将紀, Pham Thien Thanh, 石井尊生 (神戸大・農学研究科)
10:00	1aA03 アフリカ栽培イネ (<i>Oryza glaberrima</i>) のゲノム配列決定と配列比較解析 伊藤剛 ¹ , 坂井寛章 ¹ , 田中剛 ¹ , 伊川浩司 ² , 沼寿隆 ¹ , 松本隆 ¹ , 佐々木卓治 ¹ (1農業生物資源研・基盤, 2農林水産先端技研・第1)	1aB03 定常的窒素不足状態に曝されたシロイヌナズナの生育に対する高CO ₂ 環境の影響 高谷信之 ¹ , 森万里江 ¹ , 木羽隆敏 ² , 前田真一 ¹ , 小保達男 ¹ (1名大院・生命農, 2理研・PSC)	1aC03 トレニア花粉管における誘引物質LUREsの受容機構の解析 奥田哲弘 ¹ , 後藤宏旭 ¹ , 佐々木成江 ¹ , 東山哲也 ^{1,2} (1名古屋大院・理, 2JST・さきがけ)	1aD03 MERISTEM DISORGANIZATION1 (MDO1) 遺伝子は胚発生能力を持つ配偶子の形成に必要である 中上朋美, 上口智治 (名古屋大学生物機能開発利用センター)
10:15	1aA04 次世代シーケンサーを用いたイネミュータントパネル系統のソマクロナルバリエーションの点変異スペクトラム解析 宮尾安藝雄 ¹ , 中込マコ ¹ , 大沼貴子 ¹ , 山形晴美 ³ , 金森裕之 ³ , 伊川浩司 ³ , 高橋章 ² , 松本隆 ¹ 他 (1生物研・基盤, 2生物研・植物, 3STAFF研)	1aB04 海洋性ラン藻の亜硝酸イオン輸送体の構造と機能の解析 前田真一 ¹ , 村上明男 ² , 伊藤寿 ³ , 田中歩 ³ , 小保達男 ¹ (1名古屋大・生命農, 2神戸大・内海城環境教育研究センター, 3北海道大・低温研)	1aC04 花粉管誘引物質の種間多様性とその機能 河野直, 東山哲也, 金岡雅浩 (名大・院理・生命)	1aD04 Molecular genetic characterization of <i>dpd2</i> , a mutant defective in pollen organelle DNA degradation Lay Yin Tang, Wataru Sakamoto (Okayama Univ.)
10:30	1aA05 マイクログゲノム配列解説 青木孝 ¹ , 長崎英樹 ² , 神沼英里 ³ , 須田邦裕 ¹ , 川村慎吾 ³ , 矢野健太郎 ³ , 辰本将司 ³ , 水口洋平 ² 他 (1かずさDNA研, 2国立遺伝学研究所, 3明治大・農)	1aB05 ラン藻における硝酸同化系の制御機構の解析 大慶慶丈 ¹ , 高谷信之 ¹ , 愛知真木子 ² , 前田真一 ¹ , 小保達男 ¹ (1名大院・生命農, 2中部大・応用生物)	1aC05 受精を完了した後も胚珠が花粉管を誘引してしまうシロイヌナズナ多精拒否変異体の解析 丸山大輔 ¹ , 笠原竜四郎 ¹ , 風間裕介 ¹ , 阿部知子 ³ , 東山哲也 ^{1,2} (1名大・院・理, 2JST・さきがけ, 3理研・仁科センター)	1aD05 シロイヌナズナ花粉形成時における低温の影響 八木橋奈央 ¹ , 阪田忠 ¹ , 佐藤修正 ^{1,2} , 東谷篤志 ¹ (1東北大・院・生命, 2かずさDNA研究所)
10:45	1aA06 ABA代謝およびシグナルパスウェイに関係する遺伝子群の起源と進化 花田耕介 ^{1,2} , 長谷武志 ¹ , 豊田哲郎 ³ , 篠崎一雄 ¹ , 岡本昌憲 ³ (1理研・PSC, 2理研・BASE, 3Department of Botany and Plant Sciences, University of California)	1aB06 低窒素条件において発現誘導される高親和性硝酸イオン輸送体遺伝子 <i>AtNRT2.4</i> の機能解析 木羽隆敏 ¹ , Ana-Belen Feria-Bourrelrier ² , Anthony J Miller ³ , Anne Krapp ² , 榎原均 ¹ (1理研・植物科学研究センター, 2INRA Versailles, 3Rothamsted Research)	1aC06 雌性不稔変異体 <i>g21</i> により見出された植物受精における稔性回復機能の解析 笠原竜四郎 ¹ , 丸山大輔 ¹ , 浜村有希 ¹ , 榎原卓 ¹ , 東山哲也 ^{1,2} (1名大・院・理, 2JST・さきがけ)	1aD06 イネ低温障害において、ジベレリンは耐性的な役割を担う 津長雄太 ¹ , 阪田忠 ¹ , 松岡信 ² , 川岸万紀子 ³ , 渡辺正夫 ¹ , 東谷篤志 ¹ (1東北大・院・生命科学, 2名大・生物機能利用研究センター, 3農研機構・作物研)
11:00	1aA07 遺伝子間隙に存在する short open reading frameの機能解析 樋口美栄子, 吉積毅, 花田耕介, 見玉豊, 清水みなみ, 堀井陽子, 川島美香, 松井敬子他 (理研PSC)	1aB07 イネに存在する2種類のNADH-グルタミン酸合成酵素は窒素の利用と生産性に異なった影響を与える 田村亘, 渡邊英生, 日高佑典, 豊川綏子, 田淵真由美, 小島創一, 早川俊彦, 山谷知行 (東北大・農)	1aC07 イネ雌雄配偶子および受精卵のトランスクリプトーム解析 安彦真文, 岡本龍史 (首都大院・理工・生命科学)	1aD07 シロイヌナズナのボレンコートタンパク質EXL4/6とGRP17のタペート細胞での局在部位と花粉表面への移行およびその機能の解明 恒川苑実 ¹ , 鈴木俊哉 ¹ , 佐々路佳 ¹ , 肥塚千恵 ² , 今村順 ² , 中村研三 ¹ , 石黒澄衛 ¹ (1名大院・生命農, 2玉川大・農)
11:15	1aA08 時系列蛍光像からのオルガネラの自動分類と分布領域の推定法の開発 杉本夏磨 ¹ , 上田晴子 ² , 西村いくこ ² , 馳澤盛一郎 ^{1,3} (1東京大・院新領域, 2京都市大・院理, 3JST先端計測)	1aB08 ACTドメインを有する新規プロテインキナーゼ様タンパク質(OsACTPKI)遺伝子破壊イネの根におけるアンモニウム吸収・同化谷合彩子 ¹ , 澤勇己 ¹ , 小原実広 ² , 吉成晃 ¹ , 小島創一 ¹ , 山谷知行 ¹ , 早川俊彦 ¹ (1東北大・院・農, 2国際農研・生物資源)	1aC08 イネ卵細胞膜上における配偶子融合領域と受精卵の自律的細胞内極性形成 岡本龍史, 佐藤明子, 中島啓介 (首都大院・理工・生命科学)	1aD08 開花直前のつぼみの花糸で特異的な発現を示すシロイヌナズナ <i>DADI</i> 遺伝子のプロモーター解析 川瀬敦嗣, 中野加奈子, 境あゆち, 杉浦明香, 石井礼子, 村田聡子, 中村研三, 石黒澄衛 (名大院・生命農・生物化学)
11:30	1aA09 多条件シロイヌナズナRNA-seqデータの階層的相関関係に基づくトランスクリプトームダイナミクスの数理モデル構築 川口修治 ¹ , 飯田慶 ¹ , 松井章浩 ² , 原田えりみ ¹ , 関原明 ¹ , 豊田哲郎 ¹ (1理研・生命情報基盤研究部門, 2理研・植物科学研究センター)	1aB09 インペルターゼのプラスナドシグナリングへの関与 丸田隆典 ¹ , 磯田桃子 ² , 橋本ゆみこ ² , 大島久美 ¹ , 多瀬知樹 ¹ , 田茂井政宏 ^{1,2} , 重岡成 ^{1,2} (1CREST, JST, 2近畿大・農・バイオ)	1aC09 イネNHEJ機構の抑制がT-DNAのランダム挿入と相同組換え効率に及ぼす影響 横井彩子 ¹ , 野中聡子 ^{1,2} , 雑賀啓明 ¹ , 刑部敬史 ¹ , 土岐精一 ^{1,3} (1生物研・植物科学, 2(現)筑波大・遺伝子実験センター, 3横浜市大・木原生研)	1aD09 花粉エキシコン構造の形成に関わるシロイヌナズナ <i>KAONASHI4</i> 遺伝子の機能解析 鈴木俊哉 ¹ , 松岡健 ² , 中村研三 ¹ , 石黒澄衛 ¹ (名大院・生命農, 2九大・農)

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
成長制御	細胞周期・細胞骨格	オルガネラ	酵素・タンパク質	
<p>1aE01 シロイヌナズナの根において細胞膜プロトンポンプ活性が低下した突然変異株の単離 井上晋一郎, 木下俊則 (名古屋大・理)</p>	<p>1aF01 イネ無胚乳変異原因遺伝子 <i>ENL1</i> は SNF2 ヘリカーゼ様タンパク質をコードする 加藤大和¹, 原睦美¹, 佐藤豊², 北野英己¹, 長戸康郎³, 石川亮³, 木下哲⁴, 武田真¹他¹(名大・生物機能, ²名大院・生命農学, ³東大院・農学生命科学, ⁴奈良先端・バイオ, ⁵神戸大院・農学)</p>	<p>1aG01 緑藻クラミドモナスの生殖プログラム開始因子 <i>Gsp1</i> はイノシトールモノフォスファターゼと協調して母性遺伝を制御する 西村芳樹^{1,2,3}, 鹿内利治¹, 中村宗一⁴, 川合(山田)真紀^{3,5}, 内宮博文^{3,5} (京大・理, ²さきがけ・JST, ³東大・分生研, ⁴琉球大・理, ⁵埼大・理工)</p>	<p>1aH01 【演題取り消し】</p>	9:30
<p>1aE02 オーキシンによるシロイヌナズナ胚軸伸長促進機構の解析 高橋宏二, 木下俊則 (名古屋大・院理・生命理学)</p>	<p>1aF02 ヒメツリガネゴケ原糸体の細胞周期に伴う核と葉緑体の挙動 田島直幸, 関根康介, 森山崇, 佐藤直樹 (東京大・院・総合文化)</p>	<p>1aG02 コウジカビ核マトリックスタンパク質の解析 富田朝美, 野村港二 (筑波大院・生命環境)</p>	<p>1aH02 CDPK/CPK-SnRK と CBL の膜移行シグナルとなる脂質修飾の解析 武藤潤¹, 佐藤陽子¹, 小林(田淵)真由美¹, 安藤陸仁¹, 山内清司², 戸澤謙², 内海俊彦³, 魚住信之¹ (東北大・工・バイオ工学, ²愛媛大・無細胞研究センター, ³山口大・医・応用分子生命)</p>	9:45
<p>1aE03 The Trihelix Transcription Factor GTL1 Regulates Ploidy-Dependent Cell Growth In The Arabidopsis Trichome Christian Breuer, 河村彩子, 新沼協, 杉本慶子 (理研・PSC)</p>	<p>1aF03 体細胞の染色体数が倍加するシロイヌナズナ <i>gigas cell1</i> 変異体の解析 岩田恵里子¹, 松永幸大³, 吉岡泰², 伊藤正樹¹ (名古屋大院・生命農学, ²名古屋大院・理・生命理学, ³阪大院・工・生命先端)</p>	<p>1aG03 PPR 蛋白質による複数の RNA 編集サイト認識の分子機構 奥田賢治¹, 小池裕幸¹, 鹿内利治² (中央大・理工, ²京大・理)</p>	<p>1aH03 ウツボカズラ (<i>Nepenthes alata</i>) の捕虫器溶液に存在する分泌タンパク質のクロニングおよび遺伝子発現解析 濱田達朗¹, 津野義久¹, 波多野直哉^{2,3} (石川県大・資源研, ²理研・Spring-8, ³神戸大・質量分析総合センター)</p>	10:00
<p>1aE04 シロイヌナズナにおける新規器官サイズ変異体の解析 新沼協, Christian Breuer, 河村彩子, 杉本慶子 (理研・植物科学研究センター)</p>	<p>1aF04 植物の細胞質分裂を制御する MAP キナーゼカスケードの活性化を制御するサイクリン依存性キナーゼとフォスファターゼ 笹部美知子¹, 中野理恵¹, Veronique Boudolf², Lieven De Veylder³, Dirk Inze³, 町田千代子², 町田泰則¹ (名大・院・理, ²中部大・植物バイオ, ³ゲント大・PSB)</p>	<p>1aG04 レタス葉緑体における医療用タンパク質ヒトオレドキシニン 1 の生産 蘆田弘樹¹, Soon Lim¹, 渡邊理江^{1,2}, 稲井康司¹, Yun-Soo Kim¹, 向川佳子¹, 福田弘和¹, 田茂井政宏⁴他¹ (奈良先端大・バイオ, ²京大・ウイルス研, ³大阪府大院・生環, ⁴近畿大農・バイオ)</p>	<p>1aH04 タバコの 2 型プロリン酸化酵素と相互作用するタンパク質の探索 森口亮, 松岡健 (九州大・院・農)</p>	10:15
<p>1aE05 シロイヌナズナ <i>Columbia</i> 系統の倍数化に伴う代謝産物プロファイルの変化 塚谷裕一¹, 澤田 有司^{2,3}, 石川直子¹, 平井優美^{2,3} (東大・院・理, ²理研・植物セ, ³JST・CREST)</p>	<p>1aF05 PMS1 の新奇キナーゼ様ドメインは微小管脱重合を促進する 藤田智史, Jaromir Pytela, 加藤壮英, 乾良充, 神戸雅人, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aG05 シロイヌナズナ細胞で誘導される色素体分化に伴った核遺伝子発現の制御機構 江波和彦¹, 小沢友希¹, 木山貴史¹, 田中寛^{1,2}, 華岡光正^{1,2} (千葉大院・園芸, ²東大・分生研)</p>	<p>1aH05 パルオキシダーゼアイソザイム CWPO-C の基質酸化機構とリグニン重合への関与 重藤壘, 堤祐司, 近藤隆一郎 (九州大院・農)</p>	10:30
<p>1aE06 頂芽優勢が消失したシロイヌナズナ <i>noah</i> 突然変異体の単離および解析 渡辺明夫¹, 百目木幸枝¹, 軸丸裕介², 笠原博幸², 神谷勇治², 佐藤奈美子¹, 高橋秀和¹, 櫻井健二¹他¹ (秋田県大・生物資源科学, ²理研植物科学研究センター)</p>	<p>1aF06 シロイヌナズナ新規 MAPs の探索 長崎(武内)菜穂子, 濱田隆宏, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aG06 シロイヌナズナ DEAD-box RNA helicase 39 により 23S リボソーム RNA に導入される hidden break を介した葉緑体翻訳制御機構 西村健司, 蘆田弘樹, 小川太郎, 横田明徳 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aH06 GDP-マンノースピロホスホリラーゼと GDP-マンノース-3',5'-エピメラゼ過剰発現タバコの解析 今井剛, 伴雄介, 山本俊哉, 森口卓哉 (農研機構・果樹研)</p>	10:45
<p>1aE07 光シグナルと ABA による MIZ1 転写制御と水分屈性能の関係 森脇哲平, 小林啓恵, 宮沢豊, 藤井伸治, 高橋秀幸 (東北大・院・生命科学)</p>	<p>1aF07 中心体を持たないシロイヌナズナにおける微小管とカタニンに依存した表層微小管の形成機構 中村匡真¹, 濱田隆宏¹, David W. Ehrhardt², 橋本隆¹ (奈良先端大・バイオ, ²Carnegie Institution for Science, Stanford)</p>	<p>1aG07 ChIP 法を用いたコムギ葉緑体 RNA ポリメラーゼ PEP 複合体の動態解析 八木祐介, 中平洋一, 椎名隆 (京府大・生環)</p>	<p>1aH07 シロイヌナズナおよびイネのポリアミン酸化酵素遺伝子の分子生物学的解析 佐々木彩乃¹, 小野裕介¹, 渡邊佳奈子¹, サゴールジェイチエム¹, ヘルベリッヒトーマス², 新津勝³, 草野友延¹, 高橋芳弘¹ (東北大・院生命科学, ²Biodiversity & Climate Res. Center, ³城西大・薬)</p>	11:00
<p>1aE08 シロイヌナズナ <i>MIR166c</i> および <i>MIR166d</i> 過剰発現体の解析 橋本佳世¹, 中澤美紀², 松井南¹, 奈良久美¹ (奈良女子大・院, ²インプラント・イノベーションズ, ³理研・PSC, ⁴奈良女子大・理)</p>	<p>1aF08 細胞膜ドメインに局在する新規微小管付随タンパク質 MIDD1 による表層微小管と二次細胞壁のパターン制御 小田桂久, 福田裕徳 (東京大・院理・生物科学)</p>	<p>1aG08 シロイヌナズナ CRL タンパク質細胞内局在の解析 吉岡泰, 角田亜希子, 町田泰則 (名大院・理・生命理)</p>	<p>1aH08 <i>Cyanidioschyzon merolae</i> における亜硫酸還元酵素を選択的に還元する亜硫酸還元酵素 関根康介^{1,2}, 榎原由紀子², 長谷俊治², 佐藤直樹³ (東京大・院理, ²大阪大・蛋白質研, ³東京大院・総合文化)</p>	11:15
<p>1aE09 天然に存在する CLAVATA2 の多様な変異は Hsp90 型分子シャペロン SHEPHERD の働きで機能的に回復することができるのか? 丹羽智子, 中村研三, 石黒澄衛 (名大院・生命農)</p>	<p>1aF09 師部特異的に発現するミオシン XI-F の解析 岡本圭史¹, 上田晴子¹, 田村謙太郎¹, 嶋田知生¹, 豊田正嗣², 田坂昌生², 森田(寺尾)美代², 西村いくこ¹ (京大院・理, ²奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aG09 葉緑体形成におけるシロイヌナズナ RelA/SpoT ホモログの機能解析 前川未来翔¹, 水澤一樹¹, 太田啓之², 増田真二^{2,3} (東工大・生命理工, ²東工大・バイオセンター, ³JST・PRESTO)</p>	<p>1aH09 イネ植物型ホスホエノールピルビン酸カルボキシラーゼ (PEPC) の酵素特性の解析 村松昌幸, 宮尾光恵 (生物研)</p>	11:30

● 第1日 3月20日(日) 午前(9:30-12:30)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
11:45	<p>1aA10 アジア野生イネ及び栽培イネの比較解析から明らかになった不完全遺伝子分岐、種間交雑、遺伝子欠失 楊静佳^{1,2}, 岩本政雄³, 坂井寛章², 沼寿隆², 伊藤剛² (1東京大院・新領域, 2農業生物資源研・ゲノム情報, 3農業生物資源研・光応答)</p>	<p>1aB10 シアノバクテリア中の遊離アミノ酸の窒素欠乏応答 清田浩史^{1,2}, 桑原亜由子², 平井優美², 池内昌彦¹ (1東大院・理・生物科学, 2理化学研究所植物科学研究センターメタボローム研究推進部門)</p>	<p>1aC10 花粉・雌蕊細胞間相互作用におけるCLEペプチドシグナル系の新規機能 遠藤暁詩¹, 澤進一郎², 出村拓³, 福田裕穂¹ (1東京大・院・理, 2熊本大・院・自然科学, 3奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1aD10 顕微細胞操作と大規模発現解析を駆使して雌性配偶体が機能を獲得する仕組みに迫る 須崎大地¹, 永田俊文², 植田美那子³, 倉田のり², 東山哲也^{1,4} (1名大・院・理, 2遺伝研・植物遺伝, 3奈良先端大・バイオ, 4JST・ERATO)</p>
12:00	<p>1aA11 KaPPA-View4: オミクスデータ解析におけるKEGG代謝経路マップの利用 櫻井望, 鈴木秀幸, 柴田大輔(かずさDNA研)</p>	<p>1aB11 <i>Synechocystis</i> sp. PCC6803におけるグルコース代謝関連遺伝子の発現調節～光要求度の低下を引き起こすヒスチジンキナーゼ様遺伝子～ 長島祥晃, 岡田克彦, 堀井瑛介, 青野冬美, 都筑幹夫(東京薬科大・生命)</p>	<p>1aC11 イネ生殖細胞特異的Argonaute蛋白質, MEL1と結合するsmall RNAsの同定 小宮裕奈¹, 大柳一^{2,3}, 新濱充¹, 渡部聡朗⁴, 渡邊成樹⁵, 筒井康博⁶, 望月孝子², 神沼英里⁵ 他 (1遺伝研・実験圃場, 2遺伝研・植物遺伝, 3三菱スペース・ソフトウェア, 4Stem Cell Cen.and Dep.of Cell Bio., Yale Univ., 5遺伝研・大量遺伝, 6東工大・生命理工)</p>	<p>1aD11 根の発生におけるRab5活性化の役割 井上丈司¹, 近藤佑貴¹, 内田和歌奈², 中野明彦^{1,2}, 上田貴志¹ (1東大院・理, 2理研・基幹研)</p>
12:15	<p>1aA12 キャピラリー電気泳動/四重極-飛行時間型質量分析装置(CE-ESI-QTOF)を用いたオーキシン添加に応答する代謝産物の同時定量解析 姉川彩^{1,2}, 大西美輪^{1,2}, 七條千津子^{1,2}, 深城英弘^{1,2}, 三村徹郎^{1,2} (1神戸大院・理, 2(独)科学技術振興機構, CREST)</p>		<p>1aC12 イネ垂種間交雑で生殖的隔離を引き起こす重複遺伝子DPL1,DPL2の解析 水多陽子¹, 春島嘉章^{1,2}, 倉田のり^{1,3} (1遺伝研・植物遺伝, 2情報・システム研究機構 新領域融合研究センター, 3総研大・生命科学)</p>	<p>1aD12 チェックポイントキナーゼATRは<i>tsk</i>変異株の形態異常に必要である 浅野翔一¹, 中嶋諒¹, 稲垣宗一¹, 森上敦³, 鈴木孝征², 中村研三¹ (1名大院・生命農・生化学, 2名大院・生命農・植物分子遺伝, 3名城大・農)</p>

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>1aE10 RD294と根端のトランスクリプトームのhy5と野生型の比較および変異体の解析から見出された遺伝子群がシロイヌナズナ側根の伸長方向を制御する 松崎潤, 山本興太郎 (北大・理)</p>	<p>1aF10 シロイヌナズナKAKU1は細胞核の形態に寄与するミオシンである 田村謙太郎¹, 岩渕功誠¹, 深尾陽一郎², 岡本圭史¹, 西村いくこ¹ (¹京大院・理・植物, ²奈良先端大・植物グローバル)</p>	<p>1aG10 ヒメツリガネゴケ CRUMPLED LEAF 相同遺伝子の機能解析 杉田千恵子¹, 加藤大和¹, 鶴見尚子¹, 吉岡泰², 町田泰則², 杉田護¹ (¹名大・遺伝子, ²名大院・理・生理)</p>	<p>1aH10 イネγ-アミノ酪酸アミノ基転移酵素 (GABA-T) の細胞内局在と酵素学的性質 赤間一仁, 尾崎夏栄, 戒能久美子 (鳥根大・生資)</p>	11:45
<p>1aE11 苔類ゼニゴケにおける LEAFY 相同遺伝子 M₁LFY の機能解析 酒井友希¹, 宮下結衣¹, 川本麻美¹, 宇山和樹¹, 辻井由香¹, 遠藤求¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸² 他 (¹京都大・院・生命, ²近畿大・生命理工)</p>	<p>1aF11 小胞体流動に異常を示す変異体の解析 上田晴子¹, 真野昌二², 横田悦雄², 嶋田知生¹, 田村謙太郎¹, 中森ちひろ², 新免輝男², 西村幹夫² 他 (¹京大・院・理, ²基生研・細胞生物, ³兵庫県立大・院・生命理学)</p>	<p>1aG11 シロイヌナズナ芽生えの茎頂及び根端組織におけるオルガネラ分布と超微形態解析 若崎真由美¹, 吉田拓広¹, 佐藤満子¹, 櫻井哲也¹, 松岡健², 持田恵一^{1,3}, 豊岡公德¹ (¹理研・植物センター, ²九大・院農, ³理研・バイオマス)</p>		12:00
<p>1aE12 Involvement of gibberellin and its correlation with CLE peptides in Arabidopsis development Haniyeh Bidadi¹, Keita Matsuoka¹, Masashi Asahina², Shinjiro Yamaguchi³, Kimiyo Sage-Ono⁴, Michiyuki Ono⁴, Shinobu Satoh¹ (¹Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba, Japan, ²Department of Biosciences, Teikyo University, Japan, ³Riken Plant Science Center, Japan, ⁴Graduate School of Life and Environmental Sciences, Gene Research Center, University of Tsukuba, Japan)</p>	<p>1aF12 WEB1/PMI2 による青色光依存的葉緑体アクチン繊維動態の制御 児玉豊¹, 末次憲之², 孔三根², 和田正三² (¹理研PSC・植物ゲノム, ²九州大・院理)</p>	<p>1aG12 イネのカマイラス遺伝子 BC6 の単離と二次細胞壁形成における役割 小竹敏久^{1,2}, 青原陽¹, 平野恒¹, 佐藤聖実¹, 金子康子³, 円谷陽一¹, 高辻博志⁴, 川崎信二⁴ (¹埼玉大院・理工, ²埼玉大・環境セ, ³埼玉大・教育, ⁴農業生物資源研)</p>		12:15

● 第1日 3月20日(日) 午前(9:30-12:30)

時間	I会場	J会場	K会場	L会場
	糖質・脂質	輸送・蓄積・分泌	レドックス・酸化ストレス	共生(微生物相互作用)
9:30	<p>1aI01 シロイヌナズナのアスコルビン酸合成に関わるVTC2とVTC5遺伝子の発現解析 高 用順¹, 増澤拓也¹, Adebanjo Badojo¹, 柴田 均¹, 澤 嘉弘¹, Nicholas Smirnov¹, 丸田隆典², 重岡成³(¹島根大・生物資源・生命工,²エクセター大・生物科学,³近畿大・農・バイオ)</p>	<p>1aJ01 MAIGO5は小胞体-ゴルジ体間のタンパク質輸送に関与する 高木純平¹, 高橋英之¹, 河本恭子¹, 田村謙太郎¹, 近藤真紀², 西村幹夫², 嶋田知生¹, 西村いくこ¹(¹京大院・理,²基生研・細胞生物)</p>	<p>1aK01 Effects of glutathione on <i>Arabidopsis thaliana</i> (3): Seed germination and vernalization 岩崎(葉田野)郁¹, 小川健一^{1,2}(¹岡山生物研,²科学技術振興機構・CREST)</p>	<p>1aL01 ミヤコグサ根粒形成におけるオーキシンの関与 高梨功次郎, 杉山暁史, 矢崎一史(京大・生圏研究所)</p>
9:45	<p>1aI02 トマト果実においてADP-glucose pyrophosphorylase 遺伝子 <i>Agp1L1</i> および <i>AgpSI</i> は異なる発現制御を受ける 松倉千昭, 尹永根, 讀岐温子, 福田直也, 江面浩(筑波大学生命環境科学研究科)</p>	<p>1aJ02 イネ胚乳においてGEFはグルテリン前駆体の貯蔵型液胞への輸送に関与する 福田真子¹, 佐藤美緒^{1,2}, Thomas W. Okita², 川越清¹, 小川雅広¹, 熊丸敏博¹(¹九大院・農,²ワシントン州立大・生物化学,³生物研・植物科学,⁴山口県大・共通教育)</p>	<p>1aK02 グルタチオンのシロイヌナズナに対する効果 (2) 個葉の光合成 岩崎(葉田野)郁¹, 逸見健司¹, 小川健一^{1,2}(¹岡山生物研,²科学技術振興機構・CREST)</p>	<p>1aL02 ミヤコグサのアブシジン酸応答性遺伝子の機能解析 高原皓史¹, 鈴木章弘², 山下健司¹, 石原真美³, 橋本駿³, 九町健一¹, 阿部美紀子¹, 東四郎³他(¹鹿児島大・院理工,²佐賀大・農,³鹿児島大・理・生命化)</p>
10:00	<p>1aI03 リノレン酸によるシロイヌナズナの花成とAPETALA1の細胞内局在性制御 大野貞子^{1,2}, 兒玉なつ美¹, 柳田元継¹, 小川健一^{1,2}(¹岡山生物研,²JST, CREST)</p>	<p>1aJ03 The relationship between Rab5a GTPase and Guanine nucleotide exchange factor involved in the intracellular transport of the glutelin in rice seed Liyu Wang¹, Masako Fukuda¹, Mio Satoh-Cruz¹, Toshihiro Kumamaru¹, Masahiro Ogawa², Thomas W. Okita³(¹Fac. of Agr., Kyushu Univ., ²Dep. of General Education, Yamaguchi Pref. Univ., ³Institute of Bio. Chemistry, Washington State Univ.)</p>	<p>1aK03 グルタチオンのシロイヌナズナに対する効果 (1): 個体の生長 逸見健司¹, 岩崎(葉田野)郁¹, 小川健一^{1,2}(¹岡山生物研,²科学技術振興機構・CREST)</p>	<p>1aL03 新奇のミヤコグサ根粒過剰着生変異体 plenty の解析 吉田千枝^{1,2}, 養老珠美子^{2,4}, 舟山(野口)幸子¹, 寿崎 拓哉^{2,4}, 佐伯和彦³, 川口正代司^{2,4}(¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻,²基生研,³奈良女子大学,⁴総研大)</p>
10:15	<p>1aI04 脂質メタボロミクスによって明らかにされたリン欠乏条件下に誘導される新規のグリセロ脂質生成機構とその生理学機能の解明 岡咲洋三¹, 大槻暉¹, 成澤知子¹, 小林誠¹, 澤井学¹, 上出由希子¹, 草野都¹, 青木俊夫²他(¹理研PSC,²日本大・生物資源,³JST・CREST,⁴千葉大・院薬)</p>	<p>1aJ04 シロイヌナズナRAB5 GEF, VPS9aによる異なるRAB5メンバー制御機構の解析 砂田麻里子¹, 郷達明², 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2}(¹東大・院理系・植物,²理研・基幹研・中野生体膜,³神戸大・院理)</p>	<p>1aK04 光合成の強光ストレス応答における翻訳因子EF-Gの役割 江島加余子(埼玉大院・理工)</p>	<p>1aL04 ミヤコグサにおいて根粒形成を遠距離抑制するロイシンリッチリピート型受容体型キナーゼのHARIとKLVの相互作用解析 宮澤日子大^{1,2}, 吉良(岡)恵利佳², 佐藤直人², 高橋宏和¹, 呉国江², 佐藤修正¹, 林正紀⁵, 別役重之²他(¹基生研,²東大・院・理,³東大・院・農学生命科学,⁴かずさDNA研,⁵生物研)</p>
10:30	<p>1aI05 リン欠乏生育条件下でのシロイヌナズナ葉における貯蔵脂質蓄積の解析 工嶋美恵¹, 円由香¹, 山道桂子², 小泉遼太³, 遠藤圭二¹, 尾崎克也¹, 太田啓之¹(¹東工大・バイオセンター,²東工大・バイオ技術センター,³東工大・生命理工,⁴花王・生科研)</p>	<p>1aJ05 ARA6とVAMP72が制御するポストゴルジ輸送経路の解析 海老根一生¹, 藤本優¹, 台信友子¹, 植村知博¹, 堤伸浩², 中野明彦³, 上田貴志¹(¹東大・理,²東大・院・農,³理研・基幹研)</p>	<p>1aK05 シアノバクテリア翻訳因子EF-Gの光合成依存的なレドックス制御 諸田拓哉¹, 永野孝典¹, 小島幸治², 久堀徹², 西山佳孝¹(¹埼玉大院・理工,²立教大・理,³東工大・資源研)</p>	<p>1aL05 ミヤコグサ根粒特異的に発現する <i>AtMOT1</i> ホモロク遺伝子の解析 箱山雅生¹, Fabien Lombardo¹, 横田圭祐², 三輪大樹¹, 佐藤修正³, 田畑哲之³, 林誠², 藤原徹^{1,4}(¹東大・院・農学生命科学,²生物研,³かずさDNA研,⁴CREST)</p>
10:45	<p>1aI06 ステロールによる葉緑体脂質制御機構の解析 鈴木優志¹, 岡咲洋三¹, 大山清^{1,2}, 佐々木江理子^{1,2}, 上出由希子¹, 橋之口裕美¹, 高橋知登世¹, 嶋田幸久^{1,4}他(¹理研・PSC,²東工大・院理工,³総研大・先端科,⁴横浜市大・木原生研,⁵千葉大院・薬,⁶大阪大院・工)</p>	<p>1aJ06 植物独自の膜交通システムにおける分子制御メカニズムの解析—シロイヌナズナARA6エフェクターの探索と機能解析— 伊藤瑛海¹, 白井貴之¹, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2}(¹東大・院・理系,²理研・基幹研・生体膜)</p>	<p>1aK06 葉緑体チラコイド膜局在タンパク質CcdAの還元力伝達機構 本橋健¹, 久堀徹²(¹京都産業大・総合生命,²東工大・資源研)</p>	<p>1aL06 ミヤコグサ根粒窒素固定活性の発現に異常を示す <i>Ljsym104</i> 変異体の解析 山谷統子¹, 箱山雅生¹, 河内宏¹, 佐藤修正², Md.Shakhawat Hossain¹, 柴田哲¹, 長谷純宏³, 田中淳³他(¹生物研,²かずさDNA研究所,³日本原子力研究開発機構・基生研)</p>
11:00	<p>1aI07 スルフォキノボシルジアシルグリセロール合成系遺伝子のゲムワイドな検索 杉本貢一¹, 山本真紀², 八木裕¹, 登里淳¹, 嶋田敬三³, 都筑幹夫¹, 佐藤典裕¹(¹東京薬大・生命,²専修大学・商,³首都大・院・生命科学)</p>	<p>1aJ07 ゼンゴケVAMP72スプライシングバリエーションの機能解析 藤本優¹, 丸山桃子¹, 海老根一生¹, 井坂奈々子¹, 植村知博¹, 石崎公博², 大和勝幸³, 河内孝之²他(¹東大院・理,²京大院・生命,³近畿大・生物理工,⁴理研・基幹研)</p>	<p>1aK07 光環境順応における葉緑体型NADPH加水分解酵素 (AtNUDX19) の役割 池本圭輔¹, 辻村昌希², 丸田隆典², 石川和也², 吉村和也³, 重岡成^{1,2}(¹近畿大院・農・バイオ,²近畿大・農・バイオ,³中部大・応生・食栄)</p>	<p>1aL07 根粒形成過程で多面的に機能する転写因子NINの下流因子の探索 征矢野敬, 林誠(生物研)</p>
11:15	<p>1aI08 油糧植物ヤトロファの登熟期果実の代謝制御 梶川昌孝¹, 尾形善之², Sony Suharsono³, Utut Widayastuti³, 足立直樹⁴, 近藤伸二⁴, 菊地淳^{2,5,6,7}, 横田明徳¹(¹奈良先端大・バイオ,²理研・PSC,³ボゴール農業大学,⁴理研・ASI,⁵理研・BMEP,⁶名大院・生命農,⁷横浜市・生命)</p>	<p>1aJ08 R-SNAREであるVAMP714が制御する輸送経路の解析 森雄季彦¹, 植村知博¹, 藤本優¹, 丸山桃子², 海老根一生¹, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2}(¹東大院・理,²東大・理,³理研・基幹研)</p>	<p>1aK08 葉緑体型NADPH加水分解酵素 (AtNUDX19) の植物ホルモンを介したストレス応答への関与 池本圭輔¹, 向井春香², 丸田隆典², 石川和也², 吉村和也³, 重岡成^{1,2}(¹近畿大院・農・バイオ,²近畿大・農・バイオ,³中部大・応生・食栄)</p>	<p>1aL08 防御から共生へ: LysM型受容体キナーゼの分子進化が可能にしたマメ科植物-根粒菌共生 中川知己¹, 賀来華江², 下田宜司¹, 杉山暁史¹, 鳥村昌幸¹, 高梨功次郎³, 矢崎一史¹, 青木俊夫⁴他(¹生物研,²明治大・農,³京都大・生圏,⁴日本大・生物資源)</p>

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
水分・重力	病害虫・傷害	シンポジウム01	シンポジウム02	シンポジウム03	
<p>1aM01 孔辺細胞内ABAシグナリングにおけるシロイヌナズナAHK5の役割 宗正晋太郎^{1,3}, 中村宜智¹, 森泉², 村田芳行¹ (¹岡山大学・自然科学, ²岡山大学・植物研, ³UCSD)</p> <p>1aM02 強光乾燥下の野生種スイカにおけるワックス生成遺伝子の発現制御とクチクラ層ワックスの蓄積強化 渡谷安夫, 星安紗希, 吉田信行, 横田明穂, 明石欣也 (奈良先端大・バイオ)</p> <p>1aM03 シロイヌナズナにおけるフラボノイド生合成経路の非生物学的ストレス緩和能 中林亮¹, 榊原圭子¹, 浦野薫¹, 松田史生^{1,2}, 小嶋美紀子¹, 榊原均¹, 篠崎一雄¹, 峠隆之^{1,3} 他 (¹理研・PSC, ²神戸大, ³マックスプランク研究所, ⁴千葉大・院薬, ⁵JST, CREST)</p> <p>1aM04 乾燥ストレスによるイネ主根の伸長促進機構の解析 太田賢^{1,2}, 原田千大¹, 石井謙一¹, 細川瑛子¹, 榊原均¹, 藤村達人¹ (¹筑波大学・生命環境科学研究科, ²農業生物資源研究所遺伝子組換え作物開発センター, ³理化学研究所植物科学研究センター)</p> <p>1aM05 植物特異的転写因子TCPの環境ストレス応答に関する分子機構の解析 浦野薫¹, 圓山恭之進², 尾形善之^{1,3}, 鈴木秀幸², 柴田大輔², 篠崎和子^{2,4}, 篠崎一雄¹ (¹理研・PSC, ²国際農研, ³かずさDNA研, ⁴東大院・農)</p> <p>1aM06 シロイヌナズナにおける相同な環境ストレス応答性転写因子DREB2AとDREB2Bの比較解析 溝井順哉¹, 安田奈保美¹, 秦峰², 圓山恭之進², 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,2} (¹東大院・農学生命科学, ²国際農研・生物資源, ³理研・植物科学セ)</p> <p>1aM07 イネのDREB2型転写因子OsDREB2Bの機能解析 松倉智子¹, 溝井順哉², 吉田拓実², 戸高大輔¹, 伊藤裕介¹, 圓山恭之進², 篠崎一雄², 篠崎和子^{1,2} (¹国際農研・生物資源, ²東大院・農学生命科学, ³理研・植物科学セ)</p> <p>1aM08 エンドウ重力応答突然変異体<i>ageotropum</i>の自発的形態形成とオーキシン極性移動関連遺伝子動態 多田朋弘¹, 戸田雄太¹, 宮本健助², 上田純一¹ (¹大阪府大院・理, ²大阪府大・総合教育研究機構)</p>	<p>1aN01 マツノザイセンチュウ感染に伴う抵抗性および感受性クロマトのトランスクリプトーム解析 平尾知士¹, 渡辺敦史² (¹森林総研・森林バイオ, ²森林総研・林育セ)</p> <p>1aN02 Potential role of regulatory genes in the root-knot nematode infection process 浅水恵理香¹, 岡部佳弘¹, 江面浩¹, Arshana Noorul Amin², Derek Goto³ (¹筑波大・院・生命環境, ²北大・院・農学, ³北大・創成)</p> <p>1aN03 More than stealth: Initial invasion by root-knot nematode parasite is recognised by susceptible tomato host Yosuke Maruyama¹, Junji Yamaguchi², Derek Goto³ (¹Grad Sch of Life Sci, Hokkaido Uni., ²Fac Adv Life Sci, Hokkaido Uni., ³Creative Research Institution, Hokkaido Uni.)</p> <p>1aN04 みどりの香り化合物を曝露したトマトの配糖体合成とトマト害虫・ハスモンヨトウ抵抗性 杉本賢一^{1,2}, 松井健二¹, 小澤理香², 飯島陽子^{3,4}, 赤壁善彦², 秋武翔太¹, 佐々木亮介³, 青木考⁵他 (¹山口大・医学系, ²京都大・生態センター, ³かずさDNA研, ⁴神奈川工大・応用バイオ, ⁵山口大・農)</p> <p>1aN05 カンザワハダニ2系統に対するリママメの防御反応の違い 小澤理香¹, 松島良², 植田浩一^{1,3}, 竹本裕之¹, 松田一彦¹, Massimo Maffei⁴, 高林純示¹ (¹京都大・生態研, ²岡山大学・植物研, ³近畿大・農学部, ⁴トリノ大学)</p> <p>1aN06 シロイヌナズナ-アザミウマ間相互作用を用いた虫害研究とアブラナ科リソース開発 安部洋¹, 富高保弘², 瀬尾茂美³, 下田武志², 釘宮聡一⁴, 畠山勝徳⁵, 鳴坂義弘⁶, 佐々木一誠⁷他 (¹理化学研究所BRC, ²中央農業総合研究センター, ³農業生物資源研究所, ⁴農業環境技術研究所, ⁵野菜茶業研究所, ⁶岡山県生物科学総合研究所, ⁷東北農業研究センター)</p> <p>1aN07 イネのJA応答性bHLH型転写因子RERJ1の病害抵抗性における役割 岡田憲典¹, 宮本皓司^{1,4}, 清水崇史^{1,4}, 北島竜也¹, 河本晃一¹, 中条哲也¹, 小澤理香², 高林純示²他 (¹東大・生物生産工学研究センター, ²京大・生態学研究センター, ³農業生物資源研究所, ⁴日本学術振興会特別研究員DC)</p> <p>1aN08 ジャスモン酸によって発現誘導される共発現トマロテアーゼインヒビター群の解析 小田原真樹, 尾崎崇一, 須田邦裕, 青木考 (かずさDNA研究所)</p>	シンポジウム01 Control of cadmium accumulation in crops (9:30-12:05)	シンポジウム02 Basis, application and future of the blue-native PAGE in plant sciences (9:30-11:45)	シンポジウム03 Frontier of Epigenetics: Regulation and function of chromatin modifications (9:30-12:15)	9:30 9:45 10:00 10:15 10:30 10:45 11:00 11:15

●第1日 3月20日(日) 午前(9:30-12:30)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
11:30		<p>1aJ09 SYP2ファミリー-SNAREタンパク質は植物の成長と液胞輸送系に冗長的に機能する 白川一¹, 上田晴子¹, 嶋田知生¹, 河本恭子¹, 島田貴士¹, 近藤真紀², 高橋卓³, 奥山雄大⁴ 他 (京大院・理・植物, ²基生研・細胞生物, ³岡山大学・院・自然科学, ⁴科博・植物)</p>	<p>1aK09 強光応答性SRタンパク質atSR45aの選択的スプライシング制御に果たす役割 森達也¹, 田部記章², 丸田隆典², 横山国大³, 佐藤信雄⁴, 高橋広夫⁴, 吉村和也², 重岡成^{1,2} (¹近畿大院・農・バイオ, ²近畿大・農・バイオ, ³中部大・応生・食栄, ⁴中部大・応生・応化)</p>	<p>1aL09 マメ科植物と根粒菌の共生過程におけるフラボノールの役割 今泉隆次郎¹, 早川徹¹, 嶋田典基², 佐伯和彦², 綾部真一¹, 青木俊夫¹ (¹日本大・生物資源・応用生物, ²かずさDNA研, ³奈良女子大・理)</p>
11:45		<p>1aJ10 シロイヌナズナのクラスリン軽鎖と重鎖の相互作用の解析 西村浩二¹, 石川翔太², 山内淳司³, 服部沙陽子², 中川強¹, 地阪光生², 長屋敦², 横田一成² (¹島根大・総科センター・遺伝子, ²島根大・生物資源, ³国立成育医療セ研・薬剤治療・分子薬理)</p>	<p>1aK10 【演題取り消し】</p>	<p>1aL10 細菌由来因子による植物の生長制御機構 村田純, 小村啓 (財)サントリー生物有機科学研究所)</p>
12:00		<p>1aJ11 シロイヌナズナ小胞体Hsp40, AtERdj3Bは高温での生殖過程において重要な役割を はたす 山本雅也, 遠藤斗志也, 西川周一 (名大・院理)</p>	<p>1aK11 オゾンに曝されたイネにおける収量低下メカニズムの解明 塚原啓太^{1,2}, 玉置雅紀^{1,2}, 澤田寛子³, 河野吉久³, 中嶋信美^{1,2} (¹筑波大院・生命環境, ²国立環境研究所, ³電力中央研究所)</p>	<p>1aL11 Microbial Volatiles Induced Accumulation of Exceptionally High Levels of Starch in Leaves is a Photocontrolled, Transcriptionally and Post-transcriptionally Regulated Process Ignacio Ezquer¹, Jun Li¹, Abdellatif Bahaji², Miroslav Ovecka¹, Edurne Baroja-Fernandez¹, Francisco Jose Munoz¹, Manuel Montero¹, Maite Hidalgo¹ 他 (¹Institute of Agrobiotechnology (CSIC/UPNa/GN), ²Idea Biotechnology SL)</p>
12:15		<p>1aJ12 シロイヌナズナFAB1のノックダウン植物と過剰発現植物は、エンドメンブレンの恒常性を損ない、多面的な発達異常を起こす 平野朋子¹, 松沢智彦², 竹川薫³, 佐藤雅彦² (¹京都大学・生命, ²京都府立大学・生命環境, ³九州大学・農)</p>	<p>1aK12 Methyl viologen 耐性を示すシロイヌナズナ野生型系統の解析 藤田美紀¹, 井内聖², 藤田泰成¹, 小林佑理子², 小林正智², 篠崎和子^{3,4}, 篠崎一雄¹ (¹理研・PSC, ²理研・BRC, ³国際農研・生物資源, ⁴東大院・農学生命科学, ⁵筑波大院・生命環境科学)</p>	

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
<p>1aM09 Gravitropism of <i>Arabidopsis thaliana</i> roots requires the polarization of PIN2 toward the root tip in meristematic cortical cells Abidur Rahman¹, Maho Takahashi¹, Kyohei Shibasaki¹, Shuang Wu², Takehito Inaba³, Tobias Baskin², Seiji Tsurumi⁴ (¹Cryobiofrontier Research Center, Faculty of Agriculture, Iwate University, ²Biology Department, University of Massachusetts, Amherst, ³Interdisciplinary Research Organization, Faculty of Agriculture, University of Miyazaki, ⁴Center for Supports to Research and Education Activities Isotope Division, Kobe University)</p>	<p>1aN09 傷害応答におけるシロイヌナズナMAPキナーゼMPK3とMPK6の機能の解析 小林光智衣^{1,2}, 森下宜彦², 鈴木秀幸³, 光原一朗¹, 大橋祐子¹, 柴田大輔³, 瀬尾茂美¹ (¹農業生物資源研, ²農研機構・花き研, ³かずさDNA研)</p>	<p>シンポジウム01 Control of cadmium accumulation in crops (9:30-12:05)</p>	<p>シンポジウム02 Basis, application and future of the blue-native PAGE in plant sciences (9:30-11:45)</p>	<p>シンポジウム03 Frontier of Epigenetics: Regulation and function of chromatin modifications (9:30-12:15)</p>	11:30
<p>1aM10 シロイヌナズナ重力屈性に関する新規遺伝子DGE2及びDETLの単離と解析 飯島功太¹, 伏田豊仁¹, 田坂昌生¹, 森田(寺尾)美代^{1,2} (¹奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科, ²科学技術振興機関・さきがけ)</p>	<p>1aN10 タバコのカルモジュリン結合性MAPキナーゼ脱リン酸化酵素・NtMKP1の傷害による制御 加藤新平^{1,2}, 朝倉信美¹, 大西泰朗¹, 瀬尾茂美², 光原一朗², 大橋祐子² (¹信州大・若手拠点, ²農業生物資源研究所)</p>				11:45
<p>1aN11 The possible involvement of DAD1 in a positive feedback loop of wound-induced JA biosynthesis in <i>Arabidopsis thaliana</i> Izabela Rudus, Kenzo Nakamura, Sumie Ishiguro (Laboratory of Biochemistry, Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University)</p>	<p>1aN12 誘導型ERホドイの傷害に応答した細胞内挙動解析 小笠原香実¹, 初谷紀幸¹, 西村幹夫² (¹北海道大学・連携研究センター・先端光バイオイメージング研究拠点, ²基礎生物学研究所・細胞生物, ³北海道大学・連携研究センター・先端光バイオイメージング研究拠点)</p>				12:00
					12:15

● 第1日 3月20日(日) 午後(14:00-17:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
	電子伝達・炭素代謝	光合成色素・光捕集	遺伝・生殖・花成	発生・分化
14:00	1pA01 安定同位体を用いたシアノバクテリアの脂質代謝動態の解析 佐藤直樹 (東京大学)	1pB01 紅色光合成細菌のコロネロイドの一般性と多様性 高市真二 (日本医大・生物)	1pC01 アラナ科植物の自家不和合反応時における細胞内膜輸送系の関与 伊藤花菜江, Pulla Nakayama, 垣田満, 岩野恵, 高山誠司 (奈良先端大・バイオ)	1pD01 茎頂分裂組織ダイナミクスの数理生物学的解析 藤田浩徳 ¹ , 豊倉浩一 ² , 岡田清孝 ³ , 川口正代司 ⁴ (基礎生物学研究所, ² 京大・理, ³ 総研大・生命科学)
14:15	1pA02 phosphoribulokinaseの分子進化から見た光合成カルビンサイクルの起源 河野卓成, メヒロトラサンディア, 横田明穂, 蘆田弘樹 (奈良先端大・バイオ)	1pB02 遅延蛍光観測による紅藻の光合成系におけるスピルオーバーの解析 横野牧生 ¹ , 村上明男 ² , 秋本誠志 ¹ (神戸大・分子フォト, ² 神戸大・内海城)	1pC02 アラナ科植物自家不和合性に関わる膜結合型キナーゼMLPKの活性調節機構 垣田満 ¹ , 村瀬浩司 ² , 岩野恵 ¹ , 高山誠司 ¹ (奈良先端大・バイオ, ² 奈良先端大・情報生命)	1pD02 シロイヌナズナ <i>Dof5.8</i> は葉の維管束形成を抑制する 小西美穂子 ^{1,2} , 柳澤修一 ³ (大東大・農, ² 学振, ³ JST・CREST)
14:30	1pA03 タバコにおけるアルミニウムによる液胞インペルターゼ活性の促進 斉格奇白, 佐々木孝行, 山本洋子 (岡山大・植物研)	1pB03 珪藻の光化学系II複合体に結合したアンテナタンパク質FCPの単離と解析 長尾遼 ¹ , 朝達也 ² , 榎並勲 ² , 池内昌彦 ¹ (大東大・総合文化, ² 東理大・理)	1pC03 S-RNase型自家不和合性における協調的・非自己認識システム 久保健一 ¹ , 円谷徹之 ¹ , 高良明枝 ¹ , Ning Wang ² , Allison M. Fields ³ , Zhihua Hua ² , 豊田真美子 ¹ , 川島伸一 ⁴ (奈良先端大・バイオ, ² Intercollege Graduate Degree Program in Plant Biology, Pennsylvania State University, ³ Department of Biochemistry and Molecular Biology, Pennsylvania State University, ⁴ 千葉大・園芸)	1pD03 気孔分化促進ペプチド stomagen の機能ドメインの同定 菅野茂夫 ¹ , 竹内誠 ² , 嶋田知生 ¹ , 大木進野 ² , 森正之 ² , 西村いくこ ¹ (京大・理, ² 石川県立大・生物資源研, ³ 北陸先端大)
14:45	1pA04 Rubisco タンパク質の量を増強した形質転換体イネにおける光合成中間代謝産物およびその他の一次代謝産物のメタボローム解析 鈴木雄二 ¹ , 藤森玉輝 ² , 牧野周 ¹ (東北大院・農, ² (株)ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ)	1pB04 葉緑体にコードされる暗所作動型プロトクロロフィリド還元酵素のRNA editingによる活性制御 山本治樹 ¹ , 楠見淳子 ² , 久留宮祥平 ¹ , 大橋理恵 ¹ , 藤田祐一 ^{1,3} (名大・院生命農, ² 九大・院理, ³ JST さきがけ)	1pC04 ベチュニア自家不和合性の花粉側因子として機能する新規なタイプのSLFsの機能解析 高良明枝, 久保健一, 円谷徹之, 磯貝彰, 高山誠司 (奈良先端大・バイオ)	1pD04 RNA結合タンパク質AtRBP1のシロイヌナズナにおける機能解析 志田拓洋 ¹ , 本村泰三 ² , 加藤敦之 ³ (北大院・生命, ² 北大・北方生物圏フィールド科学センター, ³ 北大・理)
15:00	1pA05 イネにおける <i>RBCS</i> multigene family の分子種別 knock-down が葉身 Rubisco 量に及ぼす影響 小川脛, 鈴木雄二, 菅野圭一, 牧野周 (東北大院・農)	1pB05 ニトロゲナーゼ類似型プロトクロロフィリド還元酵素の反応機構の解析 野亦次郎 ¹ , 近藤徹 ² , 溝口正 ³ , 民秋均 ³ , 伊藤繁 ² , 藤田祐一 ^{4,5} (東工大・資源研, ² 名大院・理・物理, ³ 立命大・理工, ⁴ 名大院・生命農, ⁵ JST さきがけ)	1pC05 シロイヌナズナ花成制御因子FEによるフロリゲン機能の制御機構 阿部光知, 渡辺綾子, 米田好文 (東京大・理)	1pD05 SUMO E3 ligase HIGH PLOIDY 2 の分裂組織における機能の解析 石田喬志, 吉村美香, 杉本慶子 (理研・PSC)
15:15	1pA06 シロイヌナズナにおける <i>RBCS1A</i> および <i>3B</i> の変異が葉の Rubisco 量に与える影響の解析 泉正範, 角田穂奈美, 鈴木雄二, 牧野周, 石田宏幸 (東北大院・農)	1pB06 ラン藻を活用した光依存型プロトクロロフィリド還元酵素の機能解析 辻本良真 ¹ , 本松里恵 ¹ , 藤田祐一 ^{1,2} (名古屋大院・生命農学, ² JST さきがけ)	1pC06 イネの花芽誘導におけるフィトクロム光受容体の多様な作用機構 大澤麻未 ^{1,2} , 山内雪香 ² , 川勝(池田)恭子 ² , 伊藤博紀 ² , 高野誠 ² , 井澤毅 ² (東大院・新領域, ² 生物資源研)	1pD06 シロイヌナズナ <i>MERISTEM DISORGANIZATION 1 (MDO1)</i> 遺伝子は頂端分裂組織における未分化細胞の維持に必要である 橋村信磨, 上口智治 (名古屋大・生物機能開発利用センター)
15:30	1pA07 Rubisco activase の高発現は Rubisco 含量の減少により光合成速度を低下させる 深山浩 ¹ , 上口千晶 ² , 西川薫 ¹ , 石川智恵 ¹ , 畠中知子 ¹ , 三十尾修司 ¹ (神戸大院・農, ² 神戸大・農)	1pB07 ラン藻 <i>Synechocystis</i> sp. PCC 6803 のヘムオキシゲナーゼ欠損株の偽復帰変異の解析 青木里奈 ¹ , 井原邦夫 ² , 藤田祐一 ^{1,3} (名大・院生命農, ² 名大・遺伝子, ³ JST さきがけ)	1pC07 イネフロリゲン Hd3a タンパク質複合体の機能解析 田岡健一郎 ¹ , 島田千尋 ¹ , 柳瀬朋子 ¹ , 大木出 ¹ , 辻寛之 ¹ , 児嶋長次郎 ^{1,2} , 島本功 ¹ (奈良先端大・バイオサイエンス, ² 大阪大学・蛋白質研究所)	1pD07 転写因子 EPIDERMAL DEFECT はクチクラの形成と表皮細胞分化を制御する 大島良美 ¹ , 四方雅仁 ² , 小山知嗣 ³ , 大坪憲弘 ² , 光田展隆 ¹ , 高木優 ¹ (産総研・生物プロセス, ² 農研機構・花き研, ³ 京大院・生命科学)
15:45	1pA08 シアノバクテリアでのエレクtron・ソース能(ΦII型 PFD) とエレクtron・シンク能(Jg) の相関解析 林良祐 ¹ , 進藤沙織 ¹ , 真野陽人 ¹ , 杉本敏男 ¹ , 近藤昭彦 ² , 藍川晋平 ² , 蓮沼誠久 ² , 秋本誠志 ³ (神戸大・農, ² 神戸大・工, ³ 神戸大・理)	1pB08 紅色細菌 <i>Rhodospseudomonas palustris</i> からのPSII型反応中心の単離と含有クロロフィル類の分析 伊佐治恵 ¹ , 溝口正 ¹ , 原田二郎 ² , 民秋均 ¹ (立命館大・理工, ² 久留米大・医)	1pC08 イネのフロリゲン Hd3a と相互作用する転写因子 OsFD の機能解析 辻寛之, 玉置祥二郎, 田岡健一郎, 島本功 (奈良先端大・バイオサイエンス)	1pD08 シロイヌナズナとトレニアを用いた <i>mir157</i> 過剰発現体の比較解析 四方雅仁 ¹ , 秀野晃大 ² , 山口博康 ¹ , 佐々木克友 ¹ , 高木優 ² , 大坪憲弘 ¹ (農研機構・花き研, ² 愛媛大・上級研究員センター, ³ 産総研・生物プロセス)

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>成長制御・ホルモン</p>	<p>細胞骨格・オルガネラ</p>		<p>エピジェネティック制御</p>	
<p>1pE01 イネにおけるTORキナーゼの単離と生化学的解析 前川堅太郎 (静岡大学・理)</p>	<p>1pF01 フラグモプラストにおける微小管脱重合勾配の検出とその役割 村田隆^{1,2}, 野中茂紀^{2,3}, 佐野俊夫⁴, 馳澤盛一郎⁴, 長谷部光泰^{1,2} (1)基生研・生物進化, (2)基生研・時空間制御, (3)総研大・生命科学, (4)東大・院・新領域)</p>		<p>1pH01 Elongin Cが介在するRNAi silencer-constructに対する silencing 機構 大塚武¹, 山崎朋人^{1,2} (1)高知工科大学・環境理工, (2)ネブラスカ大学)</p>	14:00
<p>1pE02 EPF1, EPF2 and Stomagen regulate stability of the transcription factor SPCH, thereby switch cell fate Pawan Jwaria¹, Shigeyuki Betsuyaku², Shinichiro SAWA², Tatsuo kakimoto¹ (1)Graduate School of Science, Osaka University, Japan, (2)Graduate School of Science, The University of Tokyo, Japan)</p>	<p>1pF02 紡錘体の方向制御におけるアクチン繊維パターンの役割 湖城恵¹, 松垣匠¹, 朽名夏磨¹, 安原裕紀², 馳澤盛一郎^{1,3} (1)東京大・院・新領域, (2)関西大・化学生命工学, (3)JST先導計画)</p>		<p>1pH02 シロイヌナズナ26Sプロテアソームを介したDNAメチル化制御機構の解析 佐古香織, 金井知行, 加藤絵里子, 綿引雅昭, 山口淳二 (北大院・生命)</p>	14:15
<p>1pE03 シロイヌナズナNIMA関連キナーゼの機能的重複と多様化 本瀬宏康¹, 酒井達也², 橋本隆³, 高橋裕一郎⁴, 高橋卓¹ (1)岡山大学院・自然科学, (2)新潟大院・自然科学, (3)奈良先端大・バイオサイエンス)</p>	<p>1pF03 ヒメツリガネゴケにおけるPpAN遺伝子の発現部位及び遺伝子破壊系を用いた機能解析 宮島兼佑¹, 橋田芳和², 武智克彰¹, 樋口智文¹, 沖田友美¹, 山本慈恵², 滝尾進^{1,3}, 塚谷裕一⁴ (1)熊大・院・自然科学, (2)熊大・理, (3)熊大・沿岸域センター, (4)東大・院・理, (5)熊大・バイオエレクトロニクス研究センター)</p>		<p>1pH03 シダのDNaiにおけるエピジェネティックな制御機構 須藤慶太, 坪井秀憲, 和田正三 (九州大・院・理)</p>	14:30
<p>1pE04 極長鎖脂肪酸合成を介した細胞間シグナルによるシロイヌナズナの細胞増殖制御機構の解明 信澤岳, 梅田正明 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1pF04 Mn欠乏条件によるレタス根毛形成誘導における表層微小管の配向変化 今野雅恵¹, 池内雅彦¹, 針谷若菜², 高橋秀典², 井上康則¹ (1)東理大・理工・応生, (2)東邦大・理)</p>		<p>1pH04 mPingはなぜ転移するのか? —エピジェネティックな制御機構から逸脱したイネ転移因子Pingの影響— 門田有希^{1,2,4}, 内藤健³, Wessler Susan R², 奥本裕¹ (1)京大院・農, (2)カリフォルニア大・リバーサイド校・植物科学, (3)農業生物資源研究所, (4)日本学術振興会)</p>	14:45
<p>1pE05 イネのSHORT GRAIN 1 遺伝子は器官の伸長を抑制するだけでなくブラシノステロイドに対する応答も抑制する 中川仁¹, 田中惇嗣^{1,2}, 七ヶ高也¹, 藤岡昭三², 森昌樹¹ (1)農業生物資源研究所, (2)理研・基幹研, (3)東理大院・理工)</p>	<p>1pF05 高速型シャジクモ・シロイヌナズナキメラミオシン XI がシロイヌナズナ細胞内輸送および成長に及ぼす影響 富永基樹¹, 木村篤司³, 山本啓一³, 中野明彦^{1,2}, 伊藤光二¹ (1)理研・基幹研・中野生体膜, (2)東京大・院・理・生物科学, (3)千葉大・院・理・生物)</p>		<p>1pH05 DNAメチル化における正の制御因子と負の制御因子の関係性 保坂碧¹, 佐瀬英俊², 角谷徹仁^{1,2} (1)総合研究大学院大学 遺伝学専攻, (2)国立遺伝学研究所)</p>	15:00
<p>1pE06 シロイヌナズナにおいてジャスモン酸前駆体12-Oxo-phytodienoic acidはグルタチオン抱合体として液胞に輸送される 大津直子^{1,2}, 佐々木(関本)結子³, 及川彰³, 軸丸裕介⁴, 篠田祥子⁵, 井上恵理¹, 上出由希子⁶, 横山正¹ (1)東京農工大院・農, (2)東京農工大・女性未来育成機構, (3)理化学研究所植物科学センター, (4)アイオワ州立大学)</p>	<p>1pF06 植物におけるRab11コンパートメントの多様化とその機能に関する解析 浅岡遼¹, 植村知博¹, 井藤純^{2,3}, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2} (1)東大院・理・生物科学, (2)理研・基幹研, (3)奈良先端大・バイオ)</p>		<p>1pH06 ソライロアサガオの模様に係わるエピジェネティクス 星野敦¹, 朴慶一¹, 崔丁斗¹, 飯田滋^{1,2} (1)基生研, (2)静岡県大院・薬)</p>	15:15
<p>1pE07 植物におけるフェニル酢酸合成経路の解析 増口潔¹, 菅原聡子¹, 田中慧太^{1,2}, 軸丸裕介¹, 花田篤志¹, 夏目雅裕², 川出洋², 酒井達也^{1,5} 他 (1)理研・PSC, (2)東京農工大院・農, (3)新潟大院・自然科学, (4)岡山理大・生物化学, (5)JST さきがけ)</p>	<p>1pF07 シロイヌナズナ葉表皮細胞の形態形成における細胞内微細構造の電子顕微鏡解析 秋田佳恵¹, 松垣匠¹, 小林恵², 永田典子², 上田貴志², 朽名夏磨¹, 馳澤盛一郎^{1,4} (1)東京大・院・新領域, (2)日本女子大・理, (3)東京大・院・理, (4)JST先導計画)</p>		<p>1pH07 トランス作用性small RNAによるアブラナ科植物自家不適合性における優劣性の制御 檀谷芳明^{1,2}, 柴博史², 岩野恵², 柿崎智博³, 鈴木剛¹, 渡辺正夫², 磯貝彰², 高山誠司² (1)遺伝研・育種遺伝, (2)奈良先端大・バイオ, (3)農研機構・野菜茶研, (4)大阪教育大・自然研究, (5)東北大院・生命科学)</p>	15:30
<p>1pE08 植物におけるフェニル酢酸の濃度調節機構の解析 田中慧太^{1,2}, 増口潔¹, 菅原聡子¹, 軸丸裕介¹, 夏目雅裕², 川出洋², 酒井達也^{1,5}, 林謙一郎⁴ 他 (1)理研・PSC, (2)東京農工大院・農, (3)新潟大院・自然科学, (4)岡山理大・理, (5)JST さきがけ)</p>	<p>1pF08 気孔開閉運動の力学シミュレーションと細胞内構造の動態解析 松垣匠¹, 秋田佳恵¹, 近藤矩朗², 朽名夏磨¹, 馳澤盛一郎^{1,3} (1)東京大・院・新領域, (2)中央大学, (3)JST・先導計画)</p>		<p>1pH08 片親性発現遺伝子FWAの制御領域を用いたスクリーニングから得られた変異株 <i>alac2</i> の単離と解析 中村みゆき, 木下由紀, 木下哲 (奈良先端科学技術大学院大学 (NAIST))</p>	15:45

● 第1日 3月20日(日) 午後(14:00-17:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
16:00	<p>1pA09 植物葉緑体内におけるメチルグリオキサール代謝メカニズムの解明～メチルグリオキサールはHill oxidantとしての機能をもつ～ 齊藤亮太¹, 牧野周², 杉本敏男¹, 三宅親弘¹ (¹神戸大学大学院・農, ²東北大学大学院・農)</p>	<p>1pB09 緑色硫黄光合成細菌 <i>Chlorobium tepidum</i> の糖脂質解析: 培養時の温度・時間依存性とその機能 溝口正¹, 吉富太一¹, 原田二郎², 民秋均¹ (¹立命館大・理工, ²久留米大・医)</p>	<p>1pC09 雄の自家不和合性遺伝子SCR/SP11の変異によるシロイヌナズナの自家和合性の進化 清水健太郎¹, 土松隆司^{1,2}, 諏訪部圭太^{3,4}, 清水(稲継)理恵¹, 磯川さちよ^{3,5}, Pavlos Pavlidis⁶, Thomas Staedler⁷, 鈴木剛⁸他(¹Plant Biology, Univ. Zurich, ²東大・広域システム, ³東北大・生命科学, ⁴三重大・生物資源, ⁵東北大・理, ⁶Evolutional. Biology, Univ. Munich, ⁷Plant Ecol. Genetics, ETH, ⁸自然科学・大阪教育大, ⁹生物科学・奈良先端大)</p>	<p>1pD09 葉原基における <i>FIL</i> 発現パターンの厳密な制御には正常な葉緑体機能が必要である 為重才覚^{1,2}, 近藤真紀¹, 渡辺恵郎², 豊倉浩二^{1,2}, 榎本竜二², 西村幹夫¹, 岡田清孝¹ (¹基生研, ²京大・理)</p>
16:15	<p>1pA10 プロテオミクスを用いたミトコンドリアのチオレドキシンのタンパク質の探索 吉田啓亮¹, 野口航², 本橋健^{1,3}, 久堀徹¹ (¹東工大・資源研, ²東大・理, ³京産大・総合生命科学)</p>	<p>1pB10 環境ストレス下でも翻訳が抑制されない導入遺伝子発現系 久保佐喜¹, 上田清貴¹, 大河原隼也¹, 山口雅利¹, 出村拓¹, 松浦秀幸², 加藤晃¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²阪大・薬)</p>	<p>1pC10 シロイヌナズナの側枝伸長におけるフロリゲン遺伝子 <i>FT</i> の機能 平岡和久¹, 阿部光知², 遠藤求¹, 荒木崇¹ (¹京大・生命, ²東京大・理)</p>	<p>1pD10 <i>MIR165A</i> はシロイヌナズナ葉原基の背軸側で細胞非自律的に <i>HD-Zip III</i> の発現を抑制する 立松圭¹, 豊倉浩一², 渡辺恵郎², 宮島俊介³, 為重才覚¹, 中島敬二³, 岡田清孝¹ (¹基礎生物学研究所, ²京大・理, ³奈良先端大バイオサイエンス)</p>
16:30	<p>1pA11 <i>Flaveria</i> 属植物における光化学系I循環的電子伝達系の活性測定と発現解析 中村有哉, 宗景(中島)ゆり, 岩野恵, 横田明穂 (奈良先端大・バイオ)</p>	<p>1pB11 オキナワモズク盤状体由来の光合成アンテナにおける励起エネルギー移動 藤井律子^{1,2}, 小澄大輔^{2,3}, 喜多麻美子^{2,3}, Frank Harry A.⁴, 伊波匡彦⁵, 杉崎満^{1,2,3}, 橋本秀樹^{1,2,3} (¹阪市大・複合先端研, ²JST/CREST, ³阪市大・理, ⁴コネチカット大・理, ⁵(株)サウスプロダクト)</p>	<p>1pC11 シロイヌナズナFT蛋白質と相互作用する新奇転写因子の探索と機能解析 丹羽優喜, 遠藤求, 荒木崇 (京大・生命)</p>	<p>1pD11 維管束形成に関わる <i>VASCULAR HYPERPLASIA</i> 遺伝子の解析 榎本竜二¹, 石橋桂¹, 寺田志穂¹, 岡田清孝² (¹京大院・理・植物, ²基生研・発生生物)</p>
16:45		<p>1pB12 Jasmonates regulate hypocotyl elongation of <i>Arabidopsis</i> under light condition via phytochrome B Jing Chen¹, Kohei Sonobe¹, Narihito Ogawa¹, Shinji Masuda², Yuichi Kobayashi¹, Hiroyuki Ohta² (¹東工大・生命理工, ²東工大・バイオセンター)</p>	<p>1pC12 リン酸化によるbZIP型転写因子FDの機能制御機構の解析 川本望¹, 高山尊之¹, 遠藤求¹, 笹部美知子², 町田泰則², 荒木崇¹ (¹京大・院・生命・統合生命, ²名大・院・理・生命理学)</p>	<p>1pD12 IR-LEGOを用いたシロイヌナズナ根の単一細胞における <i>WUSCHEL</i> 遺伝子発現誘導 浦和博子¹, 亀井保博², Robert Sablowski¹, 岡田清孝¹ (¹基生研・植物器官形成, ²基生研・光学解析室, ³John Innes Centre, UK)</p>

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>1pE09 湛水によるダイズ二次通气組織形成時に誘導されるACC合成酵素遺伝子平賀勲¹, 島村聡¹, 中村卓司¹, Thibaut Deschamps², 小松節子¹ (農研機構・作物研究所, ²パリ第6大)</p>	<p>1pF09 液胞上に生じる複雑な膜構造bulbに異常を生じる変異体の探索 齊藤知恵子¹, 栗井千絵¹, 木内玲子¹, 植村知博², 富永基樹¹, 安部弘¹, 吉本光希³, 森田(寺尾)美代^{4,5}他 (理研・基幹研, ²東大・院理系・生物科学, ³理研・植物センター, ⁴奈良先端大・バイオサイエンス, ⁵さきかけ)</p>		<p>1pH09 ヒストンシヤバロン構成因子ALAC1のDNA脱メチル化及びゲノムインプリンティングへの関与 池田陽子¹, 木下由紀¹, 池田有理子¹, 角谷徹仁², 木下哲¹ (奈良先端大・バイオ, ²国立遺伝研・総合遺伝)</p>	16:00
<p>1pE10 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体<i>bss1</i>と隣接遺伝子<i>BIL6</i>の機能解析 嶋田勢津子¹, 小松知之^{1,2}, 中澤美紀³, 松井南³, 川出洋², 安部浩², 夏目雅裕^{2,4}, 中野明彦^{1,4}他 (理化学研究所・基幹研, ²東京農工大・院, ³理化学研究所・植物センター, ⁴東大院・理・生物, ⁵東大院・農生科・応生化, ⁶JST・さきかけ)</p>	<p>1pF10 可視化によるトランスゴルジ網のエンドサイトーシスにおける役割の研究 崔勝媛¹, 玉置貴之¹, 植村知博¹, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2} (東京大・院・理・生物科学, ²理研・基幹研)</p>		<p>1pH10 Model gene-derived epigenetic phenomena: the case of erasing epigenetic marks Diana Mihaela Buzas (NAIST)</p>	16:15
<p>1pE11 ブラシノステロイド情報伝達因子BIL4の細胞内における機能解析 山上あゆみ¹, 齊藤知恵子¹, 中澤美紀², 松井南², 作田正明³, 中野明彦^{1,4}, 浅見忠男^{1,5}, 中野雄司^{1,6} (理研・基幹研, ²理研・PSC, ³お茶大院, ⁴東大院・理, ⁵東大院・農生科, ⁶JST・さきかけ)</p>	<p>1pF11 植物細胞におけるゴルジ体ダイナミクスの解析 伊藤谷子¹, 植村知博¹, 庄田恵子², 藤本優¹, 上田貴志¹, 中野明彦^{1,2} (東大・院・理・生物科学, ²理研・基幹研・中野生体膜)</p>		<p>1pH11 新規ヒストン修飾酵素によるFLOWERING LOCUS C遺伝子のエピジェネティックな転写活性化機構の解明 玉田洋介^{1,2,3}, Jae-Young Yun³, Ye Eun Kang³, Seung chul Woo³, 増田典子³, Richard M. Amasino³ (基生研・生物進化, ²総研大・生命科学, ³Univ. of Wisconsin-Madison)</p>	16:30
<p>1pE12 ブラシノステロイド情報伝達突然変異体<i>bil5</i>原因遺伝子による細胞分化制御機構の解析 中野雄司^{1,5}, 山上あゆみ¹, 中野明彦^{1,4}, Chory Joanne², 浅見忠男^{1,3} (理研・基幹研, ²Salk Inst., ³東大院・農生科, ⁴東大院・理, ⁵JST・さきかけ)</p>	<p>1pF12 TGNに局在するSYP4 (Qa-SNARE) グループが関与する高次機能の解析 植村知博¹, 齊藤知恵子², 庄田恵子², 海老根一生¹, 上田貴志¹, Paul Schulze-Lefert³, 中野明彦^{1,2} (東大院・理, ²理研・基幹研, ³Max Planck Institute for Plant Breeding Research)</p>		<p>1pH12 食虫植物におけるS-like リボヌクレアーゼ遺伝子の発現制御 西村恵美¹, 堀内沙織¹, 野崎直仁³, 大山隆^{1,2} (¹早大院・先進理工, ²早大・教育・総合科学・生物, ³神奈川歯科大学)</p>	16:45

● 第1日 3月20日(日) 午後(14:00-17:00)

時間	I会場	J会場	K会場	L会場
	二次代謝	生体膜・輸送	情報伝達	
14:00	1pI01 ベチユニアの揮発性芳香族化合物合成に関与する遺伝子の発現と代謝物の濃度の経時的な変化の違い 岸本久太郎 ¹ , 中山真義 ¹ , 安藤敏夫 ² , 大久保直美 ¹ (花き研, ² 千葉大・園芸)	1pJ01 シロイヌナズナ AtXYP2の局および挙動に関する解析 小林裕樹 ¹ , 本瀬宏康 ² , 福田裕穂 ¹ (東大・院・理, ² 岡山大・院・自然科学)	1pK01 デオシント (<i>Zea nicaraguensis</i>) とトウモロコシの嫌気条件への適応 安彦友美 ¹ , Kotula Lukasz ² , 塩野克宏 ¹ , Malik Al Imran ² , 堤伸浩 ¹ , Colmer Timothy David ² , 中園幹生 ^{1,3} (東大院農学生命科学, ² 西オーストラリア大学, ³ 名大院生命農学)	
14:15	1pI02 シロイヌナズナでのリパーゼを介さないオキシリピン類生成 中島杏菜 ¹ , 飯島陽子 ^{2,3} , 田坂寛之 ¹ , 青木考 ² , 柴田大輔 ² , 松井健二 ¹ (山口大院・医, ² 神奈川工大・応用バイオ, ³ かずさDNA研究所・ゲノムバイオ)	1pJ02 イネ銅-ニコチアナミン錯体トランスポーター OsYSL16は銅の転流に関与する 鄭録慶, 山地直樹, 馬建鋒 (岡山大・植物研)	1pK02 大気中二酸化窒素の植物バイタリゼーション作用による細胞拡大機構の解析 高橋美佐 ¹ , 坂本敦 ¹ , 塚谷裕一 ² , 森川弘道 ¹ (広島大院・理, ² 東大院・理)	
14:30	1pI03 植物の化学防御に関わる複数の二次代謝経路を制御する新規転写調節因子の同定と機能解析 鯉崎寛久 ¹ , 小川拓水 ¹ , 鈴木秀幸 ² , 柴田大輔 ² , 太田大策 ¹ (阪府大院・生命環境, ² かずさDNA研究所)	1pJ03 アズサイにおけるアルミニウム輸送に関わる遺伝子の機能解析 根岸孝至 ¹ , 大島健志朗 ² , 服部正平 ² , 吉田久美 ¹ (名古屋大学大学院情報科学研究科, ² 東京大学大学院新領域創成科学研究科)	1pK03 イチゴ果実保蔵におけるUV照射と低温貯蔵の影響評価 角野貴志 ^{1,2} , 國廣俊太 ¹ , 河野智謙 ¹ , Katherine Downes ³ , Gemma Chope ³ , Leon Terry ² (北九州市大・国際環境工, ² Plant Sci. Lab., Cranfield Univ., ³ ふくおかIST)	
14:45	1pI04 Cloning and Characterization of an Enzyme Involved in Quinolizidine Alkaloids Biosynthesis in <i>Lupinus angustifolius</i> Somnuk Bunsupa ¹ , Kae Katayama ¹ , Emi Ikeura ¹ , Akira Oikawa ² , Kazuki Saito ^{1,2} , Mami Yamazaki ^{1,3} (Fac. of Pharm., Chiba Univ., ² RIKEN, Plant Science Center, ³ CREST, JST)	1pJ04 シロイヌナズナのマグネシウム欠乏応答機構の解明 神谷岳洋 ¹ , 平井(横田)優美 ² , 藤原徹 ^{1,3} (東大院農, ² 理研・PSC, ³ CREST, JST)	1pK04 好熱性シアノバクテリアの低温光条件下での細胞凝集におけるセルロース蓄積誘導とその合成遺伝子の同定 河野祐介, 早乙女敏行, 池内昌彦 (東大院・総合文化)	
15:00	1pI05 タバコBY2細胞における新規トランスポーター NtT408の機能解析 南翔太 ¹ , 土反伸和 ^{1,2} , 森田匡彦 ² , 澤田啓介 ³ , 伊藤慎悟 ² , Goossens Alain ⁴ , Inzé Dirk ⁴ , 守安正恭 ¹ 他 (神戸薬大院・生薬, ² 京大・生存研, ³ 岡山大・薬, ⁴ Ghent University)	1pJ05 放射性同位元素マグネシウム-28の製造とイネ吸収実験への利用 田野井慶太郎 ^{1,2} , 齊藤貴之 ² , 岩田直子 ² , 小林奈通子 ² , 広瀬農 ² , 大前芳美 ² , 岩田錬 ³ , 中西友子 ² (東大・生セ, ² 東大院・農, ³ 東北大・CYRIC)	1pK05 C/N応答機構におけるユビキチンリガーゼ ATL31とその標的タンパク質14-3-3の解析 安田盛貴, 前川修吾, 百目木幸枝, 佐藤長緒, 山口淳二 (北大院・生命)	
15:15	1pI06 ジャスモン酸誘導性タバコMATE型トランスポーター Nt-C215のクローニングと機能解析 土反伸和 ^{1,2} , 伊藤慎悟 ² , 南翔太 ¹ , 伊藤慎 ¹ , 森田匡彦 ² , 澤田啓介 ³ , Alain Goossens ⁴ , Dirk Inzé ⁴ 他 (神薬大・生薬, ² 京大・生存研, ³ 岡山大・薬, ⁴ Ghent Univ.)	1pJ06 イネ茎部におけるカドミウム輸送経路のオートラジオグラフィによる解析 小林奈通子, 廣瀬農, 田野井慶太郎, 中西友子 (東大院 農)	1pK06 ユビキチンリガーゼATL31と14-3-3タンパク質相互作用による植物C/N応答制御機構の解析 佐藤長緒, 前川修吾, 安田盛貴, 百目木幸枝, 山口淳二 (北大院・生命)	
15:30	1pI07 複数の転写因子が低ニコチンタバコ品種では欠失している 庄司翼, 梶川昌孝, 橋本隆 (奈良先端大・バイオ)	1pJ07 酵母細胞を利用したシロイヌナズナのMCA1およびMCA2のCa ²⁺ 取込み活性に重要な領域の特定 中野正貴 ^{1,2} , 飯田秀利 ¹ , 飯田和子 ³ , 丹生谷博 ⁴ (東京学芸大・教育・生命科学, ² 東京農工大・連合農学, ³ 都臨床研・細胞膜, ⁴ 東京農工大・遺伝子実験施設)	1pK07 シロイヌナズナプロテアソームの構造変換による環境適応機構の解明 石田咲子, 佐藤長緒, 佐古香織, 山口淳二 (北大院・生命)	
15:45	1pI08 クラスター化した転写因子がタバコのニコチン合成を制御している 庄司翼, 橋本隆 (奈良先端大, バイオ)	1pJ08 シロイヌナズナ根における過剰亜鉛に対する初期応答機構の解明 深尾陽一郎, 藤原正幸 (奈良先端大・植物クローバル)	1pK08 2,4-D応答に関わる遺伝子 <i>Small Acidic Protein 1 (SMAP1)</i> の COP9 シグナロームとのシロイヌナズナにおける遺伝学的相互作用 大野豊, 中曾根光, 鳴海一成 (原子力機構・遺伝子)	
16:00	1pI09 カンゾウ属植物が生成するサポニンの化学的多様性起源 澤井学 ^{1,2,3} , 石森雅人 ² , 大山清 ^{1,4} , 関光 ^{1,5,6} , 須藤浩 ^{2,3} , 明石智義 ² , 青木俊夫 ² , 村中俊哉 ² 他 (理研 PSC, ² 千葉大院・薬, ³ 常磐植物化学研究所, ⁴ 東工大大院・理工, ⁵ 阪大院・工, ⁶ 横浜市大・木原生研, ⁷ 日本大・生物資源)	1pJ09 ミヤコグサにおける亜鉛集積の系統間差と関連 QTL の解析 古川純 ¹ , 岩田佳晃 ¹ , 榎本秀一 ^{2,3} , 佐藤忍 ¹ (筑波大・生命環境, ² 理研・分子イメージング科学, ³ 岡山大・医歯薬)	1pK09 シロイヌナズナ活性酸素種生成酵素 AtbohD, AtbohF の活性化機構の比較解析 木村幸恵, 先崎栄里子, 賀屋秀隆, 朽津和幸 (東京理科大・院・理工・応用生物科学)	

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
イオン・塩・金属	病害虫・傷害・免疫	シンポジウムS-04	シンポジウムS-05	シンポジウムS-06	
<p>IpM01 イネアルミニウム応答性転写調節因子ART1のシス配列の同定 筒井友和¹, 山地直樹, 馬建鋒 (岡山大・植物研)</p> <p>IpM02 イネのアルミニウム耐性に関与するシステムインリッチなペプチドをコードする遺伝子夏継星, 山地直樹, 馬建鋒 (岡山大・植物研)</p> <p>IpM03 Alストレスにおけるメリケンカルカヤ (<i>Andropogon virginicus</i> L.) の4つの耐性機構とNO生成について 江崎文一, Jayaram Kottapalli, 高橋憲公, 東藍子 (岡山大・資植研)</p> <p>IpM04 ホモンジゴケ原糸体細胞における銅応答性の解析 野村俊高¹, 馳澤盛一郎^{1,2} (東京大・院・新領域, ³JST先端計測)</p> <p>IpM05 低リン耐性の高いヤマモガシ科 <i>Hakea laurina</i> における酸性ホスファターゼの単離と解析 和崎淳, 丸山隼人 (広島大・院・生物圏)</p> <p>IpM06 ナタネにおける元素の動態解析 石橋弘規¹, 野田章彦¹, 荒牧俊宣², 田野井慶太郎¹, 山岸順子², 中西友子² (東大院農, ²東大農, ³東大生セ)</p> <p>IpM07 イネ導管液のイオノーム解析に基づいた元素輸送変異株の大規模スクリーニング 齋藤彰宏, 浦口晋平, 藤原徹 (東大・院・農学生命科学研究科・植物栄養肥料学)</p> <p>IpM08 ABCトランスポーター AtWBC27の塩およびABAシグナル伝達における役割 瀬本俊 (静岡県立大学大学院・生活健康科学科)</p> <p>IpM09 Role of AtbHLH106 in salt stress regulation in Arabidopsis Aftab Ahmad¹, Yasuo Niwa¹, Tatsuya Sawasaki¹, Yaeta Endo², Hirokazu Kobayashi¹ (Lab Plant Mol. Improv., Grad. Sch. Nutr. Envir. Sci., Univ. Shizuoka, ²Cell-Free Sci. Tech. res. Center, Ehime Univ)</p>	<p>IpN01 シロイヌナズナにおけるミトコンドリア局在型VDACの機能解析 筒田知佳^{1,2}, 渡邊佳奈子¹, 草野友延¹, 高橋芳弘¹ (東北大院・生命科学, ²シカゴ大学)</p> <p>IpN02 イネウイルス感染応答のトランスクリプトーム解析 (RGSV, RDV) 佐藤浩二^{1,2}, 笹谷孝英¹, 近藤博明¹, 清水巧¹, 大村敏博¹, イルリリョングチョイ³, 菊池尚志² (独法農研機構中央農研, ³独法農業生物資源研究所, ⁴国際イネ研究所)</p> <p>IpN03 ヒメツリガネゴケ (<i>Physcomitrella patens</i>) に見出された病害抵抗性遺伝子 (R 遺伝子) に関する研究 谷垣悠介¹, 小阪安希子¹, 伊藤健司¹, Mikko Lehtonen², Mattias Thelander², 橋川麻衣¹, 秋田求^{1,2}, Jari Valkonen² (近大, ²Dept. Appl. Biol., Univ. Helsinki, ³Dept. Plant Biol. and Forest Genet., SLU)</p> <p>IpN04 タバコ <i>MYERF3</i> 及び相同遺伝子の一過的過剰発現はタバコにHR様細胞死を誘導する 小賢田拓也, 西山晴佳, 松下保彦 (農工大遺伝子)</p> <p>IpN05 イネにおいてABA量およびABAシグナル伝達の抑制がいもち病菌感染に及ぼす影響の解析 矢澤克美¹, 姜昌杰¹, 小嶋美紀子², 榊原均², 高辻博志¹ (生物研, ²理研・PSC)</p> <p>IpN06 シロイヌナズナのサリチル酸シグナル伝達の新規制御機構 小川拓木¹, 関根健太郎², 鈴木秀幸⁴, 青木孝¹, 高橋英樹³, 太田大策¹, 柴田大輔¹ (阪府大院・生命環境, ²岩手生工研, ³東北大院・農, ⁴かずさDNA研)</p> <p>IpN07 植物の感染防御応答におけるサリチル酸誘導と葉緑体チラコイド膜タンパク質CAS 権名隆¹, 植村周平¹, 神田ゆい¹, 佐野智¹, 竹林宏祐¹, 杉本孝徳², 馬場健史², 中平洋一¹ 他 (京都府大院・生命環境, ²阪大院・工, ³名大院・農学生命)</p> <p>IpN08 ジャガイモ疫病菌エフェクター AVR3aの構造機能解析 八丈野孝¹, 門田康弘¹, 瀧澤香¹, 李華², 大沢登², 半田徳子², 寺田貴帆², 小柴生造² 他 (理研・PSC, ²理研・SSBC, ³東大・院・理, ⁴The Sainsbury Laboratory)</p> <p>IpN09 薬剤探索から得た新規アゴニストを用いたサリチル酸情報伝達機構の解析 能年義輝¹, 岡崎正晃¹, 白須賢² (岡山大・異分野コア, ²理研PSC・植物免疫)</p>	<p>シンポジウムS-04 植物バイオマス生産のための遺伝子組換え戦略 (14:00-17:00)</p>	<p>シンポジウムS-05 Seed dormancy and germination: Molecular mechanisms and environmental regulations (14:00-17:20)</p>	<p>シンポジウムS-06 Application of high technology to frontier research of plant adaptation to environment (14:00-16:30)</p>	<p>14:00</p> <p>14:15</p> <p>14:30</p> <p>14:45</p> <p>15:00</p> <p>15:15</p> <p>15:30</p> <p>15:45</p> <p>16:00</p>

●第1日 3月20日(日) 午後(14:00-17:00)

時間	I会場	J会場	K会場	L会場
16:15	<p>1pI10 共発現解析による、タルウマゴヤシのトリテルペンサボニン生成関連P450の同定 福島エリオデット^{1,2}, 関光^{1,2,3}, 大山清^{2,4}, 澤井学^{2,5}, 齊藤和季^{2,5}, 村中俊哉^{1,2,3} (横浜市大・木原生研, ²理研・PSC, ³阪大院・工, ⁴東工大・院・理工, ⁵千葉大院・薬)</p>	<p>1pJ10 シロイヌナズナの重金属耐性に関わる新規の膜輸送体 中西洋一, 佐古建志, 前島正義 (名大院・生命農)</p>	<p>1pK10 8-ニトロcGMP生成に及ぼす活性酸素の給源 上土井貴裕¹, 西谷章子¹, 赤池孝章², 澤智裕², 朽津和幸³, 岩井純夫¹ (鹿兒島大学・農, ²熊本大院・医, ³東京理科大・理工)</p>	
16:30	<p>1pI11 キク科植物からのセスキテルペンラクトン生成酵素遺伝子の同定とその合成生物学への利用 池澤信博^{1,2}, Don Nguyen¹, Jens Gopfert³, Dae-Kyun Ro¹ (¹カルガリー大, ²阪大院・工, ³ホエンハイム大)</p>	<p>1pJ11 H⁻-ピロホスファターゼの液胞およびバルブ構造への局在と細胞特異性 瀬上紹嗣, 牧野沙知, 前島正義 (名古屋大・生命農)</p>	<p>1pK11 イネ3量体Gタンパク質αサブユニットは、葉鞘の細胞数の制御において、ブラシノステロイドシグナリングの下流で機能する 井沢有希¹, 香野みずき¹, 北野英己², 三浦孝太郎¹, 岩崎行玄¹ (¹福井県立大・生物資源, ²名大・生物機能開発利用センター)</p>	
16:45		<p>1pJ12 ホスファチジルグリセロールはシロイヌナズナの胚発生に必要なである 田上遼, 片山健太, 和田元 (東大院・総合文化)</p>	<p>1pK12 イネ3量体Gタンパク質βサブユニットの機能解析 宇都宮有瑠子, 鮫島千裕, 高柳欣幸, 井沢有希, 吉田貴寿, 藤澤由紀子, 加藤久晴, 岩崎行玄 (福井県立大・生物資源)</p>	

I会場-N会場 (X,Y,Z会場)

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
<p>1pM10 20Sおよび26SプロテアソームレベルはNAC転写因子ANAC078により制御を受ける 藪田行哲¹, 長田龍治², 吉岡慧介³, 森下輝之², 丸田隆典³, 西澤(横井)彩子², 田茂井政宏^{2,3}, 重岡成^{2,3} (¹鳥取大・農・生資環, ²近畿大院・農・バイオ, ³近畿大・農・バイオ)</p>	<p>1pN10 抵抗性誘導活性を持つ新規過敏細胞死亡促進剤の作用機序解明 岡崎正晃¹, 白須賢², 能年義輝¹ (¹岡山大・異分野コア, ²理研PSC・植物免疫)</p>	<p>シンポジウムS-04 植物バイオマス生産のための遺伝子組換え戦略 (14:00-17:00)</p>	<p>シンポジウムS-05 Seed dormancy and germination: Molecular mechanisms and environmental regulations (14:00-17:20)</p>	<p>シンポジウムS-06 Application of high technology to frontier research of plant adaptation to environment (14:00-16:30)</p>	<p>16:15</p> <p>16:30</p> <p>16:45</p>

● 第2日 3月21日(月) 午前(9:00-12:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	電子伝達・炭素代謝と環境応答	光合成色素・光化学系 I / II	花成・リズム	発生・分化
9:00	2aA01 機能性プラストキノンの定量・定性 柴田勝, 秋山雄希, 植山麻美 (長岡高専)	2aB01 シロイヌナズナにおける7-ヒドロキシメチルクロロフィルa還元酵素の同定 且黒美生, 伊藤寿, 高林厚史, 田中亮一, 田中歩 (北大・低温研)	2aC01 短日植物アサガオ品種ムラサキの光周性花成誘導に対するKODAの効果 片岡真由子 ¹ , 小野公代 ² , 太田雅之 ² , 横山峰幸 ³ , 伊福政二 ³ , 小野道之 ^{1,2} (筑波大・院・教育, ² 筑波大・遺伝子実験センター, ³ (株)資生堂・リサーチセンター)	2aD01 DNA損傷応答が <i>flgB2</i> の補償作用に果たす役割 久永哲也 ^{1,2} , Ali Ferjani ³ , 堀口吾朗 ¹ , 石田喬志 ² , 杉本慶子 ² , 塚谷裕一 ¹ (東大・院・理, ² 理研PSC, ³ 東京学芸大・教育・生命, ⁴ 立教大・理・生命理)
9:15	2aA02 シアノバクテリアのニトロゲナーゼによる光生物的水素生産持続性に対する二酸化炭素の影響と反応容器 北島正治 ¹ , 増川一 ² , 櫻井英博 ² , 井上和仁 ^{1,2} (神大・理, ² 神大・光合成水素生産研)	2aB02 強光適応時のシロイヌナズナにおけるクロロフィルb還元酵素の機能解析 中島沙織, 伊藤寿, 高林厚史, 田中亮一, 田中歩 (北大・低温研)	2aC02 <i>PncCOP1 (Pharbitis nil CONSTITUTIVE PHOTOMORPHOGENIC1)</i> はアサガオの短日性花成における促進因子である 近藤貴造 ¹ , 樋口洋平 ^{1,2} , 小野公代 ¹ , 小野道之 ¹ (筑波大・院・生命環境, ² 農研機構・花き研)	2aD02 単面葉の平面成長における、オーキシン分布の寄与についての研究 藤塚明 ¹ , 山口貴大 ¹ , 塚谷裕一 ² (基生研, ² 東京大・院・理)
9:30	2aA03 シアノバクテリアNADH脱水素酵素複合体の活性はプラストキノンプールの還元を通じて光合成のステート遷移に影響を与える 原田哲行 ¹ , 尾崎洋史 ² , 園池公毅 ¹ (早稲田大学・教育・総合科学学術院, ² 東北大学・大学院生命科学研究所)	2aB03 時間分解蛍光分光法による藍藻 <i>Arthrospira platensis</i> の光環境適応の観測 秋本誠志 ^{1,2,3} , 横野牧生 ¹ , 濱田文哉 ² , 勅使河原彩香 ⁴ , 藍川晋平 ^{3,5} , 近藤昭彦 ^{3,5} (神戸大・分子フォト, ² 神戸大・院・理, ³ JST, CREST, ⁴ 神戸大・理, ⁵ 神戸大・院・工)	2aC03 フィトクロム相互作用因子VOZの花成経路における機能解析 安居佑季子 ¹ , 上本允大 ¹ , 硯亮太 ¹ , 向川佳子 ² , 中井勇介 ³ , 中平洋一 ³ , 佐藤雅彦 ³ , 河内孝之 ¹ (京大・生命科学, ² 奈良先端大・バイオ, ³ 京府大・生命環境科学)	2aD03 葉鞘が向軸側化する変異体を用いた単面葉の発生遺伝学的研究 山口貴大 ¹ , 藤塚明 ¹ , 塚谷裕一 ² (基生研, ² 東大・院・理)
9:45	2aA04 <i>Cyanobacterium</i> sp. NBRC 102756株のデンブ生産能に及ぼす鉄栄養、光照射条件の検討 鈴木英治 ¹ , 松澤敏広 ² , 佐藤朗 ¹ (秋田県大・生物資源科学, ² ヤマハ発動機)	2aB04 長時間の強光照射におけるキサントフィルサイクル色素のプールサイズ増加の調節機構 川端友依子, 竹田恵美 (大阪府大院・理・生物)	2aC04 ユーカリにおける花成制御機構の解析 澁田翔子 ¹ , 西窪伸之 ² , 加藤晃 ¹ , 佐藤茂 ² , 小田篤 ¹ , 山田瑞樹 ¹ , 竹能清俊 ^{1,2} (新潟大院・自然科学・生命食料, ² 新潟大・理・生物), ³ 王子製紙(株), ⁴ 理研・BMEP)	2aD04 複葉における小葉形成の時空間制御機構 池内桃子 ^{1,2} , 山口貴大 ² , 五十嵐久子 ² , 岡田清孝 ² , 塚谷裕一 ¹ (東大院・理, ² 基生研)
10:00	2aA05 リノレン酸過酸化由来ケトアルデヒド4-oxo-(E)-2-hexenalによる潜在的な光合成阻害とその消去 真野純一 ^{1,2} , 弘田智 ² , 永田光曜 ² , 松井健二 ³ (山口大・総合科学セ, ² 山口大院・農, ³ 山口大院・医)	2aB05 シロイヌナズナPsbP-Like 1 (PPL1) タンパク質の分子機能解析 松井信太郎 ¹ , 石原靖子 ¹ , 井戸邦夫 ¹ , 伊福健太郎 ² , 佐藤文彦 ¹ (京大院・生命, ² JST さきがけ)	2aC05 アサガオのストレス応答花成におけるサリチル酸生成と花成遺伝子の発現 和田雅利 ¹ , 山田瑞樹 ¹ , 竹能清俊 ^{1,2} (新潟大院・自然科学・生命食料, ² 新潟大・理・生物)	2aD05 <i>RPLAD</i> の部位特異的発現が <i>as2 rpl4d</i> の葉の背腹性異常の抑制に及ぼす効果 小島幸治 ¹ , 塚谷裕一 ² , 堀口吾朗 ¹ (立教大・理・生命理, ² 東大・院・理)
10:15	2aA06 新規な光合成サイクリック電子伝達阻害剤の探索 平純孝 ¹ , 桶川友季 ¹ , 杉本和彦 ¹ , 安部真人 ² , 三芳秀人 ² , 鹿内利治 ¹ (京大院・理, ² 京大院・農)	2aB06 D1タンパク質分解に関わるプロテアーゼFtsH2及びDeg5/Deg8を欠損する三重変異体における表現型とD1分解 加藤裕介, 坂本巨 (岡山大・植物研)	2aC06 キクの花芽分化と花器官の発達を制御する <i>FT/Hd3a</i> 様遺伝子 <i>CsFTL3</i> の解析 小田篤 ¹ , 鳴海貴子 ² , 樋口洋平 ¹ , 深井誠一 ² , 久松完 ¹ (農研機構・花き研, ² 香川大・農)	2aD06 シロイヌナズナのリボソームタンパク質RPLADが葉の発生に果たす役割の解析 堀口吾朗 ¹ , 塚谷裕一 ² (立教大・理・生命, ² 東大・院・理)
10:30	2aA07 イネにおけるPGR5依存の光化学系Iサイクリック電子伝達の生理機能解明 西川友理, 桶川友季, 佐藤望, 山本宏, 鹿内利治 (京大院・理)	2aB07 シリカナノ細孔内での光合成酸素発生と光反応 野地康智 ¹ , 上滝千尋 ¹ , 富田祐介 ¹ , 川上恵典 ² , 沈建仁 ² , 梶野勉 ³ , 福岡喜章 ³ , 関藤武士 ⁴ (名大・院理・物理, ² 岡山大・院自然・生物, ³ 豊田中研, ⁴ 豊田自)	2aC07 コムギ花成関連遺伝子の発現を制御するミトコンドリア・レトログレート・シグナル村井耕二, 加藤啓介, 藤原佑紀, 嶋田早苗 (福井県大・生物資源)	2aD07 <i>ANGUSTIFOLIA3</i> による葉の細胞層間をまたいだ細胞増殖の協調的な制御 川出健介 ¹ , 堀口吾朗 ² , 塚谷裕一 ¹ (東大・院・理, ² 立教大・理・生命理)
10:45	2aA08 イネにおける光化学系2の光エネルギー利用効率と熱放散の日周変化 植林望 ¹ , 石田智 ¹ , 田副雄士 ¹ , 本間香貴 ² , 白岩立彦 ² , 佐藤文彦 ¹ , 遠藤剛 ¹ (京大院・生命, ² 京大院・農)	2aB08 光化学系IIの光阻害におけるα-トコフェロールの保護作用 井上修平 ¹ , 江島加余子 ¹ , Appel Jens ² , 林秀則 ³ , 村田紀夫 ⁴ , 西山佳孝 ¹ (埼玉大院・理工, ² Univ. Kiel, ³ 愛媛大・無細胞センター, ⁴ 基生研)	2aC08 シロイヌナズナの概日時計変異体 <i>hyccal</i> の花成遅延形質増強変異体の解析 原美由紀, 宮田佳奈, Fort Antoine, 新沼協, 三浦謙治, 溝口剛 (筑波大学)	2aD08 茎頂分裂組織におけるCLV3シグナル受容機構の解析 木下温子 ¹ , 別役重之 ^{1,2} , 刑部祐里子 ³ , 篠崎和子 ³ , 福田裕徳 ¹ , 澤進一郎 ⁴ (東大院・理, ² 東大院・総合文化, ³ 東大院・農, ⁴ 熊本大院・自然科学)

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
ホルモン	オルガネラ	細胞壁	エピジェネティック制御・転写制御	
<p>2aE01 ジャスモン酸情報伝達における新規ジャスモン酸応答性遺伝子 <i>CHJ</i> の機能解析 内海知弘¹, 増田真二^{2,3}, 斉藤亮¹, 太田啓之² (¹東工大・生命理工, ²東工大・バイオセンター, ³JST・さきがけ)</p>	<p>2aF01 シロイヌナズナの葉緑体形 rhomboid プロテアーゼ AtRb10 の機能解析 近藤(小山内)久益子, 明賀史純, 流水利恵, 篠崎一雄 (理研・PSC)</p>	<p>2aG01 シロイヌナズナ種特異的ペルオキシダーゼが制御する細胞壁分解および架橋形成機構の解析 園枝正^{1,2}, 近藤真紀³, 嶋田知生², 横山隆亮¹, 西村幹夫², 西村いくこ², 西谷和彦¹ (¹東北大・院・生命科学, ²京大院・理, ³基生研・細胞生物)</p>	<p>2aH01 シロイヌナズナ核内因子 BRU1 の欠損によるエピジェネティック制御の不安定性 大野裕介, Jarunya Narangajavana¹, 山本章子¹, 服部東穂¹, 加賀谷安幸², Jerzy Paszkowski³, Wilhelm Gruissem⁴, Lars Hennig⁴ 他 (¹名大・生物機能開発利用研究センター, ²二重大・生命科学研究支援センター, ³Department of Plant Biology, University of Geneva, ⁴Department of Biology & Zurich-Basel Plant Science Center, ETH Zurich)</p>	9:00
<p>2aE02 ジャスモン酸シグナル伝達に関わる転写因子 HR0729 の解析 中田克, 光田展隆, 高木優 (産総研・生物プロセス)</p>	<p>2aF02 プラスチドシグナル誘発処理による葉緑体 RNA 編集の阻害 稲葉美子¹, 柿崎智博², 中山克大¹, 稲葉靖子¹, 稲葉丈人¹ (¹宮崎大・IR 推進機構, ²農研機構・野茶研)</p>	<p>2aG02 植物由来セリン残基への O-結合型ガラクトース転移酵素遺伝子の同定と解析 齋藤扶美直^{1,2}, 新聞陽一¹, 岡拓二³, 陶山明子⁴, 横尾岳彦⁵, 松岡健⁴, 地神芳文¹ (¹産総研・糖鎖医セ, ²筑波大・院・生命環境, ³崇城大・生物生命, ⁴九州大・農)</p>	<p>2aH02 シロイヌナズナのヒストン脱アセチル化酵素 HDA6 による領域特異的遺伝子抑制機構 藤泰子¹, 金鍾明¹, 松井章浩¹, 栗原志夫¹, 諸澤妙子¹, 石田順子¹, 田中真帆¹, 遠藤高帆¹ 他 (¹理研 PSC・植物ゲノム発見, ²東大院・理, ³理研 BASE, ⁴遺伝研・育種遺伝, ⁵大阪大院・理, ⁶理研 PSC・機能開発, 横市大院・木原生物研)</p>	9:15
<p>2aE03 ジャスモン酸応答性 bHLH 型転写因子 INU1 とそのホモログの機能解析 関本(佐々木)結子¹, 斉藤亮¹, 増田真二³, 乾薫², 太田啓之², 白須賢¹ (¹理研・植物科学研究センター, ²東京工業大学大学院生命理工学研究科, ³東京工業大学バイオ研究基盤支援総合センター)</p>	<p>2aF03 ザゼンソウの発熱ステージ移行にともなう遺伝子発現プロファイル変化の解析 稲葉靖子¹, 飛田耶馬², 矢津美美子¹, 松村英生³, 寺内良平⁴, 稲葉丈人¹ (¹宮崎大・IR 推進機構, ²山梨大・医, ³信州大・遺伝子実験部門, ⁴岩手生工研)</p>	<p>2aG03 クラミドモナス由来 UDP-アラビノピラノース転移酵素遺伝子のリン酸化修飾 辻真意¹, 石井忠², 田幸正邦¹, 小西照子¹ (¹琉球大・農, ²(独)森林総合研究所)</p>	<p>2aH03 ヒメツリガネゴケ polycomb repressive complex 2 遺伝子破壊体におけるヒストン H3 メチル化状態のゲノムワイド解析 石川貴章^{1,2}, 玉田洋介^{2,3}, 日渡祐二^{2,3}, Kari Thompson¹, 大島真澄¹, 倉田哲也^{1,4}, 西山智明^{1,5}, 長谷部光泰^{1,2,3} (JST-ERATO, ³基生研・生物進化, 総研大・生命科学, ⁴奈良先端大・バイオ・植物グローバル, ⁵金沢大・学際)</p>	9:30
<p>2aE04 花粉管に誘引物質 LUREs への応答能を付与する母体因子 AMOR の解析 水上直¹, 清水(稲継)理恵², 小竹敬久³, 円谷陽一³, 森仁志⁴, 佐々木成江¹, 東山哲也^{1,5} (¹名古屋大院・理, ²Fuc Sci, Zurich Univ, ³埼玉大院・理工, ⁴名古屋大院・生命農, ⁵JST・さきがけ)</p>	<p>2aF04 アブラナ科植物の自家・他家受精過程における乳頭細胞微細構造の超高分電顕トモグラフィ解析 岩野恵¹, 永井里奈¹, 梶村直子², 円谷徹之¹, 磯貝彰¹, 高山誠司¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²阪大・超高分電顕センター)</p>	<p>2aG04 セルラーゼ過剰発現による稲わらの糖化性の向上 湯川睦¹, 渡辺藍子², 園木和典², 伊藤幸博¹ (¹東北大・院・農, ²弘前大学・農学生命)</p>	<p>2aH04 植物の核ゲノムには ATG 開始コドンを紹介した新規プロモーターの出現メカニズムがある 佐藤社一郎¹, 松尾啓亮¹, 工藤久幸², 木村宏³, 中野真之⁴, 山本義治⁵, 小保方潤一^{1,2} (¹京都府大・生命環境, ²名大・遺伝子, ³阪大・生命機能, ⁴名市大・システム自然科学, ⁵岐阜大・応用生物)</p>	9:45
<p>2aE05 シロイヌナズナ C/N 応答機構に関与する制御因子 CN12/ABI1 の解析 白目幸枝, 安田盛貴, 前川修吾, 佐藤長緒, 山口淳二 (北大院・生命)</p>	<p>2aF05 葉にオイルボディを異常発達させるシロイヌナズナ変異体の解析 島田貴土, 嶋田知生, 西村いくこ (京大・院・理)</p>	<p>2aG05 Atg6-ホスファチジルイノシトール3キナーゼ-UVRAG 複合体と植物の老化・成長制御 藤木友直¹, 大隅良典², 西田生郎¹ (¹埼玉大院・理工, ²東工大・総合研究院)</p>	<p>2aH05 T-DNA 挿入変異体を用いたゼニゴケ葉緑体 RNA ポリメラーゼシグマ因子 (<i>MpSIG1</i>) の機能解析 上田実¹, 高見常明^{1,2}, Lianwei Peng¹, 石崎公庸³, 河内孝之⁴, 鹿内利治¹, 西村芳樹¹ (¹京大院・理, ²九大院・理, ³京大院・生命)</p>	10:00
<p>2aE06 アブシジン酸はヒメツリガネゴケ葉緑体の分裂を誘導する 鈴木寛久, 荒金篤史, 太田輝昭, 林隆久, 坂田洋一 (東京農大・院・バイオ)</p>	<p>2aF06 NAI2 による ER ボディ成分の集積は ER ボディ形成に必要かつ十分である 山田健志^{1,2}, 永野博³, 仁科桃子¹, 西村いくこ⁴, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総研大・基礎生物, ³農業生物資源研究所, ⁴京大院・理)</p>	<p>2aG06 植物の DNA チェックポイント機構は動物とは異なるのか? 原山龍¹, Anne Britt², 真木寿治¹, 梅田正明¹ (¹奈良先端大・バイオ, ²UC Davis)</p>	<p>2aH06 リプログラミング過程における転写因子 E2F の標的遺伝子の網羅的探索 石川雅樹¹, 三澤直美¹, 秋田朝日¹, 大場久美子¹, Kari Thompson¹, 倉田哲也^{1,2}, 西山智明^{1,3}, 日渡祐二^{4,5} 他 (JST-ERATO, ³奈良先端大・バイオ, ⁴金沢大・学際・ゲノム, ⁵基生研・生物進化, 総研大・生命科学)</p>	10:15
<p>2aE07 アブシジン酸受容体 PYR/PYL/RCAR ファミリーを介したアブシジン酸情報伝達機構の解析 西村直之^{1,2}, 人見研一^{3,4}, Andrew Arvai³, Robert Rambo⁴, Angela Wang², Stephen Lee², Daniel Caddell², Ali Sarkeshik² 他 (¹生物研・放牧場, ²UCSD, ³TSRI, ⁴BNL, ⁵SALK, ⁶UCR)</p>	<p>2aF07 ペルオキシソームタンパク質輸送における <i>apm10</i> 変異体の解析 後藤志野^{1,2}, 真野昌二^{1,2}, 中森ちひろ¹, 近藤真紀¹, 山脇隆一³, 加藤朗^{3,4}, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大学・生命科学, ³新潟大・院・自然科学, ⁴新潟大・理・生物)</p>	<p>2aG07 ペルオキシソームタンパク質輸送に関わるユビキチンシステムの解析 真野昌二^{1,2}, 荒木雅美¹, 中森ちひろ¹, 曳野和美¹, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大・生命科学)</p>	<p>2aH07 海産紅藻 <i>Saavi</i> の異型世代交代における胞子体世代優占的な遺伝子転写制御機構の解析 宇治利樹¹, 嵯峨直樹², 三上浩司² (¹北大・院・水産, ²北大・院・水産)</p>	10:30
<p>2aE08 イネ <i>PRE113</i> 位水酸化酵素変異体の解析 真藤洋, 野村崇人, 花田篤志, 武田(神谷)紀子, 神谷勇治, 山口信次郎 (理研・植物科学研究センター)</p>	<p>2aF08 ペルオキシソームタンパク質輸送に関わるユビキチンシステムの解析 真野昌二^{1,2}, 荒木雅美¹, 中森ちひろ¹, 曳野和美¹, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大・生命科学)</p>	<p>2aG08 ペルオキシソームタンパク質輸送に関わるユビキチンシステムの解析 真野昌二^{1,2}, 荒木雅美¹, 中森ちひろ¹, 曳野和美¹, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大・生命科学)</p>	<p>2aH08 AREB/ABF 転写因子群による DREB2A の乾燥応答性遺伝子発現機構の解明 金俊植^{1,2}, 溝井順哉¹, 中嶋潤¹, 吉田拓也^{1,2}, 戸高大輔³, 藤田泰成^{2,3}, 中島一雄², 篠崎一雄⁴ 他 (¹東大院・農学生命科学, ²国際農研・生物資源, ³筑波大院・生命環境, ⁴理研・植物科学セ)</p>	10:45

●第2日 3月21日(月) 午前(9:00-12:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
11:00	<p>2aA09 低気温・高地温が引き起こすイネ幼苗の光合成電子伝達の遮断 鈴木健策, 大森幸美 (東北農業研究センター)</p>	<p>2aB09 渦鞭毛藻の光化学系2の特徴 飯田聡子, 村上明男 (神戸大・内海域セ)</p>	<p>2aC09 Characterization of <i>SUPPRESSOR OF EARLY FLOWERING 3 7 (SEL7)</i> which encodes a polyA binding protein and regulates flowering time through a floral repressor FLC in <i>Arabidopsis</i> Rim Nefissi^{1,3}, Yu Natsui¹, Kana Miyata¹, Atsuchi Oda⁴, Yoshihiro Hase², Mayu Nakagawa², Abed el Wahed Ghorbel², Tsuyoshi Mizoguchi¹ (¹Gene Research Center, University of Tsukuba, Japan, ²JAEA, ³Biotechnology Center, Borj Cedria Science and Technology Park, Tunisia, ⁴National Institute of Floriculture, NARO)</p>	<p>2aD09 CLAVATA受容体によって制御されるMAPKが茎頂分裂組織の恒常性維持に寄与する 別役重之^{1,2}, 高橋史憲¹, 木下温子², 三輪大樹², 篠崎一雄³, 福田裕穂², 澤進一郎² (¹東京大・総合文化・KOMEX, ²東京大・理・理研・植物センター)</p>
11:15	<p>2aA10 シアノバクテリア <i>Synechocystis</i> sp. PCC6803における Phosphoglycerate kinase のレドックス調節 福島裕理子, 畠山和佳子, 今清水真理, 紺野宏紀, 久堀徹 (東工大・資源研)</p>	<p>2aB10 緑藻クラミドモナスの光化学系1アンテナ複合体の生化学的解析 杉本育代, 大西岳人, 高橋裕一郎 (岡山大・院・自然科学)</p>	<p>2aC10 シロイヌナズナの概日時計によるクロロフィル含量およびa/b比の制御 宮田佳奈, 渥美大朗, 新沼協, 溝口剛 (筑波大・生命環境)</p>	<p>2aD10 CLEペプチドの成熟に関与するペプチダーゼの解析 玉置貴之¹, 別役重之^{1,2}, 藤原正幸³, 深尾陽一朗⁴, 福田裕穂¹, 澤進一郎⁴ (¹東大・院・理, ²東京大・総合文化・KOMEX, ³奈良先端大・バイオサイエンス, ⁴熊本大・院・自然科学)</p>
11:30	<p>2aA11 緑藻クラミドモナスの光化学系Iサブユニット PsaLはステート遷移においてPSI-LHCI/II超複合体の形成に関与する 大西紀和, 高橋裕一郎 (岡山大・院・自然科学)</p>	<p>2aB11 光化学系II反応中心のP680+の電子構造の研究 伊藤直樹, 近藤徹, 三野広幸 (名大院・理)</p>	<p>2aC11 Characterization of A Natural Variation between Ws and Ler That May Affect Expression of Floral Repressors FLC and MAF2-5 in The Clock Mutant lhy:cca1. Rim Nefissi, 夏井悠, 藤原すみれ, 鈴木俊二, 原美由紀, 溝口剛 (筑波大・遺伝子セ)</p>	<p>2aD11 <i>clavata2 (cto2)</i>突然変異体のエンハンサー変異体単離と解析 山田昌史¹, 田畑亮^{1,2}, 山口勝司³, 重信秀治³, 福田裕穂¹, 岡田清孝^{4,5}, 長谷部光泰^{4,5,7}, 澤進一郎^{1,2} (¹東大院・理, ²熊本・院・自然科学, ³基生研・生物機能解析センター, ⁴基生研・発生生物, ⁵基生研・生物進化, ⁶総研大・生命科学, ⁷JST・ERATO)</p>
11:45	<p>2aA12 気孔開度制御に関わる葉肉シグナルの生成に葉肉組織の光合成は必須か?—新規の気孔観察システム— 藤田貴志, 野口航, 寺島一郎 (東大・院・理)</p>	<p>2aB12 1.9 Å分解能の光化学系II構造から見た光合成酸素発生の分子基盤 沈建仁¹, 梅名泰史², 川上恵典¹, 神谷信夫² (¹岡山大院・自然科学, ²大阪市大院・理)</p>		<p>2aD12 制限温度下で帯化根を形成するシロイヌナズナ温度感受性変異体 <i>rrd1</i>, <i>rrd2</i>, <i>rid4</i> の解析 大塚藏尚, 杉山宗隆 (東京大・院・理・植物園)</p>

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>2aE09 ジベレリン変異体における倒伏抵抗性の評価 奥野綾子¹, 浅野賢治^{1,2}, 北野英己², 松岡信² (¹名古屋大・生命農学, ²名古屋大・生物機能開発利用研究センター)</p>	<p>2aF09 HS3は葉緑体ゲノムの転写制御により種子の貯蔵脂質合成に関与する 金井雅武, 林誠, 西村幹夫 (基生研・高次細胞)</p>		<p>2aH09 ABAとABI3により制御されるヒメツリガネゴケLEA遺伝子のプロモーター解析 猿橋正史, 中村いずみ, 太治輝昭, 林隆久, 坂田洋一 (東京農大・バイオ)</p>	11:00
<p>2aE10 ストリゴラクトン経路で働くD14とD14likeの機能 魚岡啓¹, 有手友嗣², 花田篤志³, 秋山康紀³, 林誠⁴, 山口信次郎⁵, 経塚淳子¹ (¹東大院・農学生命科学, ²石川県工業試験場, ³大阪府大院・生命環境科学, ⁴農業生物資源研究所, ⁵理研PSC)</p>	<p>2aF10 緑葉ペロキシソームの機能維持に対するオートファジーの機能解析 柴田美智太郎^{1,2}, 及川和聡¹, 真野昌二^{1,2}, 近藤真紀¹, 吉本光希³, 大隅良典¹, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総研大・生命科学, ³理研・PSC, ⁴東工大・統合研究院)</p>		<p>2aH10 ヒメツリガネゴケにおけるABI3を介したABA応答性遺伝子の発現制御機構の解析 中村いずみ, 川戸高博, 猿橋正史, 太治輝昭, 林隆久, 坂田洋一 (東京農大・バイオ)</p>	11:15
<p>2aE11 シロイヌナズナのSAMDC4/BUD2はサーモスベルミン合成に主要な役割を果たす 懸樋潤一, Wurina Tong, 本瀬宏康, 高橋卓 (岡山大・院・自然科学)</p>	<p>2aF11 シロイヌナズナ<i>kaku</i>変異体は細胞核の形態に異常を示す 後藤千恵子, 田村謙太郎, 嶋田知生, 西村いくこ (京大・院理)</p>		<p>2aH11 クラスA Hsfsによる強光ストレス応答性のHsfA2の発現制御機構の解明 野坂亮太¹, 林秀樹¹, 吉田絵梨子², 西澤(横井)彩子², 丸田隆典², 池田美穂³, 高木優³, 藪田行哲⁴他 (¹近畿大院・農・バイオ, ²近畿大・農・バイオ, ³産総研・ゲノム, ⁴鳥取大・農・生資源)</p>	11:30
<p>2aE12 シロイヌナズナにおけるサーモスベルミンに対する遺伝子発現応答の解析 Wurina Tong¹, 懸樋潤一¹, 今井章裕², 本瀬宏康¹, 新津勝¹, 高橋卓¹ (¹岡山大・院・自然科学, ²基生研・ERATO, ³城西大・薬学部)</p>	<p>2aF12 定量プロテオミクスを用いたダイズ子葉のペロキシソームタンパク質の網羅的解析 中井篤^{1,2}, 林誠^{1,2}, 深尾陽一朗¹, 吉瀬(新井)祐子¹, 西村幹夫^{1,2} (¹基生研・細胞生物, ²総合研究大学院大学・生命科学, ³奈良先端大・バイオ・植物グローバル, ⁴東京農大・生物資源ゲノム解析センター)</p>		<p>2aH12 膜貫通型転写因子OsbZIP39によるBIP遺伝子の転写活性化 高橋英之, 若佐雄也, 林晋平, 川勝泰二, 高岩文雄 (生物研)</p>	11:45

● 第2日 3月21日(月) 午前(9:00-12:00)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
	二次代謝	生体膜・輸送	情報伝達	光受容体・UV障害
9:00	2aJ01 リンドウのピンク花変異を引き起こす新規トランスポゾンの解析 中塚貴司 ¹ , 日影孝志 ² , 西原昌宏 ¹ (岩手生工研セ, ² 八幡平花き研究開発セ)	2aJ01 イネ細胞膜型アクアポリン OsPIP1群と2群の細胞内における結合と移動について 松本直, 斉藤維友, 北川親, 岩崎郁子 (秋田県立大・生物資源)	2aK01 コムギ無細胞タンパク質発現系を用いた植物チロシンキナーゼ (PPTK) の網羅的探索・同定および機能解析 根本圭一郎 ^{1,2} , 関原明 ¹ , 篠崎一雄 ³ , 遠藤弥重 ^{1,2} , 澤崎達也 ^{1,2} (愛媛大・無細胞センター, ² 愛媛大・VBL, ³ 理研・PSC)	2aL01 シアノバクテリオクロム Tlr1999の青/緑色光変換機構へのチオール基の関与 榎本元 ¹ , 広瀬佑 ² , 成川礼 ¹ , 池内昌彦 ^{1,2} (東大院・総合文化, ² 東大院・理)
9:15	2aJ02 ミヤコグサ由来フラボノイド8-水酸化酵素遺伝子のクローニング 嶋田典基 ¹ , 明石智義 ² , 青木俊夫 ² , 金森千奈 ³ , 太田大策 ² , 青木考 ¹ , 柴田大輔 ¹ , 鈴木秀幸 ¹ (かずさDNA研, ² 日本大・生物資源・応用生物, ³ 阪府大院・生命環境)	2aJ02 原形質膜アクアポリン PIP1の水チャンネルはPIP2によって開けられる 柴坂三根夫, 篠野静香, 且原真木 (岡山大・植物研)	2aK02 新規カルシウム結合蛋白質PCaP2は、Ca ²⁺ シグナリングをPIPsシグナリングに変換する情報伝達因子であり、根毛の先端成長に重要である 加藤真理子 ¹ , 青山卓史 ² , 前島正義 ¹ (1名大院・生命農, ² 京大・化学研究所)	2aL02 緑/赤色光によるシアノバクテリオクロムの吸収型変換は、色素のプロトン分子の脱着が要因である 広瀬佑 ¹ , Nathan C. Rockwell ² , Shelly Martin ³ , 成川礼 ¹ , 猪股勝彦 ¹ , Clark Lagarias J. ² , 池内昌彦 ^{1,3} (1東大院・理, ² University of California, Davis, ³ 東大院・総合文化, ⁴ 金沢大・工)
9:30	2aJ03 キンギョソウのp-クマル酸3位水酸化酵素遺伝子のクローニング 杉山圭吾 ¹ , 名川賢治 ¹ , 小埜栄一郎 ² , 川出洋 ³ , 高橋征司 ¹ , 中山亨 ¹ (1東北大院・工, ² サントリーHD, ³ 東京農工大院・農)	2aJ03 シロイヌナズナの細胞膜型アクアポリン PIPの高温ストレス応答性 土平純子 ¹ , 半場祐子 ² , 前島正義 ¹ (1名大院・生命農, ² 京都工繊大)	2aK03 Molecular dissection of local and systemic responses to phosphate starvation in Arabidopsis thaliana Marie-Christine Thibaud ¹ , Thierry Desnos ¹ , Elena Marin ¹ , Satomi Kanno ² , Helene Javot ¹ , Mathilde Clement ¹ , Carole Arnaud ¹ , Clemence Bonnot ¹ 他 (1Lab. of Plant Dev, IBEB, CEA Cadarache, ² Lab. of Plant Radio Physiol, Univ. of Tokyo)	2aL03 緑/赤色光変換型シアノバクテリオクロム AnPixJのin vitro再構成解析 成川礼 ¹ , 神谷歩 ² , 猪股勝彦 ² , 池内昌彦 ¹ (1東大院・総合文化, ² 金沢大・院・自然科学)
9:45	2aJ04 ファミリー1配糖化酵素の機能多様性における進化的考察 樽原圭子 ¹ , 花田耕介 ¹ , 斉藤和季 ^{1,2} (1理研・植物科学研究センター, ² 千葉大院・薬)	2aJ04 シロイヌナズナのEARLY FLOWERING 3 (ELF3)の欠損はアクアポリンの概日調節に影響を与えるのか? 村上晴子 ¹ , 前島正義 ² , 奈良久美 ³ (1奈良女子大・院・生物科学, ² 名古屋大・院・生命農学, ³ 奈良女子大・理・生物)	2aK04 シロイヌナズナのアデニル酸シクラーゼ、AC1およびAC2の機能解析 Malinna Jusoh ¹ , Harriet McWatters ³ , Mark Fricker ² , 園本晴子 ¹ (1岩手医大・薬, ² マレーシア・テレンガヌ大・生化学, ³ オックスフォード大・植物)	2aL04 紅色光合成細菌 Rhodospseudomonas palustris由来の青色光受容体BLUFタンパク質PapBの光シグナル伝達機構 金澤拓也 ¹ , 堀田淑坤 ² , 前川未来翔 ¹ , 長谷川浩司 ¹ , 有坂文雄 ¹ , 兵藤守 ¹ , 早川芳宏 ¹ , 太田啓之 ² 他 (1東工大・生命理工, ² 東工大・バイオセンター, ³ (株)アドバンスソフト, ⁴ 北大・薬, ⁵ 愛工大・工, ⁶ JST さきがけ)
10:00	2aJ05 アカジソにおけるアントシアニン生産制御に関与するMBW複合体について 山崎真口 ^{1,2} , 樋口真理 ¹ , ワンワックナーブンヤバー ¹ , 斉藤和季 ^{1,3} (1千葉大院・薬, ² CREST・JST, ³ 理研・PSC)	2aJ05 Detection of Transport Activity in Barley and Rice Aquaporins with Newly Developed Yeast System Ijye Rhee, Izumi Mori, Shizuka Sasano, Maki Katsuhara (Inst. Plant Sci. Res., Okayama Univ.)	2aK05 シロイヌナズナABA誘導気孔閉口におけるPLDα1とPLDδの機能解析 裏地美彩 ¹ , 片桐健 ² , 三浦彩 ² , 中村宜督 ¹ , 森生 ³ , 篠崎一雄 ³ , 村田芳行 ¹ (1岡山大院・自然, ² 岡山大・植物研, ³ 岡山大・農, ⁴ 理研植物分子, ⁵ 理研機能開発)	2aL05 オーキシン輸送体PINを介したシロイヌナズナ胚軸の光屈性 芳賀健, 酒井達也 (新潟大院・自然)
10:15	2aJ06 カーネーションとデルフィニウムにおける新奇アントシアニン配糖化酵素活性の検出 佐々木伸大 ¹ , 松葉由紀 ¹ , 岡本えみ ¹ , 岡村正愛 ² , 寺正行 ¹ , 阿部裕 ¹ , 長澤和夫 ¹ , 小関良宏 ¹ (1農工大・工・生命, ² キリンホールディングス)	2aJ06 孔辺細胞局在型陰イオンチャネルSLAC1の気孔閉鎖におけるCO ₂ シグナル受容部位の探索 山本植子 ¹ , 祢宜淳太郎 ¹ , 松田修 ¹ , 磯貝泰弘 ² , 射場厚 ¹ (1九大・院・理・生物, ² 富山県立大・工・生物工)	2aK06 アブシジン酸は孔辺細胞の転写因子のリン酸化を介して気孔閉口を阻害する 高橋洋平 ¹ , 蛭子雄太 ¹ , 木下俊則 ² , 土井道生 ³ , 大熊英治 ⁴ , 村田芳行 ¹ , 島崎研一郎 ¹ (1九州大・院理・生物科学, ² 名古屋大・院理・生命科学, ³ 九州大・高教センター, ⁴ 岡大院・自然科学)	2aL06 光屈性シグナル伝達因子 RPT2の光による発現制御機構の解析 酒井達也 ^{1,2,3} , 植田(岡山)智子 ² , 上原由紀子 ² , 松井南 ² (1新潟大・自然, ² 理研・PSC, ³ JST さきがけ)
10:30	2aJ07 カーネーションとデルフィニウムからの新奇アントシアニン配糖化酵素遺伝子cDNAの単離 小関良宏 ¹ , 岡本えみ ¹ , 松葉由紀 ¹ , 岡村正愛 ² , 寺正行 ¹ , 長澤和夫 ¹ , 佐々木伸大 ¹ (1農工大・工・生命, ² キリンホールディングス)	2aJ07 気孔閉口に関与するAtALMT12輸送体 佐々木孝行 ¹ , 森泉 ¹ , 古市卓也 ¹ , 宗正晋太郎 ^{2,5} , 豊岡公德 ³ , 松岡健 ⁴ , 村田芳行 ¹ , 山本洋子 ¹ (1岡山大・植物研, ² 岡山大・自然科学, ³ 理研・植物センター, ⁴ 九大・院農, ⁵ UCSD)	2aK07 孔辺細胞内CO ₂ シグナル伝達経路におけるHT1キナーゼの作用機作の検証 石田裕太郎, 橋本美海, 射場厚 (九大・理・生物科学)	2aL07 ミヤコグサにおける避陰反応と腋芽分制御 中西亜代, 堀家七子, 山篠貴史, 水野猛 (名古屋大院・生命農)
10:45	2aJ08 アシルグルコース依存型アントシアニン配糖化酵素の酵素的解析 松葉由紀 ¹ , 佐々木伸大 ¹ , 岡本えみ ¹ , 岡村正愛 ² , 寺正行 ¹ , 長澤和夫 ¹ , 小関良宏 ¹ (1農工大・工・生命, ² キリンホールディングス)	2aJ08 イネの膜電位依存性陽イオンチャネルOsTPC1の細胞内局在と感染防御応答における機能解析 濱田晴康 ¹ , 小谷野智子 ¹ , 来須孝光 ² , 朽津和幸 ^{1,2} (1東京理科大・院・理工・応用生物科学, ² 東京理科大・総合研究機構)	2aK08 アブシジン酸非感受性新奇気孔開度変異体rt11の解析 都築朋 ¹ , 高橋宏二 ¹ , 井上晋一郎 ² , 沖垣友季子 ¹ , 村田芳行 ¹ , 島崎研一郎 ¹ , 木下俊則 ¹ (1名古屋大・院理・生命理学, ² 岡山大・院自然科学・生物資源, ³ 九州大・院理・生物科学)	2aL08 ヒネツリガネゴクにおける進化的に保存された光応答転写因子群の解析 山脇紗織 (名古屋大院・生命農学)

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
イオン・塩・金属	免疫 (微生物相互作用)				
<p>2aM01 イネのプロトカテック酸放出トランスポーター 石丸泰寛¹, 笈雄介¹, 佐藤豊², 佐藤祐樹², 魚住信之², 中西啓仁¹, 西澤直子^{1,4} (¹Global Agricultural Sciences, The University of Tokyo, ²Biomolecular Engineering, Tohoku University, ³Genome Resource Center, National Institute of Agrobiological Sciences, ⁴Research Institute for Bioresources and Biotechnology, Ishikawa Prefecture University)</p>	<p>2aN01 シロイヌナズナの植物免疫関連因子NSL2 と相互作用するF-boxタンパク質の機能解析 田中莉夏子¹, 浅田裕¹, 丸山洋介¹, 上中弘典², 山口淳二¹ (¹北大院・生命, ²鳥取大・農)</p>				9:00
<p>2aM02 カドミウム吸収に関するイネの鉄トランス ポーターの解析 第2報 高橋竜一¹, 石丸泰寛¹, 瀬野浦武志¹, シモ ウゴ¹, 石川寛¹, 荒尾知人², 中西啓仁¹, 西 澤直子^{1,3} (¹東大・院・農, ²農環研, ³石川県大 生資研)</p>	<p>2aN02 シロイヌナズナ免疫関連因子NSL2相互作 用タンパク質TAT3の機能解析 勝又邦明¹, 浅田裕¹, 丸山洋介¹, 上中弘典², 山口淳二¹ (¹北大・生命, ²鳥取大・農)</p>				9:15
<p>2aM03 Safer food challenge: Low cadmium rice grains Hugo M. Shimo¹, Yasuhiro Ishimaru¹, Gynheung An², Hiromi Nakanishi¹, Naoko K. Nishizawa^{1,3} (¹Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Japan, ²POSTECH, Pohang University of Science and Technology, Korea, ³Research Institute for Bioresources and Biotechnology, Ishikawa Prefectural University, Japan)</p>	<p>2aN03 立枯病・青枯病抵抗性誘導物質の単離同定 と作用機構の解析 瀬尾茂美¹, 五味剣二², 加来久敏⁴, 中保一 浩⁵, 小林光智衣¹, 瀬戸秀春⁵, 安部洋⁵, 一瀬 勇規⁶他¹ (¹独) 農業生物資源研, ²香川大・農, ³独) 中央農業総合研究センター, ⁴サカタ のタネ, ⁵理研, ⁶岡山大・自然科学)</p>				9:30
<p>2aM04 イネ由来のカドミウム耐性遺伝子の網羅的 探索と <i>OsCdRI</i> の特徴づけ 齋藤達彦¹, 松田大樹¹, 井上雅貴¹, 倉保正 人¹, 田口(塩原)文緒², ユセフイアンシヨハブ³, 草野友延¹, 高橋芳弘¹ (¹東北大・院生命科学, ²生物研・QTLゲノム育種センター, ³秋田 県立大・生物資源)</p>	<p>2aN04 青枯病抵抗性トマト品種における β-1,3-glucanase をコードする4遺伝子の発 現様式 石原岳明, 中保一浩 (農研機構・中央農研)</p>				9:45
<p>2aM05 イネのカドミウム耐性関連遺伝子の検索と 解析 浦口晋平¹, 齋藤彰宏¹, 神谷岳洋¹, 坂本卓也¹, 安藤露², 江花薫子³, 矢野昌裕³, 藤原徹¹ (¹東大院・農, ²STAFF研, ³生物研)</p>	<p>2aN05 デュアル<i>R</i>-遺伝子による病原体認識機構: <i>RPS4</i> と <i>RRS1</i> 遺伝子の作物への導入 嶋坂真理^{1,4}, 白須賢², 久保康之³, 白石友紀⁴, 島山勝徳⁵, 平井正良⁶, Seung Won Kang⁷, 河本晃一⁸他¹ (¹岡山生物研, ²理研PSC, ³京都府大院・生命環境科学, ⁴岡山大・自然 科学, ⁵農研・野菜茶業研究所, ⁶筑波大院・ 生命環境科学, ⁷Chung-Ang Univ.)</p>				10:00
<p>2aM06 シロイヌナズナにおける新規カドミウム 耐性遺伝子シキミ酸キナーゼの同定 岡田夕賀子¹, 市川和樹¹, 中村敦子¹, 小嶋和 明¹, 大野豊², 小林泰彦², 太治輝昭¹, 林隆久¹ 他¹ (¹東農大・バイオ, ²高崎原研)</p>	<p>2aN06 うどんこ病菌感染確立における宿主アク チンの動的機能解析 稲田のりこ¹, 松垣匠², 馳澤盛一郎², セイボ リ-エリザベス³, ティアンミアオイン³, デ イブラッド³ (¹奈良先端大・バイオ・植物 グローバル, ²東京大・院・新領域, ³ミシガ ン州立大・植物病理)</p>				10:15
<p>2aM07 タバコ (<i>Nicotiana tabacum</i> L.) 葉トライコーム のカドミウム蓄積および排出に関する 遺伝子の探索 原田美生子^{1,2,3,4}, Marie-Pierre Isaure^{4,5}, 金志斌², Geraldine Sarret⁴, Andreas J. Meyer^{6,7}, Ruediger Hell⁸, Stephan Clemens^{3,8}, Alain Manceau⁴他¹ (¹滋賀県大・環境科学, ²江原大・山林資源, ³ライブニッツ植物生化学 研, ⁴グルノーブル大, ⁵ポー大, ⁶ハイデル ベルク植物科学研, ⁷ボン大, ⁸バイロイト大)</p>	<p>2aN07 シロイヌナズナ基礎的防御活性化変異体 <i>ssi2</i> の表現型を抑制する <i>rdc2</i> 変異 関根健太郎¹, Srivathsa Venugopal², Aardra Kachroo², Pradeep Kachroo² (¹岩手生工研, ²ケンタッキー大)</p>				10:30
<p>2aM08 <i>Arabidopsis thaliana</i> accessions を用いた Cs ストレス耐性メカニズムの解明 新岡祥平¹, 香取拓¹, 坂田洋一¹, 林隆久¹, 井内聖², 小林正智², 太治輝昭¹ (¹東京農大・ バイオ, ²理研・BRC)</p>	<p>2aN08 ツマゲロコロヨコバイからの抵抗性誘導因子 の探索 吉岡美樹¹, 水上優子², 小八重善裕¹, 石濱伸 明¹, 吉岡博文¹ (¹名大院生農, ²愛知県農業 総合試験場)</p>				10:45

● 第2日 3月21日(月) 午前(9:00-12:00)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
11:00	<p>2aI09 ナデシコ目植物ANS遺伝子の転写制御因子の探索 由田和津子, 涌井絵里, 作田正明 (お茶の水大・院・生命科学)</p>	<p>2aJ09 Bax inhibitor-1による細胞膜マイクロドメインを介した細胞死抑制機構の解析 石川寿樹^{1,2}, 秋利彦^{2,3}, 柳澤修一^{2,3}, 内宮博文^{4,5}, 川合真紀^{1,2,4} (1埼玉大・院・理工, 2JST, CREST, 3東大・院・農, 4埼玉大・環境科学研究センター, 5岩手生工研)</p>	<p>2aK09 ABA関連PP2C AHG1,AHG3特異的相互作用因子の解析 生山翔¹, 小田切正人², 井野洋子¹, 梅澤泰史³, 平山隆志⁴ (1横浜市大・生命ナノシステム科学, 2理研・BMEP, 3理研・PSC, 4岡山大・IPSR)</p>	<p>2aL09 シダ光受容体PHY3/neo1プロテインキナーゼ部位の活性調節機構 鐘ヶ江健 (首都大・理工・生命科学)</p>
11:15	<p>2aI10 群体性微細菌<i>Botryococcus braunii</i>の形質転換系の検討 内田英伸¹, 正岡祥吾¹, 兼田昇¹, 岡田茂², 大濱武¹ (1高知工大・環境理工, 2東大院・農学生命科学)</p>	<p>2aJ10 ジャスモン酸配糖体のCOI1-JAZ複合体非依存的な就眠運動の活性化機構 浜本置¹, 中村葉子², Axel Mithofer³, Erich Kombrink⁴, Wilhelm Boland⁴, 魚住信之¹, 上田実² (1東北大院・工, 2東北大院・理, 3Dept. of Bioorganic Chem., Max Planck Inst. for Chemical Ecology, 4Dept. of Plant-Microbe Interactions, Max Planck Inst. for Plant Breeding Research)</p>	<p>2aK10 ABAシグナルを負に制御するグループA PP2Cを完全に欠損するヒメツリガネゴケの作出と解析 鈴木規弘¹, 小松憲治¹, 西川友梨¹, 太田和隆¹, 中谷麻央¹, 桑村麻由里¹, 竹澤大輔², 林隆久¹他 (1東農大院・バイオ, 2埼玉大・院・理工)</p>	<p>2aL10 イオンビーム誘発UVB耐性変異体イネUVTSa-319の生理学的特徴解析 高野成史¹, 高橋祐子¹, 山本充¹, 寺西美佳¹, 長谷純宏², 坂本綾子², 田中淳², 日出間純¹ (1東北大・院・生命科学, 2原子力機構・量子ビーム)</p>
11:30		<p>2aJ11 苔類ゼニゴケにおける細胞膜プロトンポンプの構造および機能解析 奥村将樹¹, 井上晋一郎¹, 高橋宏二¹, 石崎公庸², 河内孝之², 木下俊則¹ (1名古屋大・理・生命理学, 2京都大・生命科学)</p>	<p>2aK11 ヒメツリガネゴケ原糸体におけるABA依存的な原形質連絡制御の解析 北川宗典¹, 藤田知道² (1北大院・生命, 2北大院・理)</p>	<p>2aL11 イネCPD光回復酵素のリン酸化酵素に関する解析 古川晴也, 寺西美佳, 日出間純 (東北大・院・生命科学)</p>
11:45		<p>2aJ12 細胞膜プロトンポンプの脱リン酸化に関与するプロテインホスファターゼの解析 林優紀, 木下俊則 (名古屋大・院理・生命理学)</p>		<p>2aL12 イネCPD光回復酵素オルガネラ移行シグナル配列に関する解析 高橋さやか, 高橋正明, 寺西美佳, 日出間純 (東北大・院・生命科学)</p>

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
<p>2aM09 モデル塩生植物 <i>Thellungiella halophila</i> の転写因子を用いた耐塩性付与遺伝子の探索 鈴木江莉奈¹, 坂田洋一¹, 林隆久¹, 篠崎一雄², 太治輝昭¹ (¹東京農大・バイオ, ²理研・PSC)</p>	<p>2aN09 植物免疫におけるラジカルバーストに関わるタンパク質の機能解析 野村裕也¹, 藤原正幸², 深尾陽一郎², 椎名隆³, 吉岡博文¹ (¹名大院・生命農学, ²奈良先端大・バイオ・植物グループ, ³京府大院・生命環境)</p>				11:00
<p>2aM10 <i>T. halophila</i> 完全長 cDNA 9569 クローンを用いた <i>A. thaliana</i> への FOX hunting 静秀人¹, 坂田洋一¹, 林隆久¹, 篠崎一雄², 太治輝昭¹ (¹東京農大・バイオ, ²理研・PSC)</p>	<p>2aN10 WRKY8 の MAPK によるリン酸化には D domain 依存的な相互作用が必要である 石濱仲明, 山田麗子, 吉岡博文 (名大院・生命農)</p>				11:15
	<p>2aN11 A novel elicitor (PiPE) from <i>Phytophthora infestans</i> induces active oxygen species 古市尚高¹, 太田雅寿² (¹新潟大・農, ²新潟大院・自然科学)</p>				11:30
					11:45

● 第3日 3月22日(月) 午前(9:00-12:15)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
	光合成・呼吸の環境応答	光化学系 I / II	リズム・胚発生・細胞分化	発生・分化
9:00	3aA01 光損傷を受けた光化学系IIの修復コストと光馴化の関係 宮田一範, 野口航, 寺島一郎 (東京大・院・理)	3aB01 酸素発生光化学系II-電子伝達阻害剤複合体の結晶構造解析 銀智史 ¹ , 川上恵典 ^{1,4} , 田代隆慶 ¹ , 梅名泰史 ² , 沈建仁 ³ , 神谷信夫 ^{1,4} (大阪大・院・理, ² 阪大・蛋白質, ³ 岡山大院・自然科学, ⁴ 大阪大・複合先端研究機構)	3aC01 苔類ゼニゴケにおける計時機構と生長相制御の解析 久保田直 ¹ , 久保田佐綾 ² , 村中智明 ² , 石崎公庸 ¹ , 大和勝幸 ³ , 青木撰之 ⁴ , 小山時隆 ² , 河内孝之 ¹ (京大院・生命, ² 京大院・理, ³ 近畿大・生物理工, ⁴ 名大院・情報科学)	3aD01 維管束構造決定に関わる <i>LONESOME HIGHWAY</i> のパラログ遺伝子の解析 松川愛未, 伊藤(大橋)恭子, 福田裕徳 (東大・院・理・生物科学)
9:15	3aA02 乾燥ストレス時に葉肉コンダクタンス (g_m) は変化するのか 瀧上祐介, 野口航, 寺島一郎 (東大・院・理)	3aB02 <i>Anabaena</i> sp. PCC 7120の新規アンテナ・光化学系I超複合体 渡辺麻衣, 成川礼, 池内昌彦 (東大院・総合文化)	3aC02 bHLH型転写因子PIF4/PIF5は短日条件特異的に <i>ATHB2</i> 遺伝子の転写を誘導しシロイヌナズナの光周期依存的胚軸伸張制御を支えている 山篠貴史, 国広篤史, 中西華代, 水野猛 (名大院・生命農)	3aD02 維管束の肥大成長におけるTDIFシグナルの機能解析 平川有宇樹, 近藤侑貴, 福田裕徳 (東京大院・理)
9:30	3aA03 異なる波長の光により生じる葉内の光障害勾配について 小口理 ^{1,2} , Peter Douwstra ^{1,3} , 藤田貴志 ¹ , Wah Soon Chow ² , 寺島一郎 ¹ (東大・理, ² オーストラリア国立大・生物, ³ ワーゲニンゲン大・植物)	3aB03 光合成酸素発生サイクルにおける各S状態遷移の効率の評価 鈴木博行 ^{1,2} , 杉浦美羽 ³ , 野口巧 ^{1,4} (筑波大・数理物質科学, ² 東京理科大・理, ³ 愛媛大・無細胞研究センター, ⁴ 名古屋大・院・理)	3aC03 生物時計の組織特異的な機能分担 遠藤求 ¹ , Kay Steve ² , 荒木崇 ¹ (京大・院・生命, ² Cell & Developmental Biol., UCSD)	3aD03 <i>WOX4</i> 遺伝子の転写調節制御についての解析 馬屋原靖子, 平川有宇樹, 小田祥久, 伊藤(大橋)恭子, 福田裕徳 (東京大・院・理・生物科学)
9:45	3aA04 異なる変動光環境に順化した植物の光変動への応答の違い 河野俊, 寺島一郎 (東大院・理・植物生態)	3aB04 光合成酸素発生反応におけるアンモニウムイオンの阻害効果 津野将弘, 鈴木博行 ^{1,2} , 野口巧 ^{1,3} (筑波大・数理物質科学, ² 東京理科大・理, ³ 名古屋大・院・理)	3aC04 メチオニン合成酵素の就眠運動への関与 大塚裕樹 ¹ , 真鍋良幸 ² , 川島洋一 ³ , 上田実 ² , 神澤信行 ^{1,3} (上智大・院・理工, ² 東北大・院・理, ³ 上智大・化)	3aD04 シロイヌナズナの維管束形成に関わる新規細胞間相互作用因子 <i>CLE46</i> ペプチドの解析 大槻和弘, 遠藤暁詩, 伊藤容子, 伊藤(大橋)恭子, 福田裕徳 (東京大・院・理・生物科学)
10:00	3aA05 高CO ₂ 条件におけるシロイヌナズナの呼吸の応答—基質律速とADP律速— 渡辺千尋 ¹ , 峰谷卓士 ¹ , 佐藤滋 ² , 柳澤修一 ² , 寺島一郎 ¹ , 野口航 ¹ (東大院・理, ² 東大・農)	3aB05 部分欠損型の <i>SII252</i> は <i>PSII</i> から <i>Cytb_{6/f}</i> への電子伝達を阻害する 伊藤史純 ¹ , J.S.S. Prakash ² , 白岩善博 ^{1,3} , 鈴木石根 ^{1,3} (筑波大・生命環境・生物, ² ハイデルバード大・植物科学, ³ 筑波大・院・生命環境)	3aC05 ニンジン不定胚における2種類の <i>VPI/ABI3</i> の発現と機能の解析 納富啓子 ¹ , 田中一郎 ¹ , 鎌田博 ² , 塩田肇 ¹ (横浜市大・院・生命ナノシステム, ² 筑波大・院・生命環境)	3aD05 器管境界部で発現する <i>ALOG</i> ファミリー遺伝子 <i>LSH4</i> の機能解析 武田征士 ¹ , 花野恵子 ¹ , 菊谷綾乃 ¹ , 清水聡子 ¹ , Li Zhao ² , 松井南 ² , 田坂昌生 ¹ , 相田光宏 ¹ (奈良先端大・バイオ, ² 理研・PSC)
10:15	3aA06 アイスパラントのCAM化で誘導されるプロモーターの植物体の生育と環境に依存した活性化 Muhammad Abul Kalam Azad ¹ , 北原英明 ¹ , 森田邦男 ¹ , 大西純一 ¹ , 是枝晋 ² (埼玉大・院・理工, ² 埼玉大・分析セ)	3aB06 <i>Cyanidium caldarium</i> に存在する光化学系II表在性タンパク質 <i>PsbQ</i> の架橋反応とESRを用いたトポロジー解析 巻田灯 ¹ , 伊藤直樹 ² , 山崎拓也 ¹ , 長尾達 ³ , 足立秀行 ¹ , 太田尚考 ¹ , 沈建仁 ⁴ , 三野広幸 ² (東理大・理, ² 名大院・理・物理, ³ 東大院・総合文化, ⁴ 岡山大院・自然科学)	3aC06 ニンジン由来 <i>KRP</i> ホモログ遺伝子の発現解析 大庭康仁, 竹内理沙子, 櫻井理瑛, 相原梢, 村上佳澄, 豊増知伸, 三橋渉 (山形大・農)	3aD06 シロイヌナズナのメディアエーター機能制御因子 <i>MAB2</i> の機能欠損は側根形成不全変異体 <i>str-1</i> の表現型を抑制する 井藤純, 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)
10:30	3aA07 酸素発生型光合成生物に保存されている機能未知遺伝子 <i>LAP1</i> は強光順化に関与する 佐藤諒一 ¹ , 太田啓之 ² , 増田真二 ^{2,3} (東工大院・生命理工, ² 東工大・バイオセンター, ³ JST・さきがけ)		3aC07 シロイヌナズナの胚発生における <i>WD40</i> リベドタンパク質 <i>RID3</i> のはたらき Shunsuke Saiga, Hiroaki Tamaki, Munetaka Sugiyama (Univ. of Tokyo)	3aD07 シロイヌナズナの苞葉発達抑制機構における <i>MAB2</i> 遺伝子の機能解析 米原亮, 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)
10:45	3aA08 <i>Hik8-RpaA</i> が制御するシアノバクテリア <i>psaA</i> 遺伝子の光・レドックス調節機構 緑川貴文 ¹ , 成川礼 ² , 池内昌彦 ^{1,2} (東京大院・理・生物科学, ² 東京大院・総合文化)		3aC08 シロイヌナズナ <i>RKD</i> タンパク質による初期胚発生の制御 中島敬二, 和氣貴光, 日岐武嗣, 渡邊涼平, 石田達也, 橋本隆 (奈良先端大・バイオサイエンス)	3aD08 <i>MAB4</i> ファミリー遺伝子はエンドサイトーシスを介して <i>PIN</i> タンパク質の局在を調節する 阪本展仁, 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科)
11:00	3aA09 <i>RNAseq</i> 法による新たな無機炭素濃縮関連遺伝子の探索 柳瀬麻里 ¹ , 久保雄昭 ¹ , 鈴木穰 ² , 菅野純夫 ² , 谷口丈晃 ³ , 福澤秀哉 ¹ (京大・生命, ² 東大・新領域, ³ 三菱総研)		3aC09 <i>NAC</i> domain proteins cooperatively regulate wood formation in poplar 大谷美沙都 ¹ , 西窪伸之 ² , Bo Xu ³ , 山口雅利 ³ , 光田展隆 ⁴ , Nadia Goué ² , 高木優 ⁴ , 出村拓 ^{1,3} (理研・BMEP, ² 理研・PSC, ³ 奈良先端大・バイオ, ⁴ 産総研・生物プロセス)	3aD09 <i>MAB4</i> 依存的オーキシン極性輸送はメリステムにおいてオーキシンシンクとして働く 中野泰二, 吉田周平, 古谷将彦, 田坂昌生 (奈良先端大・バイオ)

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
ホルモン	オルガネラ	細胞壁	転写制御・転写後制御	
<p>3aE01 CLEペプチドはサイトカニンシグナルを介して原生木部道管の形成を阻害する 近藤直貴¹, 平川有宇樹¹, 福田裕穂¹ (東大・院・理)</p>	<p>3aF01 異常色素体と正常葉緑体が混在した細胞をもつシロイヌナズナ斑入り突然変異体の解析 永田典子¹, 佐藤由佳¹, 藤原誠², 吉田茂男³, 明賀史純³, 篠崎一雄³, 本橋令子⁴ (1日本女子大・理, 2上智大・理工, 3理研・PSC, 4静岡大・農)</p>	<p>3aG01 トマトの果実形成期における果実組織の細胞壁多糖分布変化 寺尾梓¹, 兵頭洋美¹, 古川純¹, 岩井宏暁¹ (筑波大・生命環境)</p>	<p>3aH01 硫黄欠乏時の硫酸イオン吸収活性の上昇を制御するWRKY転写因子の同定 丸山明子¹, 高宗万希子², 高橋秀樹² (九州大・院・農, 2理研植物科学研究センター)</p>	9:00
<p>3aE02 シロイヌナズナにおけるサイトカニン活性化酵素遺伝子LONELY GUYファミリー多重欠損体の解析 徳永造樹^{1,2}, 小嶋美紀子², 榊原均^{1,2} (1名大院 生命農学, 2理研・PSC)</p>	<p>3aF02 トマトオレンジ果色変異体vivid orange (vo) 変異体の解析 金子謙佑¹, 岡部佳弘², 浅水恵理香², 江面浩², 永田典子³, 加藤雅也¹, 本橋令子⁴ (1静岡大・農, 2筑波大・生命環境, 3日本女子大・理)</p>	<p>3aG02 トマト果実成熟過程におけるペクチン-Ca架橋による組織特異的な物性の変化 兵頭洋美¹, 寺尾梓¹, 古川純¹, 佐藤忍¹, 岩井宏暁¹ (筑波大・生命環境)</p>	<p>3aH02 硫酸イオントランスポーターSULTRI₂の発現を指標とした硫黄栄養応答欠損変異株の探索と表現型の解析 山口千仁¹, 中村有美子², 高橋秀樹², 丸山明子¹ (九州大・院・農, 2理研植物科学研究センター)</p>	9:15
<p>3aE03 微量植物試料からの高速高感度ホルモン定量技術の利用によるイネとシロイヌナズナのホルモンプロファイリング 小嶋美紀子¹, 工藤徹¹, 信定知江¹, 横田庸絵¹, 榊原均¹ (理化学研究所植物科学研究センター)</p>	<p>3aF03 A possible role of Vipp1 in tethering chloroplast envelopes Lingang Zhang¹, Yusuke Kato¹, Koji Saigo¹, Ute C. Vothknecht², Wataru Sakamoto¹ (1IPSR Okayama Univ., 2Department of Biology I, Ludwig-Maximilians-Univ.)</p>	<p>3aG03 タバケム形成に重要なイネの細胞壁タンパク質・グリシンリッチプロテインの解析 武部尚美¹, 中村敦子¹, 住吉美奈子¹, 古川純¹, 佐藤忍¹, 岩井宏暁¹ (筑波大・院・生命環境)</p>	<p>3aH03 シアノバクテリアSynechocystis sp. PCC 6803におけるcyAbrB転写因子の生理学的役割 蟹谷祐樹¹, 山内優輝¹, 金子康子¹, 日原由香子¹ (埼玉大院・理工)</p>	9:30
<p>3aE04 難発根樹種Eucalyptus globulusを用いた発根を促進する化合物のスクリーニング 根岸直希¹, 大石正淳¹, 小嶋美紀子², 榊原均¹, 北畑信隆¹, 浅見忠男¹, 河岡明美¹ (1日本製紙アグリ・バイオ研, 2理研・PSC, 3東大院・農生科・応用化)</p>	<p>3aF04 植物の緑化を抑制するSUG因子群の機能解析 小藤洋輔¹, 清水正則², 丹羽康夫¹, 小林裕和¹ (1静岡大院・生活健康・植物機能開発, 2浜松大・健康プロデュース)</p>	<p>3aG04 イネ細胞壁のL-アラビノフラノース残基は、植物の生長と生殖に関与する 青原勉¹, 古西智之¹, 伊ヶ崎知弘¹, 林徳子¹, 宮崎宏将¹, 高橋章², 廣近洋彦², 岩井宏暁¹ (1森林総研, 2農業生物資源研, 3筑波大・生命環境)</p>	<p>3aH04 Synechocystis sp. PCC 6803における光合成電子伝達に依存的な転写因子PedRのチオレドキシンの相互作用の解析 門脇太朗¹, 堀内真由美¹, 中村絹¹, 小島幸治¹, 西山佳孝¹, 島山和佳子¹, 日原由香子¹ (埼玉大院・理工, 2東工大・資源研)</p>	9:45
<p>3aE05 TIR1様オーキシン受容体のAUX/IAA認識特異性 三田尾健, 柿本辰男 (大阪大院・理・生物)</p>	<p>3aF05 gfs9変異体は種子において液胞の形態に異常を示す 市野琢爾¹, 富士健太郎¹, 青木考², 高橋英之¹, 河本恭子¹, 田村謙太郎¹, 嶋田知生¹, 西村いづこ¹ (1京大院・理, 2かずさDNA研究所)</p>	<p>3aG05 共発現ネットワーク解析によるイネ細胞壁形成に関わる因子の網羅的解析 (II) 平野直¹, 安益公一郎¹, 近藤満理¹, 永松志郎¹, 奥野綾子¹, 佐藤豊², B.A. Antonio², 並木信和¹他 (1名大・生物センター, 2生物研・ゲノムリソースセンター)</p>	<p>3aH05 植物RISC形成における分子シャペロンHSP90とコシヤペロンの関与 井本太一郎¹, 吉川学^{1,2}, 石川雅之¹ (1独立行政法人 農業生物資源研究所, 2JST, PRESTO)</p>	10:00
<p>3aE06 ヒメツリガネゴケ葉細胞のリプログラミングに関わるオーキシン応答因子PpARF11 永島明知¹, 杉浦初美¹, 大島真澄¹, 西山智明^{1,2}, 佐藤良勝¹, 久保稔¹, 日渡裕二^{3,4}, 長谷部光泰^{3,4}他 (1JST・ERATO, 2金沢大・学際ゲノム, 3基生研・生物進化, 4総研大・生命科学, 5奈良先端大・バイオ・植物グローバル)</p>	<p>3aF06 内膜系オルガネラの形態制御に関わるGDSLリパーゼERM03の解析 中野亮平¹, 松島良³, 永野淳¹, 上田晴子¹, 田村謙太郎¹, 嶋田知生¹, 近藤真紀², 西村幹夫¹他 (1京大・院・理, 2基生研・細胞生物, 3岡山大・資源生物科学研, 4農業生物資源研究所)</p>	<p>3aG06 細胞壁分解酵素を認識する植物防御機構 竹田匠¹, 重紀子平湖¹, 高橋真智子¹, 中島将博¹, 中野友貴¹, 寺内良平¹ (岩手生物工学研究センター)</p>	<p>3aH06 センス鎖遺伝子と共発現するストレス応答性アンチセンスRNAの生成機構の解析 松井章造¹, 石田順子¹, 諸澤妙子¹, 田中真帆¹, 牛房知香², 篠崎一雄³, 飯田慶⁴, 豊田哲郎¹他 (1理研, PSC, 植物ゲノム発現研究チーム, 2横浜市大, 木原生物学研究所, 3理研, PSC, 機能開発研究グループ, 4理研, BASE)</p>	10:15
<p>3aE07 トリプトファンアミノ基転移酵素を標的とする新規オーキシン合成阻害剤の開発 成川恵¹, 喜久里真¹, 佐藤明子¹, 田代早苗¹, 三谷由佳¹, 中村郁子¹, 林謙一郎², 浅見忠男¹他 (1理研・PSC, 2岡山理大・理, 3東大院・農生科, 4農研機構・近中四農研, 5理研・基幹研, 6横浜市大・木原生研)</p>	<p>3aF07 Novel proteins identified as peroxisomal biogenesis factors by proteomic analysis Songkui Cui^{1,2}, Yoichiro Fukao³, Fukao Hayashi^{1,2}, Mikio Nishimura^{1,2} (1Dept. Cell Biol., Nati. Inst. Basic Biol., 2Grad. Univ. Advanced Studies., 3Plant Sci. Edu. Unit, NAIST.)</p>	<p>3aG07 GHF12に属するエンドグルカナーゼと相互作用するタンパク質の解析 中野友貴¹, 寺内良平¹, 竹田匠¹ (岩手生物工学研究センター)</p>	<p>3aH07 植物の環境ストレス応答におけるRNA顆粒に関する研究 小林周平^{1,2}, 栗原志夫², 中南健太郎², 関原明^{1,2} (1横浜市大・木原生研, 2理研 PSC・植物ゲノム発現)</p>	10:30
<p>3aE08 オーキシン応答カイネティクスで明らかになったmsg2-1の傾斜屈性機構 岡本崇¹, 山本興太郎¹, 綿引雅明 (北大院・理)</p>	<p>3aF08 I型プロテインボディにおけるイネプロラミンの部位特異的蓄積メカニズム 齊藤雄飛¹, 佐生愛², 山崎竜一¹, 森田重人^{1,3}, 佐藤茂^{1,3}, 増村威宏^{1,3} (1京府大院・生命環境, 2京府大・農, 3京都農技生資セ)</p>	<p>3aG08 コプロリンの作用に対するペクチン側鎖アラビノンの分枝構造の影響 米田智¹, 伊藤卓也², 齊藤臣雄², 長田裕之², 出村拓^{1,3} (1理研・BMEP, 2理研・NPDepo, 3奈良先端大・院バイオサイエンス)</p>	<p>3aH08 熱ストレスに応答した翻訳状態変化のゲノムワイド解析 上田清貴¹, 矢村寿登¹, 久保祐喜¹, 山口雅利¹, 出村拓¹, 松浦秀幸², 加藤晃¹ (1奈良先端大・バイオ, 2大阪大・薬)</p>	10:45
<p>3aE09 イネ強稈化に関わるAP2型転写因子TSC1の同定と機能解析 安益公一郎¹, 保浦徳界¹, 佐藤かなん², 北野英己¹, 松岡信¹ (1名大・生物機能センター, 2東京農工大・農)</p>	<p>3aF09 ストレス応答性シグマ因子SIG5は陸上植物に広く存在する 塚田直記¹, 高橋秀夫 (日本大・生物資源・応用生物)</p>	<p>3aG09 ホウ素ラムノガラクトソランII複合体の機能に関する研究: 特異的構成糖KDOの欠損株を用いた解析 小西由起¹, 小林優¹, 間藤徹 (京都大院・農)</p>	<p>3aH09 低温ストレス応答に関わるmRNA分解速度の調節 千葉由佳子^{1,2}, 峯田克彦³, 平井優美⁴, 鈴木悠也², 山口淳二^{2,5}, Pamela J Green⁶, 内藤哲^{2,7} (1北大・創成, 2北大院・生命, 3北大院・情報, 4理研・植物センター, 5北大院・理, 6Delaware Biotech. Inst., Univ. of Delaware, 7北大院・農)</p>	11:00

● 第3日 3月22日(月) 午前(9:00-12:15)

時 間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
11:15	<p>3aA10 海洋性珪藻の葉緑体カーボニックアンヒドラーゼの活性の酸化還元調節 菊谷早絵¹, 山崎有希子¹, 原裕², 久堀徹², Peter Kroth³, 松田祐介¹ (¹関西学院大院・理工・生命, ²東工大・資源研, ³Fachbereich Biologie, Universität Konstanz)</p>		<p>3aC10 道管分化マスター因子の発現を制御する転写因子の探索とその解析 遠藤仁¹, 山口雅利², 中野仁美³, 西窪伸之³, 大谷美沙都⁴, 加藤晃², 片山義博², 梶田真也⁴ 他 (¹奈良先端・バイオ/農工大・BASE, ²奈良先端・バイオ, ³王子製紙(株), ⁴理研・BMEP, ⁵日大・生物資源, ⁶奈良先端・バイオ/理研・BMEP, ⁷農工大・BASE)</p>	<p>3aD10 シロイヌナズナ <i>PUCHI</i> 遺伝子は側根形成の時空間的分布を制御する 池山芳史, 田坂昌生 (奈良先端科学技術大学院大学・バイオサイエンス研究科)</p>
11:30	<p>3aA11 枯草菌 RuBisCO-like protein His294の機能から予想される植物 RuBisCOの活性化機構 中野寿宏, 横田明徳, 蘆田弘樹 (奈良先端大・バイオ)</p>		<p>3aC11 ヒヤクニチソウ管状要素分化転換過程におけるヒストン修飾と遺伝子発現の解析 貴船永津子, 岩本訓知, 福田裕穂 (東大院・理・生物科学)</p>	<p>3aD11 根端メリステムの維持に異常を示すシロイヌナズナ <i>fbai</i> 変異体の解析 森本剛司¹, 前田貴史¹, 郷達明¹, 三村徹朗¹, 小川健一^{2,3}, 深城英弘¹ (¹神戸大院・理・生, ²岡山生物研, ³JSTCREST)</p>
11:45	<p>3aA12 高CO₂条件下におけるシロイヌナズナ Dof1 形質転換体の栄養応答 佐藤滋^{1,2}, 柳澤修一^{1,2} (¹東大院・農学生命科学, ²CREST, JST)</p>		<p>3aC12 シロイヌナズナ・ホスホリパーゼ D51 遺伝子の遺伝学的解析 安齋尚子¹, 大橋洋平², 谷口雅俊¹, 柘植知彦¹, 青山卓史¹ (¹京都大学・化学研究所, ²University of Cambridge, MRC Laboratory of Molecular Biology)</p>	<p>3aD12 オーキシン誘導性 LBD/ASL メンバーによる側根の形成開始の制御機構 郷達明, 三村徹郎, 深城英弘 (神戸大院・理・生物)</p>
12:00	<p>3aA13 PsbSによるイネ葉緑体のNPQ制御解析 笠島一郎¹, 江花薫子², 山本敏央³, 高原健太郎⁴, 矢野昌裕², 川合真紀³, 内宮博文^{1,4} (¹埼玉大学環境科学研究センター, ²農業生物資源研究所 QTLゲノム育種研究センター, ³埼玉大学理工学研究科, ⁴岩手生物工学研究センター, ⁵東京大学分子細胞生物学研究所)</p>			

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>3aE10 オーキシン応答性を示すシロイヌナズナ <i>ASL23/LBD19</i> 遺伝子の機能解析 清水良憲, 渡邊ゆか, 中田恵子, 松村葉子, 町田泰則 (名古屋大・理・生命)</p> <p>3aE11 シロイヌナズナ切断花茎の癒合過程における組織特異的な遺伝子発現と植物ホルモンシグナリング 朝比奈雅志^{1,2,3}, 東克也², Weerasak Pitaksaringkarn², 清水美甫², 山崎貴司², 光田展隆⁴, 高木優⁴, 山口信次郎² 他 (帝京大・理工・バイオ, ²筑波大・生命環境, ³理研・PSC, ⁴産総研・生物プロセス, ⁵トロント大・細胞システム生物学, ⁶基生研)</p> <p>3aE12 トウモロコシ幼葉鞘先端における IAA 生合成細胞の特定と IAA 細胞内局在の解析 西村岳志¹, 豊岡公德², 佐藤麻子², 松本さちこ¹, Mercedes Lucas³, Miroslav Strnad⁴, Frantisek Baluska⁵, 小柴共一¹ (首都大・理工・生命科学, ²理研・PSC, ³Instituto de Ciencias Agrarias, CSIC, ⁴Palacky University and Institute of Experimental Botany ASCR, ⁵IZMB, University of Bonn)</p>	<p>3aF10 ペルオキシソーム局在異常変異体 <i>peup2</i> と <i>peup4</i> の解析 及川和聡¹, 柴田美智太郎¹, 近藤真紀¹, 吉本光希², 真野昌二¹, 林誠¹, 大隅良典³, 西村幹夫¹ (¹基生研, 高次細胞, ²理研・植物科学, ³東工大・統合研究院)</p> <p>3aF11 タバコ BY-2細胞におけるアミロプラスト分化制御メカニズムの解析 本橋典子¹, 江波和彦¹, 小沢友希², 中野真之², 田中寛^{1,2}, 壺岡光正^{1,2} (¹千葉大院・園芸, ²東大・分生研, ³名古屋市大・システム自然)</p> <p>3aF12 シロイヌナズナ花茎の重力屈性に関与する <i>SHOOT GRAVITROPISM 6</i> の機能解析 橋口泰子¹, 矢野大輔¹, 田坂昌生¹, 森田(寺尾)美代^{1,2} (¹奈良先端大・バイオ, ²科学技術振興機構 さきがけ)</p>	<p>3aG10 シロイヌナズナにおけるホウ素欠乏初期応答の解析 大岩優貴, 小柴太一, 小林優, 間藤徹 (京大院・農)</p> <p>3aG11 野外に植栽した遺伝子組換えポプラ 林隆久¹, 海田るみ¹, 飯塚春香¹, 谷口亨², 栗田学², 小長谷賢一², 石井克明², 近藤禎二^{2,3} 他 (¹東京農大・バイオ, ²森総研・バイオ, ³森総研・林育セ, ⁴京大院・農, ⁵京大・生存研, ⁶京府大院・生命環境, ⁷筑波大・遺伝子, ⁸名大院・生命農学, ⁹資生堂・リサーチセンター)</p> <p>3aG12 ポプラ木部二次壁のキシログルカン 海田るみ¹, 吉田正人², 半智史³, 船田良³, 谷口亨⁴, 馬場啓一⁵, 林隆久¹ (¹東京農大・バイオ, ²名大院・生命農, ³東京農工大・農, ⁴森総研・バイオ, ⁵京大・生存研)</p>	<p>3aH10 シロイヌナズナのホウ素輸送チャンネル <i>NIP5;1</i> 遺伝子のホウ素欠乏に応じた mRNA 蓄積の制御機構 田中真幸¹, 高野順平², 千葉由佳子³, 尾之内均^{2,5}, 内藤哲^{2,4}, 藤原徹^{1,5} (¹東大院・農生科, ²北大・農, ³北大・創成, ⁴北大・生命, ⁵CREST, JST)</p> <p>3aH11 ホリ A 鎖除去酵素 AtCCR4 の生理的作用の解析 鈴木悠也¹, Pamela J. Green², 山口淳二^{1,3}, 千葉由佳子^{1,4} (¹北大院・生命, ²Delaware Biotech. Inst., Delaware Univ., ³北大院・理, ⁴北大・創成)</p> <p>3aH12 シロイヌナズナ培養細胞におけるコドンが遺伝子発現に及ぼす影響 鈴木孝征, 品川智美 (名大院・生命農)</p>	<p>11:15</p> <p>11:30</p> <p>11:45</p> <p>12:00</p>

● 第3日 3月22日(月) 午前(9:00-12:15)

時間	I会場	J会場	K会場	L会場
	データベース・オミックス	吸収・転流・蒸散	温度	GMリスク・バイオリソース
9:00	3aI01 イネ完全長cDNA高発現シロイヌナズナ変異体データベースRiceFOXの更新 Tetsuya Sakurai ¹ , Youichi Kondou ¹ , Kenji Akiyama ¹ , Atsushi Kurotani ¹ , Mieko Higuchi ¹ , Takanari Ichikawa ¹ , Hirofumi Kuroda ¹ , Miyako Kusano ¹ 他 ¹ (RIKEN Plant Science Center, ² National Institute of Agrobiological Sciences, ³ Research Institute for Biological Sciences, Okayama Prefecture Technology Center for Agriculture, Forestry, and Fisheries, ⁴ Chiba University)	3aJ01 落葉性木本植物における導管液物質に関わる遺伝子の環境要因による発現制御 古川純 ¹ , 金澤昌史 ¹ , 水野宏亮 ¹ , 阿部雄太 ¹ , 佐藤忍 ¹ (筑波大・生命環境)	3aK01 凍結機械ストレスに対する単子葉植物の応答とその機構 金子智志 ¹ (岩手大・農・寒冷バイオ)	3aL01 港湾周辺の野外一般環境中における遺伝子組換えナタネと在来ナタネとの自然雑種種子の検出 青野光子 ¹ , 脇山成二 ² , 永津雅人 ² , 金子幸雄 ³ , 松尾和人 ⁴ , 西澤徹 ¹ , 中嶋信美 ¹ , 玉置雅紀 ¹ 他 ¹ (国立環境研・生物, ² 自然環境研究センター, ³ 宇都宮大・農, ⁴ 農環研・生物多様性)
9:15	3aI02 イネにおける遺伝子発現情報データベース「RiceXPro」の構築 佐藤豊 ¹ , アントニオバルタザール ¹ , 竹久紀奈子 ¹ , 並木信和 ² , 釜付香 ² , 本山立子 ¹ , 杉本和彦 ¹ , 伊川浩司 ¹ 他 ¹ (農業生物資源研究所, ² 三菱スペース・ソフトウェア(株))	3aJ02 シロイヌナズナ <i>rsx1</i> 変異株における糖転流の解析 段中暹 ¹ (埼玉大・院・理工)	3aK02 イワタバコ科植物の葉で生じる温度傷害の発生メカニズム 角返憲明 ¹ , 鈴木祥弘 ² , 郷達明 ¹ , 大西美輪 ¹ , 深城美弘 ¹ , 三村徹郎 ¹ (¹ 神戸大・理・生物, ² 神奈川大・理・生物)	3aL02 理研BRCの植物遺伝子リソースの保存と提供について 小林正智 ¹ , 佐々木一誠 ¹ , 山本亜紀 ¹ , 阿相幸恵 ¹ , 安部洋 ¹ (理研BRC)
9:30	3aI03 ARTADE2DB: タイリングアレイに基づいて構築されたシロイヌナズナ遺伝子モデルと高精度機能予測結果のデータベース 飯田慶 ¹ , 川口修治 ¹ , 小林紀郎 ¹ , 吉田有子 ¹ , 石井学 ¹ , 原田えりみ ¹ , 花田耕介 ^{1,2} , 松井章浩 ² 他 ¹ (理研・BASE, ² 理研・PSC)	3aJ03 イネの節で高発現するOsNramp3の機能解析 山地直樹 ¹ , 夏継星 ¹ , 佐々木明正 ¹ , 馬建鋒 ¹ (岡山大・植物研)	3aK03 ササゲプロリントランスポーターの機能解析 庄野真理子 ¹ , 山田菜美 ¹ (国際農研・熱研)	3aL03 シロイヌナズナ野生株の写真データベースの構築 井内聖 ¹ , 川村節子 ¹ , 小林正智 ¹ (理研・実験植物)
9:45	3aI04 植物生育環境・代謝システムに対するトランスオミックス解析手法の提案 尾形達之 ¹ , 近山英輔 ^{1,2} , 森岡祐介 ² , 菊地淳 ^{1,2,3,4} (理研・PSC, 横浜大・ナノバイオ, ³ 理研・CI, ⁴ 名古屋大・バイオアグリ)	3aJ04 イネのアポプラスチックバイパスフローに対するカドミウムの影響 森泉 ¹ , アリアスバレイロカルロス ¹ , ソパハンハンマド ² , 平井儀彦 ² , 村田芳行 ² (¹ 岡山大・植物研, ² 岡山大・院・自然科学)	3aK04 シロイヌナズナNAC関連転写因子VOZは非生物学的ストレス応答の制御に関与している 中井勇介 ¹ , 中平洋一 ¹ , 安居佑季子 ² , 河内孝之 ² , 椎名隆 ¹ , 高木優 ² , 光田展隆 ² , 佐藤雅彦 ² (¹ 京都府大・生命環境, ² 京大・生命, ³ 産総研・生物プロセス)	3aL04 苔類ゼニゴケにおける分子遺伝学の基盤整備: T-DNAタギング法による順遺伝学的解析手法の確立 増田晃秀 ¹ , 石崎公庸 ¹ , 齊田有桂 ¹ , 水谷未耶 ¹ , 天和勝幸 ² , 河内孝之 ¹ (¹ 京大・生命科学, ² 近畿大・生物理工)
10:00	3aI05 ATTED-II ver6: 遺伝子共発現データの条件比較・種間比較 太林武 ¹ , 木下賢吾 ¹ (東北大・情報)	3aJ05 Cd超耐性植物ヘビノネゴザとタバコにおける基本培地によるCd蓄積部位の相違について 柳澤俊輔 ¹ , 橋田慎之介 ² , 庄子和博 ² , 後藤文之 ² , 島田浩章 ¹ , 吉原利一 ² (¹ 東京理科大・基礎工, ² 電力中央研究所・環境科学)	3aK05 イネ高温登熟メタボローム〜マルチオミックス解析による米品質制御遺伝子の推定 山川博幹 ¹ , 羽方誠 ¹ , 寺尾富夫 ¹ (中央農研・北陸)	3aL05 改良酵母ワンハイブリッド法により転写制御ネットワークを明らかにしようとする試み 光田展隆 ¹ , 高木優 ¹ (産総研・生物プロセス)
10:15	3aI06 オントロジーを用いたシロイヌナズナ変異体表現型データの再定義とその検索・閲覧システムの強化 秋山顕治 ¹ , 黒谷篤之 ¹ , 篠崎一雄 ¹ , 櫻井哲也 ¹ (理研・PSC)	3aJ06 Cd超耐性植物ヘビノネゴザにおけるCd吸収動態の解析 (2) 必須金属の有無による吸収動態の変化 吉原利一 ¹ , 鈴井伸郎 ² , 石井里美 ² , 橋田慎之介 ¹ , 河地有木 ² , 山崎治明 ² , 島田浩章 ² , 藤巻秀 ² (¹ 電中研バイオ, ² 原研RIイメージング, ³ 理科大基礎工)	3aK06 稲の高温障害を抑制する遺伝資源のスクリーニングとその生理機能 山口武志 ¹ , 黒田昌治 ¹ , 山川博幹 ¹ , 羽方誠 ¹ (中央農業総合研究センター)	3aL06 次世代DNAシーケンサーを用いたシロイヌナズナ変異体の迅速な原因遺伝子同定 山口勝司 ¹ , 重信秀治 ¹ , 山田昌史 ² , 田畑亮 ^{2,3} , 豊倉浩一 ⁴ , 為重才寛 ⁴ , 岩崎昇 ⁴ , 立松圭 ⁴ 他 ¹ (¹ 基生研・生物機能解析センター, ² 東大院・理, ³ 能大院・自然, ⁴ 基生研・発生生物, ⁵ ジュネーブ大, ⁶ 基生研・生物進化, ⁷ 総研大・生命科学, ⁸ JST・ERATO)
10:30	3aI07 植物比較ゲノムデータベース SALAD database とリクエスト型解析システム Blasting SALAD Analysis 三原基広 ¹ , 伊藤剛 ¹ , 井澤毅 ¹ (生物研)		3aK07 登熟期の高温ストレスがイネ未熟種子のATP含量と種子生産性に及ぼす影響 佐々木忠将 ^{1,2} , シヤク高志 ^{1,2} , 草野博彰 ¹ , 佐藤光 ¹ , 島田浩章 ^{1,2} (¹ 東京理科大・生物工, ² 東京理大・RNA研究セ, ³ 九大・農)	3aL07 二種のスクレアーゼを組み合わせた高頻度遺伝子ターゲティング系の開発 刑部敬史 ¹ , 廣田耕志 ² , 島田浩章 ² , 武田俊一 ² , 土岐精一 ^{1,4} (¹ 生物研・植物科学, ² 京大・放射線遺伝学, ³ 東京理科大・基礎工, ⁴ 横市大・木原生物研)
10:45	3aI08 黒米化の決定要因に関する分子遺伝学的解析 小口太一 ^{1,2} , 前田寛明 ² , 山口琢也 ² , 江花薫子 ¹ , 矢野昌裕 ¹ , 梶谷武志 ² , 井澤毅 ¹ (¹ 農業生物資源研, ² 富山県農林水産総合センター, ³ 筑波大・遺伝子セ)		3aK08 イネ高温登熟耐性に関係する新規遺伝子の探索 白矢武士 ¹ , 森太紀 ² , 大久保英奈 ² , 丸山達也 ¹ , 金古堅太郎 ² , 古賀(北嶋)彩 ² , 濱田侑紀 ² , 水谷理絵 ² 他 ¹ (新潟大農・応生, ² 新潟大・院・自然科学)	3aL08 ゲノムコピー数と倍数性に基づいたABCD (Analysis Based on Copy number of genomic DNA)法による細胞1個当たりのmRNA数、タンパク質数、代謝産物数の絶対定量法の開発 島田裕士 ¹ , 大林武 ² , 高橋直紀 ² , 松井南 ³ , 坂本敦 ¹ (¹ 広大・院理, ² 東北大・情報, ³ 理研・PSC・植物ゲノム)

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時間
水分	免疫 (微生物相互作用)	シンポジウムS-07	シンポジウムS-08	シンポジウムS-09	
3aM01 エチレン合成を抑制した組換えポプラのストレス耐性 古川原隆 ¹ , 毛利武 ¹ , 中嶋信美 ² , 篠原健司 ¹ (¹ 森林総合研究所, ² 国立環境研究所)	3aN01 イネ複合病害抵抗性遺伝子WRKY45はユビキチン-プロテアソームによる分解制御を受ける 松下直 ¹ , 井上晴彦 ¹ , 後藤新悟 ¹ , 中山明 ² , 高辻博志 ¹ (¹ 農業生物資源研究所, ² 前橋工科大)	シンポジウムS-07 Functional role of the negative regulators in plants (9:00-12:00)	シンポジウムS-08 真核藻類の光合成研究の低炭素社会への貢献を考える (9:00-12:00)	シンポジウムS-09 Phytochemical Genomics: Genome-wide understanding of metabolic diversity in plants (9:00-12:00)	9:00
3aM02 緑藻アオサのDMSP生成経路の制御機構 柴田あゆみ ¹ , 景山伯春 ¹ , 深谷実 ¹ , 高倍鉄子 ² , 高倍昭洋 ² (¹ 名城大・理工, ² 名城大・総合研)	3aN02 イネPAMPs応答性MAPKカスケードからフェニルプロバノイド合成系に至るシグナル経路の解析 加星光子, 高橋章, 廣近洋彦 (農業生物資源研究所)				9:15
3aM03 SELEX法による塩生植物シチメンソウの核酸結合タンパク質の解析 山田晃世, 宮舞子, 小関良宏 (農工大・生命)	3aN03 OsPti1aが病害抵抗性抑制因子として機能するためには、細胞膜上で適切な複合体を形成する必要がある 高橋章 ¹ , 松井英謙 ¹ , 野村有子 ² , 中神弘史 ² , 廣近洋彦 ¹ (¹ 生物研, ² 理研・PSC)				9:30
3aM04 タバコ培養細胞BY-2におけるオートファジーの定量化と、高塩・高浸透圧ストレスによるオートファジー誘導の検証 高橋明大, 岩崎良輔, 森安裕三 (埼玉大理 生体制御)	3aN04 イネFOXナズナ系統のスクリーニングにより同定された複合病害抵抗性遺伝子による糸状菌に対する抵抗性機構の解析 前田哲, 菅野正治, 高辻博志, 森昌樹 (農業生物資源研究所)				9:45
3aM05 シロイヌナズナの浸透圧ストレスで活性化されるプロテインキナーゼsubclass I SnRK2の機能解析 溝口昌秀 ^{1,2} , 梅澤泰史 ¹ , 軸丸裕介 ¹ , 吉本光希 ¹ , 中島一雄 ² , 高崎寛則 ^{2,3} , 藤田泰成 ² , 白須賢 ⁴ 他 (¹ 理研・植物科学セ, ² 東大院・農学生命科学, ³ 国際農研・生物資源)	3aN05 レーザーマイクロダイセクションを用いたイネにもち病菌感染時に応答するイネ遺伝子の発現解析 田部茂, 藤澤由紀子, 木村麻美子, 西澤洋子, 南栄一 (独)農業生物資源研究所)				10:00
3aM06 シロイヌナズナにおけるカリウムトランスポーターKUP6を介した浸透圧ストレス応答と成長制御 刑部祐里子 ¹ , 桂彰吾 ¹ , 有永直子 ¹ , 長町啓太 ¹ , 田中秀典 ¹ , 山田晃嗣 ¹ , 徐劬旭 ¹ , 篠崎一雄 ² 他 (¹ 東大院・農学生命科学, ² 国際農研・生物資源, ³ 理研・植物科学セ)	3aN06 免疫レセプター抵抗性タンパク質の局在と機能におけるシャペロンタンパク質Hsp90の役割の解析 河野洋治, 八尾藍, 宝泉雄介, 島本功 (奈良先端大・バイオ)				10:15
3aM07 シロイヌナズナとイネの水ストレス応答におけるAREB/ABF-SnRK2経路の役割 藤田泰成 ^{1,2} , 吉田拓也 ^{1,3} , Chhun Tory ¹ , 中島一雄 ¹ , 藤田美紀 ¹ , 城所聡 ¹ , 溝井順哉 ¹ , 篠崎一雄 ⁴ 他 (¹ 国際農研・生物資源, ² 筑波大院・生命環境, ³ 東大院・農学生命科学, ⁴ 理研・植物科学セ)	3aN07 植物のキチン認識系を阻害する真菌LysM型エフェクターの解析 新屋友規 ¹ , 出崎能丈 ¹ , 大友一平 ¹ , 早船真広 ¹ , Anja Kombrink ² , Bart Thomma ² , Nicholas Talbot ³ , 賀来華江 ⁴ 他 (¹ 明治大・農, ² ワーゲニンゲン大学, ³ エクセター大学)				10:30
3aM08 Transient Expression Assay System Using Soybean Leaf Mesophyll Protoplasts Myint Phyu Sin Htwe Nang ¹ , Yasunari Fujita ^{1,2} , Takuya Yoshida ^{1,3} , Sachiko Sekita ³ , Kazuo Shinozaki ¹ , Kazuko Yamaguchi-Shinozaki ^{1,3} (¹ Biol. Resources Div, JIRCAS, ² Grad. Sch. Life Env. Sci., Univ. Tsukuba, ³ Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo, ⁴ Plant Sci. Ctr., RIKEN)	3aN08 リン酸化プロテオミクス手法を用いたMAMPシグナル伝達経路の解析 松井英謙 ¹ , 野村有子 ¹ , 加星(岸)光子 ² , 高橋章 ² , 廣近洋彦 ³ , 白須賢 ¹ , 中神弘史 ¹ (¹ 理化学研究所・植物科学研究センター, ² 農業生物資源研究所・植物科学研究領域・耐病性研究ユニット, ³ 農業生物資源研究所・基盤研究領域)				10:45

● 第3日 3月22日(月) 午前(9:00-12:15)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
11:00	<p>3aI09 シロイヌナズナ・イネ・ダイズの乾燥及び低温環境下における主要転写経路に関するシス因子の推定 圓山恭之進¹, 城所聡², 高崎寛則^{1,2}, 薄井順哉², 松倉智子¹, 吉田拓也^{1,2}, 小嶋美紀子³, 榊原均³他¹(¹国際農研・生物資源, ²東大院・農学生命科学, ³理研・植物科学セ)</p>		<p>3aK09 イネの高温不稔における遺伝子発現制御 川岸万紀子¹, 遠藤誠¹, 井手玲子¹, 渡辺正夫², 東谷篤志²(¹農研機構・作物研究所, ²東北大・院・生命科学)</p>	<p>3aL09 シロイヌナズナ簡易形質転換法の開発 鳴坂義弘¹, 鳴坂真理^{1,2}, 白石友紀², 岩淵雅樹¹(¹岡山生物研, ²岡山大・自然科学)</p>
11:15	<p>3aI10 マイクロアレイデータに基づいた植物ホルモン応答に関する転写制御配列の予測 吉岡洋平¹, 百町満朗¹, 時澤睦朋¹, 小山博之¹, 圓山恭之進², 篠崎和子², 山本義治^{1,3}(¹岐阜大・応生, ²国際農研, ³理研PSC)</p>		<p>3aK10 FOX hunting を用いた <i>Tellungiella halophila</i> 熱耐性付与遺伝子の探索 東由佳理¹, 石川智子¹, 坂田洋一¹, 林隆久¹, 篠崎一雄², 太治輝昭¹(¹東京農大・バイオ, ²理研・PSC)</p>	<p>3aL10 <i>Barnase-Barstar</i> システムを用いた遺伝子組換え雄性不稔スギ作出へ向けた取り組み 栗田空^{1,2}, 谷口亨^{1,2}, 小長谷賢一¹, 渡辺敦史², 田部井豊³, 石井克明¹(¹森林総研・森林バイオ, ²森林総研・林育セ, ³生物研)</p>
11:30	<p>3aI11 Illumina シークエンサーをもちいたシロイヌナズナオルターナティブプロモーターの探索 櫻井哲也¹, 黒谷篤之¹, 篠崎一雄¹, 鈴木穰², 菅野純夫², 小保方潤一⁴, 時澤睦朋³, 小山博之³他¹(¹理研・PSC, ²東大・医科研, ³岐阜大・応用生物, ⁴京都府大・生命環境)</p>		<p>3aK11 シロイヌナズナの低温誘導性転写因子遺伝子 <i>DREB1</i> の転写制御解析 城所聡^{1,2}, 圓山恭之進², 光田展隆³, 高木優³, 篠崎一雄⁴, 篠崎和子^{1,2}(¹東大院・農学生命科学, ²国際農研・生物資源, ³産総研・生物プロセス, ⁴理研・植物科学セ)</p>	<p>3aL11 DNA断片連続連結法: 汎用的な遺伝子共発現系の開発 巨松創¹, 尾形善之², 柴田大輔¹(¹かずさDNA研・ゲノムバイオテック, ²理研・PSC)</p>
11:45	<p>3aI12 22,651のオオムギ完全長cDNA配列の作成と機能解析 田中剛¹, 松本隆¹, 坂井寛章¹, 天野直己¹, 金森裕之², 栗田加奈子², 菊田有里², 神谷梢²他¹(¹生物研, ²STAFF研, ³日立GP, ⁴岡大資生研)</p>		<p>3aK12 シロイヌナズナのRNA分解制御を介した低温ストレス応答の研究 中直健太郎¹, 千葉由佳子², 松井章浩¹, 中神弘史³, 野村有子³, 田中真帆¹, 諸澤妙子¹, 石田順子¹他¹(¹理研PSC・植物ゲノム発現, ²北大・創成, ³理研PSC・植物プロテオミクス, ⁴横浜市大・木原生研)</p>	
12:00			<p>3aK13 植物の生殖成長にみられる低温ならびに高温障害の分子メカニズムの解明 阪田忠¹, 津長雄太¹, 八木橋奈史¹, 押野健¹, 三浦慎也¹, 苔米地真理¹, 藤岡智明¹, 佐藤修正^{1,2}他¹(¹東北大・院・生命科学, ²かずさDNA研究所, ³作物研, ⁴名大・生物機能開発利用研究センター)</p>	

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
<p>3aM09 ダイズのABAを介した水ストレス応答に関わるbZIP型転写因子GmAREBの機能解析 関田佐知子¹, 藤田泰成^{2,3}, Nang Myint Phyu Sin Htwe², 吉田拓也^{1,2}, 城所聡¹, 山田晃嗣¹, 戸高大輔², Jyunya Mizoi¹ 他 (¹東大院・農学生命科学, ²国際農研・生物資源, ³筑波大院・生命環境, ⁴理研・植物科学セ)</p>	<p>3aN09 白葉枯病菌エフェクターの標的因子OsRLCKsの同定と解析 山口公志¹, 石川和也¹, 古谷綾子², 落合弘和², 津下誠治³, 島本功⁴, 川崎努⁴ (¹近畿大学・農・バイオサイエンス, ²生物研, ³京府大・院・生命環境, ⁴奈良先端大・バイオサイエンス)</p>	<p>シンポジウムS-07 Functional role of the negative regulators in plants (9:00-12:00)</p>	<p>シンポジウムS-08 真核藻類の光合成研究の低炭素社会への貢献を考える (9:00-12:00)</p>	<p>シンポジウムS-09 Phytochemical Genomics: Genome-wide understanding of metabolic diversity in plants (9:00-12:00)</p>	<p>11:00</p>
<p>3aM10 大気からの蒸散要求量がイネのアクアポリン発現に及ぼす影響 村井(羽田野)麻理¹, 桑形恒男², 桜井(石川)淳子¹, 森山真久¹, 林秀洋¹, アハメードアリファ¹ (¹東北農研, ²農環研)</p>	<p>3aN10 鞭毛タンパク質フラジェリンのイネ受容体の同定と認識機構解析 桂本雄也 (バイオ大院・バイオ)</p>				<p>11:15</p>
<p>3aM11 マイクロアレイによるタネツケバナ倍數体種の水分環境に応答した発現変化解析 清水(稲継)理恵¹, 寺田愛花², 瀬々潤², 清水健太郎² (¹Plant Biology, Univ. Zurich, ²お茶大・情報科学)</p>	<p>3aN11 植物の細胞死におけるATP動態の可視化 初谷紀幸^{1,2}, 今村博臣³, 野地博行⁴, 永井健治² (¹北海道大・連携研セ, ²北海道大・電子研, ³大阪大・産研, ⁴東京大・工)</p>				<p>11:30</p>
<p>3aM12 シロイヌナズナの水分屈性に必須なMIZ1タンパク質の局在解析 山崎誠和¹, 小林啓恵¹, 宮沢豊¹, 高橋秀幸¹ (東北大学・院・生命科学)</p>					<p>11:45</p>
<p>3aM13 気孔閉口因子SLAC1を機能欠失したイネ突然変異株の単離と解析 植見健介¹, 廣塚祥子¹, 射場厚¹ (九州大院・理)</p>					<p>12:00</p>

● 第3日 3月22日(月) 午後(14:00-17:00)

時 間	A会場	B会場	C会場	D会場
14:00			発生・分化・発芽・休眠 3pC01 イネにおけるKNOX遺伝子の自己制御 津田勝利 ¹ , 伊藤幸博 ² , 佐藤豊 ³ , 倉田のり ¹ (¹ 遺伝研, ² 東北大・農, ³ 名古屋大・農)	発生・分化 3pD01 シロイヌナズナ側根形成における時空間 特異的なオーキシン応答の制御 城井駿平 ¹ , 小野田誠 ² , 郷達明 ¹ , 三村徹郎 ¹ , 田坂昌生 ² , 深城英弘 ¹ (¹ 神戸大院・理・生物, ² 奈良先端大・バイオ)
14:15			3pC02 Protein interactions connect two cell regulatory pathways in Arabidopsis roots Akie Shimotohno, Renze Heidstra, Ben Scheres (Mol.Gen. Utrecht University)	3pD02 シロイヌナズナ側根欠失変異体 <i>str</i> のサブ レッサー変異体 <i>ssl/hasty</i> の解析 徳永綾子 ¹ , 郷達明 ¹ , 三村徹郎 ¹ , 田坂昌生 ² , 深城英弘 ¹ (¹ 神戸大・院・理・生, ² 奈良先端 大・バイオ)
14:30			3pC03 シロイヌナズナの <i>ATML1</i> 遺伝子は表皮特 異的な遺伝子の発現を正に制御する 菫田忍, 吉田彩香 (大阪大学・理・生物)	3pD03 シロイヌナズナ側根形成におけるLBD16/ ASL18の下流遺伝子LLPL2の解析 植山碧 ¹ , 上原健生 ² , 郷達明 ¹ , 奥島葉子 ³ , 三 村徹郎 ¹ , 田坂昌生 ³ , 深城英弘 ¹ (¹ 神戸大院・ 理・生物, ² 神戸大院・自然科学, ³ 奈良先端 大・バイオ)
14:45			3pC04 イネ種子における遊離リシン含量制御機 構の解析 川勝泰二, 高岩文雄 (生物研)	3pD04 シロイヌナズナの葉の形成とmicroRNAの 発現制御に関わるAS1およびAS2タンパク 質の相互作用 上野宜久 ¹ , 杉山将宏 ¹ , 川端真一 ¹ , 町田泰則 ¹ (¹ 名古屋大学 大学院 理学研究科, ² 中部 大学)
15:00			3pC05 シロイヌナズナのABAシグナリングに関わ る3種のSnRK2タンパク質リン酸化酵素は 種子の成熟と環境ストレス耐性を制御する 中島一雄 ¹ , 藤田泰成 ^{1,2} , 圓山恭之進 ¹ , 篠崎 一雄 ³ , 篠崎和子 ^{1,4} (¹ 国際農研・生物資源, ² 筑波大院・生命環境, ³ 理研・植物科学セ, ⁴ 東大院・農学生命科学)	3pD05 シロイヌナズナのAS1とAS2遺伝子による 葉器官からの不定芽形成抑制機能 深澤弘 ¹ , 岩崎まゆみ ² , 池崎仁弥 ³ , 小島昌 子 ^{1,2} , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ^{1,2} (¹ 中部大院・ 応用生物, ² 中部大・植物バイオ, ³ 名大院・ 生命理学)
15:15			3pC06 シロイヌナズナ種子油脂合成遺伝子の発現 活性化に関わるDREBサブファミリー転写 因子 河合都妙, 伊藤筋嗣, 松本貴之, 前尾健一 郎, 中村研三 (Lab.Biochem., Grad.Sch. Bioagric.Sci., Nagoya Univ.)	3pD06 シロイヌナズナの葉の軸形成に関わるAS1 とAS2が制御する因子の解析 岩崎まゆみ ¹ , 高橋広夫 ^{1,2} , 岩川秀和 ¹ , 深澤 弘 ² , 小島昌子 ^{1,2} , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ^{1,2} (¹ 中部大・植物バイオ, ² 中部大院・応用生 物, ³ 名大院・生命理学)
15:30			3pC07 シロイヌナズナHSI2サブファミリーB3因 子による種子成熟プログラム抑制機構 總飼聖子 ¹ , 河合都妙 ¹ , 近藤有里 ¹ , 前尾健一 郎 ¹ , 小内清 ² , 石浦正寛 ² , 中村研三 ¹ (¹ 名古屋 大・院生命農・生化, ² 名古屋大・遺伝子)	3pD07 細胞分裂周期から核内倍加周期への移行に 影響を与える新規因子EALは葉の向軸側の 性質獲得に必要なである 石橋奈々子 ¹ , 上野宜久 ¹ , 金丸京子 ² , 小島昌 子 ³ , 小林哲夫 ³ , 町田千代子 ³ , 町田泰則 ¹ (¹ 名古屋大・院・理, ² 名古屋大・院・農, ³ 中 部大・応用生物)
15:45			3pC08 生物発光リアルタイム測定解析システム を使ったシロイヌナズナの油脂合成制御 変異株の網羅的スクリーニング 河合都妙 ¹ , 小内清 ^{2,3} , 鈴木孝征 ⁴ , 前尾健一 郎 ¹ , 石浦正寛 ^{2,3} , 中村研三 ¹ (¹ 名古屋大・院 生命農・生化, ² 名古屋大・遺伝子, ³ JST先端 計測, ⁴ 名古屋大・G-COE)	3pD08 シロイヌナズナのELONGATA3はAS2と共に 葉の形態形成に関わる 小島昌子 ^{1,2} , 今井智哉 ¹ , 岩崎まゆみ ² , 松村 葉子 ³ , 上野宜久 ³ , 町田泰則 ³ , 町田千代子 ^{1,2} (¹ 中部大・応用生物, ² 中部大・植物バイオ, ³ 名大院・理・生命理学)

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p data-bbox="188 236 360 261">ホルモン・細胞周期</p> <p data-bbox="121 278 427 378">3pE01 γ線照射胞子より単離したゼニゴケオーキシン耐性株の解析 野々村麻衣子¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸², 河内孝之¹ (¹京大・生命科学, ²近畿大・生物理工)</p> <p data-bbox="121 438 427 538">3pE02 苔類ゼニゴケにおけるMplAAを介したオーキシン信号伝達の機能解析 加藤大貴¹, 石崎公庸¹, 大和勝幸², 河内孝之¹ (¹京大・生命科学, ²近畿大・生物理工)</p> <p data-bbox="121 576 427 676">3pE03 L-AOPPのオーキシン生合成阻害作用の解析 小倉岳彦¹, 佐々木江理子², 綾野まどか¹, 嶋田幸久¹ (¹理研・PSC, ²総研大・先端科学)</p> <p data-bbox="121 736 427 927">3pE04 ミトコンドリアに局在するトランスロケーターの欠損における細胞内ATP量の減少は、核相の変動を介した生育に影響を与える 濱崎英史^{1,2}, 吉積毅¹, 樋口美栄子¹, 高橋直紀¹, 黒森崇³, 井村優子³, 島田浩章³, 松井南¹ (¹理研PSC・植物ゲノム機能研究グループ, ²東京理科大学大学院・生物工, ³理研PSC・機能開発研究グループ)</p> <p data-bbox="121 949 427 1198">3pE05 Title- A homologue of mitochondrial translocator subunit TIM50 modulates endoreduplication in darkness Shailesh Kumar^{1,2}, Hiroaki Hongo², Takeshi Yoshizumi¹, Hiroki Hara², Arata Yoneda¹, Naoki Takahashi¹, Hiroaki Shimada^{1,2}, Nagata Noriko¹他 (¹Plant functional genomics research teamgroup, RIKEN Plant Science Centre., ²Dep. Bio. Sci. Tech. Tokyo University of science., ³Graduate school of Nanobioscience, Yokohama City University, ⁴Faculty of science, Japans women university.)</p> <p data-bbox="121 1219 427 1374">3pE06 塩ストレス条件下でのメリステム活性の維持に必要なRSS1はProtein phosphatase 1と相互作用する 小川大輔¹, 阿部清美², 宮尾安藝雄², 小嶋美紀子², 榊原均², 水谷忠¹, 森田悠¹, 戸陽介¹他 (¹名古屋大学, ²農業生物資源研究所, ³理化学研究所・植物科学研究センター)</p> <p data-bbox="121 1395 427 1474">3pE07 概日時計による細胞周期の調節機構の解析 北山陽子¹, 西脇妙子¹, 近藤孝男^{1,2} (¹名古屋大・理, ²CREST, JST)</p> <p data-bbox="121 1576 427 1687">3pE08 オーロラキナーゼによる発生分化調節機構のイメージング解析 松永幸大¹, 栗原大輔², 大村知広¹, 浅田拓也¹, 万代文子³, 福井希一¹ (¹阪大・工・生命先端, ²名大・理・生命理学)</p>			<p data-bbox="1145 236 1246 261">転写後制御</p> <p data-bbox="1050 278 1353 417">3pH01 uORFがコードするペプチドにより制御されるシロイヌナズナ遺伝子の探索 竹本まり子¹, 渡部峻², 遠洞弥生³, 小山博彰³, 蝦名績², 高橋広夫⁴, 内藤哲², 尾之内均¹ (¹北大・院農, ²北大・院生命科学, ³北大・農, ⁴中部大・応用生物)</p> <p data-bbox="1050 438 1353 555">3pH02 DYWドメインを持つPPRタンパク質はミトコンドリアcox1 mRNAのスプライシングを促進する 一瀬瑞穂, 田崎瑛示, 杉田千恵子, 杉田護 (¹名大・遺伝子)</p> <p data-bbox="1050 576 1353 715">3pH03 光合成に影響を及ぼすイネミトコンドリア Pentatricopeptide repeat mpr25変異体の解析 戸田拓士¹, 藤井壮太¹, 野口航², 風間智彦², 鳥山欽哉¹ (¹東北大・農, ²ARC Centre of Excellence Plant Energy biology, U.W.A., ³東大・理)</p> <p data-bbox="1050 736 1353 853">3pH04 葉緑体ゲノムに存在するrps16遺伝子は機能しているのか? 中野真之¹, 杉浦昌弘^{1,2} (¹名古屋市大・システム自然, ²福山女学園・福山人間学研究センター)</p> <p data-bbox="1050 949 1353 1066">3pH05 タバコ葉緑体psbD-psbCにみられる翻訳共役 足達由佳¹, 黒田洋詩¹, 湯川泰¹, 杉浦昌弘^{1,2} (¹名古屋市大・システム自然科学, ²福山女学園・福山人間学研究センター)</p> <p data-bbox="1050 1219 1353 1300">3pH06 葉緑体atpB-atpE mRNAの翻訳 鈴木晴香¹, 黒田洋詩¹, 湯川泰¹, 杉浦昌弘^{1,2} (¹名古屋市立大学, ²福山女学園)</p>	<p data-bbox="1366 278 1422 304">14:00</p> <p data-bbox="1366 438 1422 463">14:15</p> <p data-bbox="1366 576 1422 602">14:30</p> <p data-bbox="1366 736 1422 761">14:45</p> <p data-bbox="1366 949 1422 974">15:00</p> <p data-bbox="1366 1219 1422 1244">15:15</p> <p data-bbox="1366 1395 1422 1421">15:30</p> <p data-bbox="1366 1576 1422 1602">15:45</p>

● 第3日 3月22日(月) 午後(14:00-17:00)

時間	A会場	B会場	C会場	D会場
16:00			<p>3pC09 イネの芒形成に関与する遺伝子の解析 鳥羽大暉, 大森良弘, 平野博之 (東大院・理)</p>	<p>3pD09 シロイヌナズナ <i>ASYMMETRIC LEAVES2</i> 遺伝子と rRNA 前駆体のプロセッシングに関わる DEAD box RNA helicase の変異は葉の軸性の確立に影響する 松村葉子¹, 林里香¹, 大林祝², 小島晶子³, Julio Saez-Vasquez⁴, Manuel Echeverria⁴, 杉山宗隆², 町田千代子³他 (1名古屋大・理, 2東京大・理, 3中部大・応用生物, 4Pergignan Univ., France)</p>
16:15			<p>3pC10 イネ穂の形態を制御する <i>TAW1</i> 遺伝子の解析 吉田明希子¹, 安野奈緒子¹, 笹尾真史¹, 北口善教¹, 佐藤豊², 長村吉見², 高木恭子³, 飯田滋³他 (1東大院・農生命, 2生物研, 3基生研, 4岡山大・資生研)</p>	<p>3pD10 シロイヌナズナの葉の向背軸分化を特異的に阻害する低分子化合物の探索 中川彩美¹, 山本高大², 大賀一臣², 車柄允³, 禹濟泰^{2,3}, 永井和夫^{2,3}, 小島晶子^{1,2}, 町田泰則⁴他 (1中部大・植物バイオ, 2中部大院・応用生物, 3中部大・生物機能開発研, 4名古屋大院・理)</p>
16:30			<p>3pC11 イネ花序形成においてメリステムの相転換を制御する APO1/RFL ネットワークの解析 安野奈緒子¹, 佐藤豊², 駱奕¹, 長村吉見², 経塚淳子¹ (1東大院・農学生命科学, 2農業生物資源研究所)</p>	<p>3pD11 The Sequences in The AS2/LOB Domain of <i>ASYMMETRIC LEAVES2</i> (AS2) are Required for its Localization to The Sub-nuclear Body around The Nucleolus 羅麗蘭¹, 安藤沙友里², 笹部美知子¹, 町田千代子^{2,3}, 町田泰則¹ (1名大・理, 2中部大院・応用生物, 3中部大・植物バイオ)</p>
16:45			<p>3pC12 イネ科植物のメリステムの相転換を制御する MADS-box 遺伝子 小林薫¹, 佐藤豊², 長村吉見², 木水真由美³, 吉田均⁴, 経塚淳子¹ (1東大院・農生命, 2農業生物資源研究所, 3中央農研・北陸, 4作物研究所)</p>	<p>3pD12 根の形態形成におけるグルタミン合成酵素遺伝子 <i>GS1.2</i> の機能解析 三井麻利江¹, 新谷考央^{1,2}, 宮本摩由^{1,2}, 高橋秀樹³ (1横浜市立大学・本原生物学研究所, 2理化学研究所・植物科学研究センター, 3ミシガン州立大学)</p>

E会場	F会場	G会場	H会場	時間
<p>3pE09 ヒメツリガネゴケの不等分裂幹細胞におけるCDKAの機能解析 巻口勇馬¹, 日渡祐二^{2,3}, 長谷部光泰^{2,3,4}, 藤田知道⁵ (¹北大・院生命, ²基生研・生物進化, ³総研大・生命科学, ⁴科技振・ERATO, ⁵北大・院理)</p>				16:00
<p>3pE10 アブシジン酸により誘導される細胞分裂と細胞分化に関わる新奇因子の同定と解析 土屋祐弥¹, 中村康平², 坂田洋一², Ralph Quatrano³, 長谷部光泰^{4,5,6}, 藤田知道⁷ (¹北大・院生命, ²東農大・応生, ³Dept.of Biol., Washington Univ., ⁴科技振・ERATO, ⁵基生研・生物進化, ⁶総研大・生命科学, ⁷北大・院理)</p>				16:15
<p>3pE11 DNA二重鎖切断に応答したB2型サイクリン依存性キナーゼのタンパク質分解機構の解析 中嶋香織, 稲垣宗一, 梅田正明 (奈良先端大)</p>				16:30
<p>3pE12 【演題取り消し】</p>				16:45

● 第3日 3月22日(月) 午後(14:00-17:00)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
	オミックス			光受容体
14:00	<p>3pI01 オオムギの遺伝子共発現ネットワーク解析 持田恵一^{1,2}, 上原由紀子^{1,2}, 吉田拓広¹, 櫻井哲也¹, 篠崎一雄^{1,2} (理研・PSC, ²理研・バイオマス)</p>			<p>3pL01 苔類ゼニゴケの青色光受容体フォトロピンの単離と青色光応答の解析 小松愛乃¹, 坪井秀憲², 末次憲之², 石崎公庸¹, 大和勝幸³, 和田正三², 河内孝之¹ (京大・生命科学, ²九州大・院理, ³近畿大・生理理工)</p>
14:15	<p>3pI02 ダイズ発芽種子根端部における冠水ストレス応答のプロテオーム解析 南條洋平¹, Ludovit Skultety², Lubica Uvackova², Katarina Klubickova², Martin Hajdich², 小松節子¹ (農研機構・作物研, ²スロバキア科学アカデミー)</p>			<p>3pL02 PP1調節サブユニット PRS2は気孔の青色光情報伝達を制御する 武宮淳史, 矢野貴之, 山内翔太, 有吉千絵, 島崎研一郎 (九大院・理)</p>
14:30	<p>3pI03 単細胞緑藻クラミドモナスによる高CO₂誘導性のヒドロキシプロリンに富む細胞外局在糖タンパク質の発現 馬場将人, 鈴木石根, 白岩善博 (筑波大・院・生命環境)</p>			<p>3pL03 シロイヌナズナ孔辺細胞青色光情報伝達における RPT2の機能解析 堤俊文¹, 武宮淳史², 原田明子³, 島崎研一郎² (九大院・システム生命, ²九大院・理, ³大阪医・生物)</p>
14:45	<p>3pI04 グラフクラスターリングに基づくシロイヌナズナ代謝物相関モジュールの特徴づけ 福島敦史¹, 草野都^{1,2}, レダステイクヘンク¹, 有田正規^{1,3}, 斉藤和季^{1,4} (理研・植物科学研究所, ²横浜市立大・木原生物学研究所, ³東大院・理, ⁴千葉大院・薬)</p>			<p>3pL04 免疫組織染色による青色光に依存した孔辺細胞細胞膜 H⁺-ATPase のリン酸化の検出 林真妃, 井上晋一郎, 高橋宏二, 木下俊則 (名古屋大・院理・生命理学)</p>
15:00	<p>3pI05 ReSpect: 植物代謝産物のMS/MS データベースとデータリソース 澤田有司¹, 中林亮¹, 山田豊¹, 鈴木実¹, 秋山顕治¹, 櫻井哲也¹, 松田史生^{1,2}, 平井優美^{1,2} (理研・植物科学研究所, ²神戸大, ³JST CREST, ⁴千葉大・薬院)</p>			<p>3pL05 Stomatal response to green light Yin Wang, 野口航, 寺島一郎 (Dept. of Biological Sciences, Graduate School of Science, The University of Tokyo)</p>
15:15	<p>3pI06 LC/MS/MSによるイネ科植物のグルコシルセラミドの分子種分析 今井博之, 渡辺雅之 (甲南大・院・自然科学)</p>			<p>3pL06 シロイヌナズナ phot1のアミノ酸N476とK475はLOV2によるキナーゼ光制御に関わる 嘉祥寺谷壺子, 岡島公司, 徳富哲 (大阪府大・院・理)</p>
15:30	<p>3pI07 ¹³CO₂および高CO₂によるエゾノギシギシのシュウ酸代謝解析 宮城敦子¹, 川合真紀^{1,2}, 内宮博文^{1,3} (埼玉大・環境科学セ, ²埼玉大・院・理工, ³岩手生工研)</p>			<p>3pL07 シロイヌナズナの網羅的転写因子過剰発現系統より単離された光により核局在が制御されている転写因子 ZAT9の機能解析 近藤陽一^{1,2}, 吉積毅², 岡義人², 川島美香², 栗山朋子², 長谷川由果子², 後藤裕人², 秋山顕治² (関東学院大学・工・物質生命, ²理研・PSC, ³NECソフト, ⁴産総研・ゲノムファクトリー研究部門)</p>
15:45	<p>3pI08 栄養欠乏条件におけるリンドウの代謝プロファイリング 高橋秀行¹, 今村智弘¹, 宮城敦子², 内宮博文² (岩手生工研, ²埼玉大・環境科学研究所)</p>			<p>3pL08 弱光下で異常な形質を示すシロイヌナズナ CRES-T 系統の単離・解析 藤原すみれ, 光田展隆, 高木優 (産総研・生物プロセス)</p>
16:00	<p>3pI09 代謝および転写プロファイルデータの統合解析によるシロイヌナズナ UV-B 防御代謝機構の解明 草野都^{1,2}, 峠隆之^{1,3}, 福島敦史¹, 小林誠¹, 林高美¹, 大槻暉¹, 近藤陽一¹, 後藤裕人¹ (理研・PSC, ²木原生物学研, ³MPIMP, ⁴千葉大・院・薬)</p>			<p>3pL09 フィトクロム B の N 末端領域の下流因子を同定するための挑戦的な劣性変異体スクリーニング法の開発 松下智直 (九大院・農)</p>
16:15	<p>3pI10 液胞膜トランスポーター候補遺伝子過剰発現シロイヌナズナ植物体における代謝物蓄積変動の解析 佐々木亮介^{1,2}, 杉山裕子^{2,5}, 大西美輪^{2,5}, 姉川彩^{2,5}, 澤田有司^{1,5}, 平井優美^{1,5}, 三村徹郎^{2,5}, 青木孝^{1,5} (かずさ DNA 研, ²兵庫県立大, ³神戸大・理, ⁴理研・PSC, ⁵JST・CREST)</p>			<p>3pL10 イネフィトクロム B 変異体における機能回復変異体の解析 加川貴俊, 稲垣言要, 西村実, 高野誠 (農業生物資源研究所)</p>

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
<p>イオン・塩・金属</p> <p>3pM01 トウモロコシ鉄栄養変異体ysI及び$ys3$のマイクロアレイ解析 野副朋子¹, 笈雄介¹, 中西啓仁¹, 西澤直子^{1,2} (¹東大院・農, ²石川県立大・生物資源)</p> <p>3pM02 転写因子IDEF1による鉄栄養感知機構の探索 小林高範¹, 板井玲子¹, アウンメイ サン^{1,2}, 瀬野浦武志¹, 中西啓仁¹, 西澤直子^{1,2} (¹東大院・農, ²石川県立大・生物資源工学)</p> <p>3pM03 シロイヌナズナの鉄吸収における長距離シグナル伝達の役割 榎本裕介¹, 橋田慎之介², 庄子和博³, 島田浩章⁴, 吉原利一², 後藤文之² (¹東理大・生物工, ²電中研・環境研)</p> <p>3pM04 鉄応答が異常なシロイヌナズナ突然変異体の解析 荒木良二, 村田純 ((財)サントリー生物有機化学研究所)</p> <p>3pM05 糖脂質合成の増加はストレス耐性を高める Uddin Md. Imtiaz¹, Yanhua Qi², 高祖崇好¹, Yin Lina¹, Amin Elsadin Eltayeb¹, 霜村典宏^{1,3}, 松井健二³, 榑剛⁴他 (¹鳥取大・農, ²浙江大・生命科学(中国), ³山口大・農, ⁴北海道東海大・生物科学工学)</p> <p>3pM06 シュガービートにおけるペタイン/プロリントランスポーターの組織特異的な発現とコリン輸送について 山田奈々¹, 田中義人¹, 高倍昭洋² (¹名城大院・総合学術, ²名城大・総合研)</p> <p>3pM07 耐塩性ラン藻の<i>Aphanothece halophytica</i>のmrp-like 遺伝子クラスターはNa⁺/H⁺ アンチポーターとして機能する 機原将太¹, 田中義人¹, 中村辰之介², 高倍昭洋³ (¹名城大院・総合学術, ²新潟薬科大・薬, ³名城大・総合研)</p> <p>3pM08 耐塩性ラン藻<i>Aphanothece halophytica</i>における分泌性アルカリフォスファターゼ PhoDの機能解析 景山伯春¹, Keshawanand Tripathi², Ashwani K. Rai³, 高倍昭洋² (¹名城大・理工, ²名城大・総合研, ³パラナスヒンズー大・植物)</p> <p>3pM09 環境ストレスに応答したダイズのガラクトキノール合成遺伝子発現とエチレンシグナル 小島花織¹, 山口春香¹, 奥田宗広², 石橋勇志³, 湯浅高志⁴, 井上真理⁴ (¹九大・農, ²九大院・生物資源, ³佐賀大・海浜七, ⁴九大院・農・資源生物)</p>		<p>シンポジウムS-10 ベールを脱ぎ始めた植物オートファジー (14:00-17:00)</p>	<p>シンポジウムS-11 Plant innate immunity (14:00-16:30)</p>	<p>シンポジウムS-12 New insights into Auxin research (14:00-16:40)</p>	<p>14:00</p> <p>14:15</p> <p>14:30</p> <p>14:45</p> <p>15:00</p> <p>15:15</p> <p>15:30</p> <p>15:45</p> <p>16:00</p> <p>16:15</p>

● 第3日 3月22日(月) 午後(14:00-17:00)

時 間	I 会場	J 会場	K 会場	L 会場
16:30	3pL11 同位体酸素環境下で生育した光合成生物の全代謝物の網羅的解析 鈴木秀空, 嶋田典基, 荒武, 桜井望, 柴田大輔, 青木考 (かずさDNA研)			3pL11 イネ緑葉におけるフィトクロムAの発現解析 森山崇 ^{1,2} , 加川貴俊 ² , 稲垣言要 ² , 岩本政雄 ² , 宮尾光恵 ² (¹ 東京大院・総合文化, ² 生物資源研)
16:45				3pL12 イネ・フィトクロム遺伝子プロモーターの発現特性と機能相補性についての解析 馬場(笠井)晶子 ^{1,2} , 原奈穂 ¹ , 高野誠 ³ (生物研・植物, ² 東大院・新領域, ³ 農林水産技術会議)

I会場-N会場 (X,Y,Z会場)

M会場	N会場	X会場	Y会場	Z会場	時 間
		<p>シンポジウムS-10 ベールを脱ぎ始めた植物オートファジー (14:00-17:00)</p>	<p>シンポジウムS-11 Plant innate immunity (14:00-16:30)</p>	<p>シンポジウムS-12 New insights into Auxin research (14:00-16:40)</p>	<p>16:30 16:45</p>